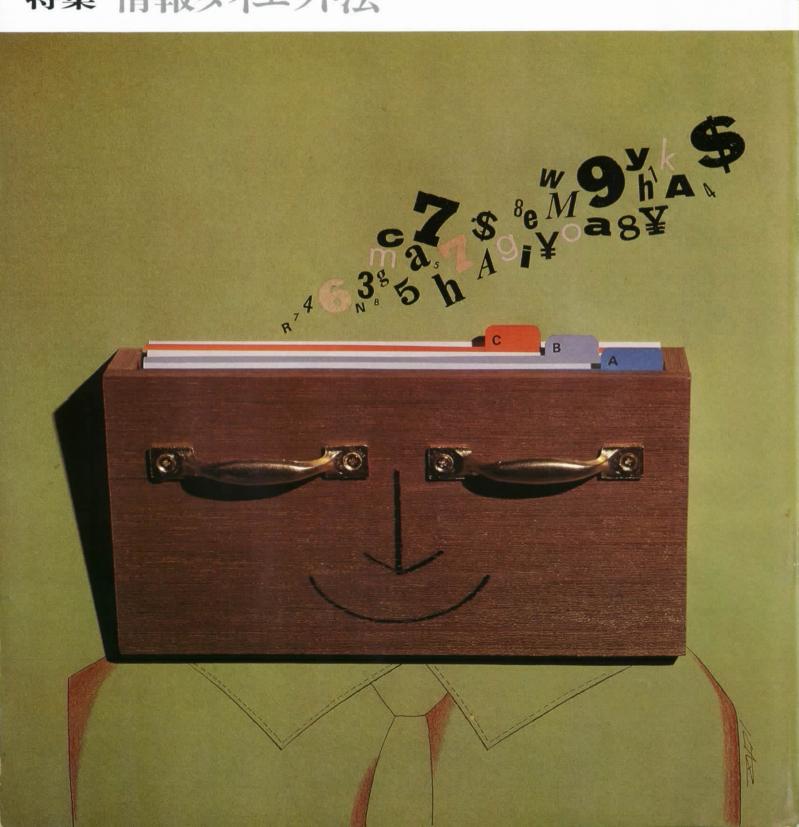
### 21世紀73十三人

第16号

特集 情報ダイエット法





21世紀コラム       中村 元	表紙/クロイワ	
21世紀コラム   深海博明   括字中毒と活字離れ   4   4   4   4   4   5   2		16号●
中村隆秀   複数の政治目標   4	21     紀 ¬ ¬ /	2
控験会   21世紀のソフトづくり   牧野 昇/松下 寛/笠井章弘   11	(株体体の) (ロチ中珠と位于離れ	3
控験会   21世紀のソフトづくり   牧野 昇/松下 寛/笠井章弘   11		
牧野 昇 / 松下 寛 / 笠井章弘   11   ■中東産油国見てある記 / 奥山晃希   15   2   大田 充 五代利矢子   16   五代利矢子   20   21世紀への目   21   21   21   21   21   21   21   2	一 単行 貝 立春のワイン	5
牧野 昇 / 松下 寛 / 笠井章弘   11   ■中東産油国見てある記 / 奥山晃希   15   2   大田 充 五代利矢子   16   五代利矢子   20   21世紀への目   21   21   21   21   21   21   21   2	座談会 21世紀のソフトづくり	
国際社会と日本 / 河合秀和		6
■中東産油国見てある記/奥山晃希     対    対    対	牧野 昇/松下 寬/笠井章弘	
対 談 対立から協調へ 五代利矢子 20  ■政策科学研究所 / 放射線被曝と環境データ 20  21世紀への目 21  ●特集 / 情報ダイエット法  対 談 情報ダイエット時代 加藤秀俊 下村満子 26  「下村満子 26  「村満子 26  「下村満子 26  「「村本子 26  「「村本子 26  「「村本子 26	国際社会と日本/河合秀和	11
対	■中東産油国見てある記/奥山晃希	15
取り	対 対 対 な か と 均 調 な	
■政策科学研究所 / 放射線被曝と環境データ 21世紀への目 21  ●特集/情報ダイエット法  対 談 情報ダイエット時代 / 加藤秀俊 下村満子 26  「下村満子 26  「下村満子 26  「下村満子 31  「情報ダイエットのすすめ / 山田宗睦 32  「情報ダイエット法 / 尾関通允 35  対 談 情報ダイエット 41  私の情報ダイエット / 虫明亜呂無 42  おいしいものを… / 高平哲郎 41  私の情報ダイエット / 虫明亜呂無 42  「南方特別留学生トウキョウ日記」「わたしの茶の間」 49  おじゃまします 私の近況 東畑精一さん 50 天地総子 河合三良 高原須美子 52  新メンバー紹介 久米昭二さん 54  部会活動報告 55	N     N   N   N   N   N   N   N   N	16
●特集/情報ダイエット法  対 談 情報ダイエット時代 加藤秀俊 下村満子 26  ■感性のみ/佐賀和光 31 情報ダイエットのすすめ/山田宗睦 32 ■情報ダイエット法/尾関通允 35 対 談 情報ダイエット 梅原 猛 傷見俊輔 36  ■おいしいものを…/高平哲郎 41 私の情報ダイエット/虫明亜呂無 42  **** *** *** *** *** *** *** *** ***		20
●特集/情報ダイエット法  対 談 情報ダイエット時代 加藤秀俊 下村満子 26  ■感性のみ/佐賀和光 31 情報ダイエットのすすめ/山田宗睦 32 ■情報ダイエット法/尾関通允 35 対 談 情報ダイエット 梅原 猛 鶴見俊輔 36 ■おいしいものを…/高平哲郎 41 私の情報ダイエット/虫明亜呂無 42  ***********************************		
対 談 情報ダイエット時代 加藤秀俊 下村満子 26  ■感性のみ / 佐賀和光 31 情報ダイエットのすすめ / 山田宗睦 32 ■情報ダイエット法 / 尾関通允 35 対 談 情報ダイエット 梅原 猛 鶴見俊輔 36 ■おいしいものを… / 高平哲郎 41 私の情報ダイエット   虫明亜呂無 42  ■おいしいものを… / 高平哲郎 42  ***********************************		21
下村満子   で	●特集/情報ダイエット法	
下村満子   で	対 数 は初ガノェ…し時件 m m 系体	
■感性のみ/佐賀和光 31 情報ダイエットのすすめ/山田宗睦 32 ■情報ダイエット法/尾関通允 35 対 談 情報ダイエット 極原 猛 鶴見俊輔 36 ■おいしいものを…/高平哲郎 41 私の情報ダイエット/虫明亜呂無 42  ***********************************		26
情報ダイエットのすすめ/山田宗睦  ■情報ダイエット法/尾関通允  対談 情報ダイエット  梅原 猛 傷見俊輔  ■おいしいものを…/高平哲郎  私の情報ダイエット/虫明亜呂無  ●フォーラムズ・フォーラム  2001年文庫 「南方特別留学生トウキョウ日記」「わたしの茶の間」 49 おじゃまします  取畑精一さん 50 天地総子 河合三良 高原須美子 52 新メンバー紹介 久米昭二さん  第会活動報告 55	下不行间 <del>丁</del>	
■情報ダイエット法/尾関通允 対談 情報ダイエット 極原 猛 傷見俊輔  おいしいものを…/高平哲郎 私の情報ダイエット/虫明亜呂無 ・	■感性のみ/佐賀和光	31
対談 情報ダイエット 梅原 猛 鶴見俊輔  ■おいしいものを…/高平哲郎 私の情報ダイエット/虫明亜呂無 42  ***********************************	情報ダイエットのすすめ/山田宗睦	32
対談 情報ダイエット 梅原 猛 鶴見俊輔  ■おいしいものを…/高平哲郎 私の情報ダイエット/虫明亜呂無 42  ***********************************	■情報ダイエット法/尾関通允	35
### ### ### ### ### ### ### #### ####		
### ### ### ### #####################		36
私の情報ダイエット/虫明亜呂無  ***  ***  ***  ***  ***  ***  ***	鶴見俊輔	
私の情報ダイエット/虫明亜呂無  ***  ***  ***  ***  ***  ***  ***	■おいしいものを…/高平哲郎	/, 1
<ul> <li>部会メンバー・アンケート回答 45</li> <li>●フォーラムズ・フォーラム</li> <li>2001年文庫 『南方特別留学生トウキョウ日記』『わたしの茶の間』 49</li> <li>おじゃまします 私の近況</li> <li>東畑精一さん 50 天地総子 河合三良 高原須美子 52</li> <li>新メンバー紹介 久米昭二さん 54</li> <li>部会活動報告 55</li> </ul>		
●フォーラムズ・フォーラム  2001年文庫 『南方特別留学生トウキョウ日記』『わたしの茶の間』 49  おじゃまします 私の近況  東畑精一さん 50 天地総子 河合三良 高原須美子 52  新メンバー紹介 久米昭二さん 54  部会活動報告 55		42
2001年文庫       『南方特別留学生トウキョウ日記』『わたしの茶の間』 49         おじゃまします       私の近況         東畑精一さん 50       天地総子 河合三良 高原須美子 52         新メンバー紹介 久米昭二さん       54         部会活動報告 55		45
おじゃまします        東畑精一さん 50     天地総子 河合三良 高原須美子 52       新メンバー紹介 久米昭二さん     54       部会活動報告 55		
東畑精一さん 50 天地総子 河合三良 高原須美子 52 新メンバー紹介 久米昭二さん 55 部会活動報告 55	2001年文庫 『南方特別留学生トウキョウ日記』 『わたしの茶の間』	49
新メンバー紹介 久米昭二さん 54 部会活動報告 55	おじゃまします	
部会活動報告 55	東畑精一さん 50 天地総子 河合三良 高原須美子	52
Constitution was also as	新メンバー紹介 久米昭二さん	54
●21世紀フォーラム部会メンバー 56	部会活動報告	55
	●21世紀フォーラム部会メンバー	56



# 南米での国際会議

中村

元

東方学院院長/東方大学名誉教授=松本重治部会

スネスコおよびアルゼンチン政府の後デイレスで「東西に関する国際会議」が開がれ、招待されて出かけてみたが、かたくしにとっては全く新しい経験でわたくしにとっては全く新しい経験であった。

なにしろ英語が通じないのに驚いた。大きなホテルのフロントの人たちが、てんで英語を知らない。「ワン・トゥー・スリー」さえも知っていない。商店などでリー」さえも知っていない。商店などでは勿論である。ラテン・アメリカ全体がは勿論である。ラテン・アメリカ全体がいった趣きがある。

これと同時に開かれたラテン・アメリカ全体が リック関係の勿論である。ラテン・アメリカ全体が リック関係の勿論である。ラテン・アメリカ全体が リック関係の

学者十二人が集まったが、東西会議のほうでは、十人の発表者が講演した。国籍うでは、十人の発表者が講演した。国籍りでは、エジプト、メキシコ、オーストラリア、西ドイツ、スペイン、インド、イタリア、日本、ブラジル、ベニンにわたる。開会式はブエノス・アイレス市の公会堂で行なわれたが、全部スペイン語であり、通訳はつかない。参加している諸学り、通訳はつかない。参加している諸学り、通訳はつかない。参加している諸学者には、なかなか英語が通じない。カトリック関係の人々はドイツ語が通じるの

のイア・ホーンを使っていたのは、今回の東西会議で、英語への同時通訳

ニューヨークから来たアジア人と、わたくしとの二人だけであった。あとの百人近い人々は全部スペイン語が解るのである。ヨーロッパ人たちも全部スペイン語解るのであるがもしい人、好ましい人々を招待したためであるかもしれない。

リカ諸国があの事件のときに一斉にアル 事件は、ラテン・アメリカ諸国に独立意 事件は、ラテン・アメリカ諸国に独立意 さいない」と強がりを言う。ラテン・アメ いない」と強がりを言う。ラテン・アメ

に対する反感に由来する。

サルヴァドル大学の説明書 (入学案内書のようなもの)の表紙には、マルヴィナス島の地図が詳しく掲載されている(満州事変のときに、大学入学案内書の表紙に満州の地図をのせた大学が、その表紙に満州の地図をのせた大学が、その

そこで、その態度が今日の会議にも反映している。イギリス人の学者は一人も来なかった(有名なインド学者 L. A. Basham 博士を招待したが、それはアメリカのブラウン大学で教えているオーストラリア人としてである)。アメリカ人をも、一人も招待しなかった。

でおける東洋学者たちは、フランスのパないのフランス離れも顕著である。年 はもうダメである。昔は高校などでフランス語は必修であったが、今は選択となっている。昔はラテン・アメリカ諸国ないである。年

遣するのである。 であるが、今はもうパリーへ送らなく であるが、今はもうパリーへ送らなく

が、日本へ行きたい。韓国へ行きたい。 日本へ行きたい。韓国へ行きたい。 はの日本へ行きたい。韓国へ行きたい。

いうが、この会議の聴講者は諸国にわたラテン・アメリカは二十四カ国あると

り、それ以外の国々からも来たので、大り、それ以外の国々からも来たので、大り、それ以外の国々からも来たので、大

である。 である。 である。 である。

のである。

しかしわれわれ日本人としては、やはり英語(あるいは既知の外国語)をたよりにしてラテン・アメリカ諸国に近づく以外に仕方が無い。かれらは、日本語の以外に仕方が無い。かれらは、日本語の

# 深海博明 慶応義塾大学経済学部教授=茅誠司部会

# 活字中毒と活字離れ

趣味は何ですか、とよく聞かれたり書かされたりする。通常は旅行や読書やコレクション(木彫りの犬や各都市のコート・オブ・アームズつきのチャーム)や食べ歩きと答えるが、真実はどうも、活字をべ歩きと答えるが、真実はどうも、活字を読むことであるというべきだと思ってい

大学での研究と教育中心の生活をしてた学での研究と教育中心の生活をしてて、日本の常識からすれば、一般の人たちとはかけ離れたユニークな生活をしてちとはかけ離れたユニークな生活をしてちとはかけ離れたユニークな生活をして

八ヶ岳の山荘 (小屋と呼んでいる) に家族と閉じこもって優雅な生活をすることを実行し始めて、今年で十一年目になる。 人里離れたという場所ではないが、しかし郵便や新聞の配達もまだ全くなく、 まあ何か緊急の連絡があるといけないので、電話だけはつけている。

そうした場所に蟄居して、自然を愛でそれに親しみ、ただただ沈思黙考しているかというと決してそうではない。都会の喧噪や夜の遊び場所やそうした刺激を恋い求めることは殆んどないが、新聞や雑誌や本といった活字を二、三日みないと、気持がおかしくなってくる。

自分自身活字中毒だとつくづく思い知自分自身活字中毒だとつくづく思い知りあげられても全然平気だが、活字をとりあげられたら、四、五日で音をあげることは確かなようだ。毎朝車でわざわざことは確かなようだ。毎朝車でわざわざことは確かなようだ。毎朝車でわざわざて町へ出掛けるし、少なくとも百冊位の本は東京から毎夏運んでくる。

く目にしないと、どうも寝つきが悪いよのりの判る外国語の新聞や雑誌等をしばら分の判る外国語の新聞や雑誌等をしばらいりでいても、、ベッドに入ってから自までは、

ぞれスライド式の書棚を入れて、二万冊

とが可能である。

て、まだまだ本や雑誌をなおためこむこなお三、四割の余裕のスペースがあっなお三、四割の余裕のスペースがあっ

うで、やはり活字そのものの中毒だと、

ところが、小学校六年と四年の自分のところが、小学校六年と四年の自分の進行中である。本を読め読めと休みになる毎に何冊かを買い与え、読みたい本があれば好きなだけ買ってあげるという好あれば好きなだけ買ってあげるという好を件を申し出ても、活字中毒になる兆候な全くないといってよい。せいぜい読むのは漫画と劇画、そして新聞はテレビ欄のは漫画と劇画、そして新聞はテレビ欄

しかも自分の子供が例外ではなくて、 小学生の活字離れは、もっと一般にはひ がくなっているようである。活字を読ん で、自分でイメージを作り出し、自由に で、自分でイメージを作り出し、自由に を感じなくなっているのだろうか。漫画 を感じなくなっているのだろうか。漫画 を感じなくなっているのだろうか。漫画

# FORUMS FORUM

### 21世紀コラム

れて、家内はその研究に余念がないし、 さらに我が家にもマイ・コンが導入さ

> な書庫など無用の長物になりそうな状況 も自由に引き出せるようになり、大規模 の情報や活字が収録されていて、 そのうちには、ディスクやテープに大量 いつで

生きがいを感じ、せっせと本や雑誌を買 い込んでいる人間は、時代にとり残され それでも毎日数時間以上は活字を愛で

> てみる必要性がありそうだ。 響を、やはり真剣にこの段階で問い直し 社会の便利さや活字離れのもつ意味や影 た存在となりつつあるのだろうか。現代

# が進行している。

## 中村隆英 東京大学教養学部教授 =小松左京部会

# 複数の政策目標

ているんでしょうか。 じてそのようにすると答えたという話で の旗を下ろすなと忠告し、首相も肝に銘 根首相を訪問して、「増税なき財政再建 です。そのくせ、土光臨調会長は、中曽 ないという目標を引っこめたらしい様子 昭和五十九年度からは、赤字公債を出さ の解説記事には出来っこない話だが、と 語が大はやりです。でも、きまって、そ ていただきます。このごろの新聞を見て いう注釈がつけられています。大蔵省も、 いますと、「増税なき財政再建」という標 ないものですから、経済政策の話をさせ ご迷惑かもしれませんが、ほかに能が 世の中、いったい、どうなっちゃっ

タテマエとホンネは違うといいます。

ました。これも年のせいでしょうか。 ちましょう。という古い童謡を思い出し というのがホンネなのでしょう。突然、 制し、税収の増加するのを待ちましょう シーリングでおさえておいて、支出を抑 と正直にいえば、各省庁の支出をゼロ・ 担率は上げないようにしますとか、もっ 度には実施する。けれども、全体の税負 置きになっている所得減税を、五十九年 間接税を導入するかわりに、長らく据え はいかないのでしょう。そこで、大型の で、看板ですから、これを下ろすわけに 。赤いお船で父さんが、帰るあしたを待 「増税なき財政再建」はたぶんタテマエ

来もしない約束をしたり、念を押したり みんながタヌキとキツネのように、出

> びたくなります。 そんな簡単なものじゃないんですよと叫 立ってきます。経済政策というものは、 実行されたとか、破られたとかいってい 思いがします。それを追い掛けて公約が る政治家やジャーナリストにも、腹が しているのを見ていると、やり切れない

から。そうはいかないからたいへんなん もお構いなしに削っちゃえばいいんです つくでしょう。防衛費でも社会保障費で と指令しさえすれば、いっぺんにケリが 省庁の予算を一率に二〇%か三〇%削れ います。「増税なき財政再建」だって、各 政策のカジ取りなんて簡単なもんだと思 とだけを達成しさえすればいいのなら、 ハッキリいえば、世の中で、一つのこ

や医療保障を打ち切るわけにはいきませ リカとの関係を考えても、防衛費は切れ ませんとか、社会的公平のためにも年金 ですと、大蔵官僚はいうでしょう。アメ

ります。だから話が面倒なのです。

んとか、もっともな理由はいくらでもあ

FORUMS

FORUM

はいいたいのです。 うのがそもそも現実的ではないのだと私 財政再建」ひとつに目標をしぼろうとい 要求なのです。それを忘れて、「増税なき それぞれに理くつがあり、無視しえない をひかえている以上不可欠だと厚生省は 医療の充実や老齢年金は、高齢化社会化 まり、いろいろな矛盾する政策目標は、 る以上、これも無視はできますまい。つ いうでしょう。老人パワーが強まってい 要請というスポンサーもついています。 です。ソ連の軍備充実やアメリカからの の目標なら、防衛の充実は防衛庁の課題 たいのです。財政再建というのが大蔵省 の政策目標を政治的課題にかかげるの 策目標を設定するのが、あるいは、唯一 が、そもそも悪い慣習なのだと私はいい いきましょう。世の中でひとつだけの政 そこで、話を少し面倒な方向にもって

についても、一〇〇%とはいえないまで とつにすぎません。そのあと、そのどれ いのです。「増税なき財政再建」はそのひ だすかが本当の問題なのだと私はいいた で、優先順位をつけて、どれだけを選び たくさんの政策目標が唱えられるなか

いえませんが、総合的には今よりよい状す。どの政策も完全に目標を達したとは策をえらび出すことが第二の問題なので

しいのです。それを国民にPRすること態に近づいてゆく状態が、実は一番望ま

少しおとなになろうではありませんか。こそが、緊急の課題です。みんな、もう

## 中村 貢 朝日イブニングニュース社代表取締役社長/茅誠司部会・大来佐武郎部会

## 立春のワイン

わたくしごとで恐縮だが、私は二月四日に生まれた。戦前や戦中には、節分や立春のことばかり頭にあったように思う。だが戦後しばらくしてから、この日う。だが戦後しばらくしてから、この日の誕生日に開かれたヤルタ会談のことである。

孫たちの歌にヤニさがって、相好くず しながらケーキのローソクを消す今日こ のごろだ。そんな固いことばかり考えて のごろだ。そんな固いことばかり考えて のごろだ。そんな固いことばかり考えて をい浮かべてしまった。ソ連領内クリミ 思い浮かべてしまった。ソ連領内クリミ とだ。ソ連の対日参戦に関する秘密協定 とだ。ソ連の対日参戦に関する秘密協定 とだ。ソ連の対日参戦に関する秘密協定

> い。 て、私はいまもって忘れることができな 二十四日に公表されたときの不愉快さ

なぜルーズベルトはあそこまでスターリンの歓心を買わねばならなかったのリンの歓心を買わねばならなかったのか。原爆完成の目算は遠く、日本軍の抗か。原爆完成の目算は遠く、日本軍の抗性にして帝政ロシアが日露戦争で失った領として帝政ロシアが日露戦争で失った領として帝政ロシアが日露戦争で失った領として帝政ロシアが日露戦争で失った領として帝政ロシアが日露戦争で失った領として帝政ロシアが日露戦争で失った領として帝政ロシアが日露戦争で失った領鉄まで……。ソ連は対日戦わずか一週間、最小の犠牲で最大の戦果を手にしたのだった。

年間、平和を維持できるような国際機構」しても、ルーズベルトの甘さとスターリンの強引さは異様に思えた。「この三人ンの強引さは異様に思えた。「この三人が生きている限りは」とか「むこう五十が生きている限りは、

実際の国連の姿を見せたいくらいだ。 実際の国連の姿を見せたいくらいだ。 ソ連は戦後の国連が米主導型の反ソ機 ソ連は戦後の国連が米主導型の反ソ機 ス会議でも、大国が拒否権を持つことや、 ス会議でも、大国が拒否権を持つことや、 イ本票を要求した。前者は安保理の五常 大理邦十六カ国の存在を理由に総会での サ本票を要求した。前者は安保理の五常 大理事国の拒否権となり、後者はソ連が は理事国の拒否権となり、後者はソ連が

そこに暗躍したのが、ご存知グロムイーの最長不倒距離を誇るが、当時は三十一の最長不倒距離を誇るが、当時は三十十に従ってヤルタへ行った米国務長官ストに従ってヤルタへ行った米国務長官ストに従ってヤルタへ行った米国務長官ストに従ってヤルタへ行った米国務長官ストに従ってヤルタへ行った米国務長官ストに従ってヤルタへ行った米国務長官ストに従っ、寝室。に案内し、ダンバート大統領の、寝室。に案内し、ダンバート

じ入れたのか、と驚いた。 じ入れたのか、と驚いた。ルーズベルト

いまの私が「国連はもう望みなし。頼 みのツナはIMFとサミットだ」とつぶ かいたら奇矯に聞こえるだろうか。国連 やいたら奇矯に聞こえるだろうか。国連 で独を入れた安保理の拡大強化案も議決 方式改正案も、つねに原加盟五大国の拒 存権にさらされた。憲章の旧枢軸国警戒 条項の削除すら、ついぞ陽の目をみない

生国首脳会議も、五月に米国のウイリア 進国首脳会議も、五月に米国のウイリア ムスバーグで開かれる。今年で九回目 ムスバーグで開かれる。今年で九回目 ムスが。戦時のヤルタ、平時のサミットな どと考えながら誕生祝いのワインを飲ん だ。

### 21世紀コラム

# FORUMS FORUM

#### 座談会

#### 牧野 昇

(株) 一菱総合研究所取締役副社長

(株野村総合研究所専務取締役

#### 松 笠井章弘 寬

財政策科学研究所理事長

# ポスト・エレクトロニクスを考える

測課題にあげたのですが、アンケートが一回 端に言うと、われわれはポケットテレビを予 位までが全部エレクトロニクス関係です。極 測においても、非常に早くなったもの上位四 野の重要度が高まったことです。実現時期予 度が下がり、情報通信・エレクトロニクス分 少し触れます。一つは公害・環境問題の重要 で、未来予測の中の問題点について、最初に が、私はその委員長を二度ほどやっているの ファイという大規模な未来予測を行ないます 牧野 科学技術庁が五年おきに二千人デル じゃ女房がいるので、コテージ(笑い)。その 勤する必要がなくなるとか……。でも自宅

関係の仕事であれば、自宅に端末を置けば出 戻った時点でウォッチ・テレビが商品化され うエレクトロニック・コテージ、つまり情報 ターの進歩を追いかけるのは、あと五、六年、 ている。しかし、超LSIを中心とし単品 トワークの勝負になっていく。トフラーの言 は、単品でなく、これらを組み合わせたネッ 八〇年代の後半までだと思います。それ以降 ーパソコン、ワープロ、スーパーコンピュー

> しょうか。 としては非常にはっきり言えるんじゃないで る。これらが、八○年代後半から九○年代に うプロテクトするかがクローズアップされ つソフトと言うか使い方の問題がある。セ ようにネットワークの結びつけ方と、もう一 かけて、かなり進んでくるというのが、技術 キュリティとかエマージェンシーの問題をど

です。今言われているのと違った問題が出て う一つ先はどうなるかと僕は考えてしまうん それ自体がどうなるかの問題は別として、も にエレクトロニクスの勢いはすごい。しかし、 ロニクスに議論の中心を置いてますね。 松下 牧野さんをはじめ、みんなエレクト 確か

プロセスが、その後にというか現在すでにジ 思いますが、問題は、それを越えたサイエン げしく動いていますが、サイエンスの視点か スが出て、 牧野さんの言われたフレームで十分だろうと ある技術の高度化複合化は、いかに走ろうと に出来上った量子力学です。ですから、いま ロニクスを中心とする華やかな技術革新がは がライフ・サイエンスとその結実としてのバ 術が出てくるんじゃなかろうか。その代表例 違った形でサイエンス・オリエンテッドな技 くる。技術だけの面を見ても、これまでとは ら見ると、その中心になるのは、一九二八年 イオ・テクノロジーでしょう。いまエレクト 新しい技術を創造していくという

ワジワと動いているというのが僕の印象で ガン治療とか記憶力増進とか、この二、三年、 ガン治療とか記憶力増進とか、この二、三年、 夢を語られすぎました。やるやらないは別に して老化防止などは二十一世紀のものです。 しかし、それが遠すぎるからと避けるのではなしに、それを作るためには、今、何をすべなしに、それを作るためには、今、何をすべなしに、それを作るためには、今、何をすべなしに、それを作るためには、今、何をすべなしに、それを作るためには、今、何をすべなしに、それを作るためには、今、何をすべなしに、それを作るためには、今、何をすべなしに、それを作るためには、今、何をすべなしに、それを作るためには、今、何をすべなした。 かということを、一つ指摘できないでしょうか。サイエンス・ベースの技術発展というのはあまりジャーナリスティックでもなく、人目に立たないんですが、こらえ性の無い日本人独特のバタリた発想をせずに、ジワを積んでゆく形が大切ではないか。

ソサエティが注目され、そこでの雇用問題と 牧野 とりあえずはインフォメーション・

が、社会に対するプラス・マイナスの両面のか、社会に対するプラス・マイナスの両面のが、社会に対するプラス・マイナスの両面のが、社会に対するプラス・マイナスの両面のが、社会に対するプラス・マイナスの両面のが、社会に対するプラス・マイナスの両面のが、社会に対するプラス・マイナスの両面のが、社会に対するプラス・マイナスの両面のが、社会に対するプラス・マイナスの両面のが、社会に対している。

い。情報技術と同様、その使われ方が非常にか、われわれは大いに警戒しなければならながいかに大きなインパクトを社会に与えるがいかに大きなインパクトを社会に与えるがいかに大きなインパクトを社会に与えるかいかに大きなインパクトを社会に与えるがいかに対している。

# 社会・経済側の技術革新受入態勢は

問われてきますね。

**笠井** すでに使われているものも含めて、 新製品、新技術、未来製品、未来技術が、ど のように社会にアクセプトされてくるのかと いうことが問題となるのでしょう。大きく分 けてエレクトロニクス通信系、ライフサイエ

料の三つのジャンルが現に先端技術分野として言われてますね。それぞれの影響の出かたも短期から長期までいろいろ違いがあると思む知ます。ところでその使われ方の問題なんですが、社会のあり方によって使われ方が全然変わってくるんじゃないでしょうか。これ然変わってくるんじゃないでしょうか。これまでに述べられた新技術群が定着しやすいのまでに述べられた新技術群が定着しやすいのは、やはり先進諸国――科学技術の集積、知い。中後進国の土壌では定着は非常に

一何故こうした問題を提起するかというと、 著えられるからです。その視点で社会・経済 考えられるからです。その視点で社会・経済 度にわたるオイル・ショックを契機として激 度にわたるオイル・ショックを契機として激 動の過渡期を迎え、一方国内体制も低成長期 を迎え、さらに新たな産業構造の転換の問題 に直面している。「海図なき航海」とか、歌謡 に直面している。「海図なき航海」とか、歌謡

> 閣よ」といわれる状況にある。それは貿易立 国のわが国にとって「貿易摩擦」と「財政赤 一つまり、このような新しい状況の中で、ど んな社会のニーズを発見し把握して、新技術 を社会に定着させるか。そこが一つのポイン を社会に定着させるか。そこが一つのポイン トである。このような戦後三十八年の大きな転 トである。このような戦後三十八年の大きな転 上である。このような戦後三十八年の大きな転 ところから起こる問題が、ソフトの側面で重要 ころから起こる問題が、ソフトの側面で重要 な課題となる。

習慣的なもの、あるいはもっと深い所で人間 そちらが先行して技術を決めていく一番典型 経済的要素、もっと言えば価値観の問題とか、 せるのか活かせないのか……。技術のあり方 ていたわけだ。恥かしがってもしょうがない いつだって出来る。しかし、制度的なもの、 的な例なんです。――こんなテーマの技術は を左右する制度、 が出来るか出来ないかより、その技術が活か は、もはや技術の問題ではないんです。技術 いて議論したんですが、環境、安全というの んですがね……。その時に専門の先生方を招 きい環境安全問題は、たまたま僕が主査をし が言った重要度大の比率の一番減り具合の大 備することが重要ではないかと思うんです。 ら、その体制の中で出来るようなソフトを整 か個人のアクセプトはあまり変わらないか 松下 それは違いますね。先ほど牧野さん 牧野 僕はちょっと逆でして、社会体制と 法律の問題とか、あるいは



安全の問題の場合には、とくにそれが強く出 と、ある先生が言ってました。環境あるいは 言っても技術だけ議論する段階ではないんだ ないかを考える問題だ。もはや技術予測と のあり方そのものに根ざした所でやるかやら

なったと思うんです。しかしエネルギー問題 り上げた日本独自のビヘイビアもあってこう 術開発から、一兆円規模の公害防止産業を創 経済的な構造の変化と同時に、アンチ公害技 油大量消費の重化学工業の低迷など、社会、 気のスローダウン、産業構造の変化による石 は激しいですね。エネルギー事情の変化、 に関しては、企業化は出来ないかも知れない 笠井 確かに環境安全問題の重要度の後退

> やっておかなければならないものです。 が、国あるいは公共的な側面で社会として してそれほど落ちているわけじゃないんで 牧野 エネルギー関係のニーズが絶対値と

す。それから、環境、公害問題についてはマ

です。ライフサイエンス、病気、保健などの 気なども解決が進み、ニーズは大体減ってい スコミの対応にもみられるように、自動車、大 る。しかし基本的に安全の問題は大きいわけ ニーズは最初からずっと高い。

# 必要な推進するためのソフト作り

全の技術も必要だし、そのものが社会のコン 変わってくる。と同時にそれにつれた環境安 五年だと言う人もいますが、研究予算がつい たとなれば、いずれエネルギー産業の体質が 核融合に向けて、もう研究予算もついている。 これが実際に社会に出て定着するのは二〇二 笠井 たとえば、原子炉は高速増殖炉から

うするか、金がどうやったら出せるかという センサスを得るためのソフトの技術も必要に ことなんですね。 のは、社会にアクセプトするための評価をど いま政府が長期予算を付けるとき困っている ソシアルな意味で準備しなければならない。 なる。企業はあまりやりたがらないだろうが、

問題が重要度ビッグテンに二つも入ってい 的な問題については、 考えているわけです。今度の場合でも、 ということが五年間の変化に表われている。 メントがあって、たとえば、原子力の廃棄物 その人たちもやはり笠井さんのようなことは ではそれをどうするかは、今後の問題だと思 も現在の体制に対してかなり問題意識を持つ は、エネルギーだけに限っても百五十人いる。 牧野 「二〇〇〇年の技術予測」の専門家 つまり、企業の損得は別にして、技術者 かなり要注意というコ

これだけ問題になっているのに、政府サイド 笠井 もう一つ問題を出せば、 行政改革が

> ち遅れているような話がいっぱい残ってい 課題ともなる重要な部分の実態が、非常に立 ある。つまり非常に進んだ一面、日本の政策 行政管理庁が把握していなかったという話が におけるワープロとかマイコンの使用状況を

ろ限界ではないかと感じるんです。 定しなければ、技術予測というのは、そろそ みでなく、ソフトのほうに議論をつなげて想 環境、安全は分科会の問題ではない。技術の ならない。そういう視点から考えるならば、 れる新しい環境問題が当然議論されなければ 境と新危険は必ず対になって出てくる。新し という課題を出した。つまり、新技術と新環 でやるのか、もっと全体の問題ではないのか で、僕は牧野さんに、環境安全をなぜ分科会 れませんが、科学技術庁での技術予測の議論 い技術予測をすると同時に、その技術が使わ 松下 ちょっと問題の出し方が違うかもし

こりダイナミックなプロセスを必ず経過せざ いうのは、実はこのダイナミックな過程、ソ るを得ないだろうと予測している。ソフトと 術が社会に定着するまでには、相当紛争が起 変動を論じてない。一方、トフラーは、新技 **積の上に脱工業社会ができるとして、社会の** シアルな紛争に非常に関連してくると思うん 笠井 ダニエル・ベルは、知識の体系の集

牧野 まさにその部分に問題がある。私が



寛



インフォメーション・ソサエティ、バイオ・ ソサエティと言うのは、技術の社会に対する 大きな負のインパクトを含める意味でソサエ ティという言葉を使うわけです。管理技術社 会の持っているハードなイメージは、自販機 会の持っているハードなイメージは、自販機 会の持っているハードなイメージは、自販機 会の他の機械と対面する日常の生活からも当 その他の機械と対面する日常の生活からも当 をピコンピューター・システムの弱点は明白 などコンピューター・システムの弱点は明白 などコンピューター・システムの弱点は明白 などコンピューター・システムの弱点は明白 などコンピューターを使って すってくる。製造工場ですと骨折とか火傷で かるので判るのですが、従業員の病気の質が はつてくる。製造工場ですと骨折とか火傷で かられている。製造工場ですと骨折とか火傷で かられているのですが、対策の社会に対する

になると、どうしても内科的な病気になってしまう。これは米国でも非常に多いし、日本としても、どうしても辿らなければならない問題だと思う。ただ全体からいうとヨーロッパの危機感というのは鋭いですね。先日、北パの危機感というのは鋭いですね。先日、北のある大臣と話しましたが、日本では企業でも日本もいましばらくは労働力をサービスでも日本もいましばらくは労働力をサービスでも日本もいましばらくは労働力をサービスは常にクリエイテビティを生きがいにして、前へ前へと進む。発明も技術ももういいという時代はなかなか来ない。

笠井 別に反対するわけじゃないんです

が、牧野さんの言う意味のトレンドは、私は逆に大いにやって欲しいという意見なんです。それで、使いこなすためのソフトも必要だが、推進するためのソフトも大いに必要だが、推進するためのソフトも大いに必要だが、推進するためのソフトも大いに必要がが、ないかと思う。たとえば、マンパワー養がですか。

がいいですよ。 牧野 そうですね。僕は講師をしてますが、

笠井 他に較べたらすごくいい。ということは、それを推進するほうのマンパワーが不足しているという理由もあるわけだ。つまり、企業にとっても大学、専門学校教育にとっても、推進するほうに、まだ問題はたくさん残されている。僕はそういうものもソフトと呼ぶわけです。二十一世紀のソフトをテーマにずるとき、やはりこの問題の領域に入って欲しいという私の希望なんです。

# 膨大な情報は一種の汚染源でもある

させる。しかし、一切の情報はしゃ断します。 アップしてきましたね。端的な例を上げると、 ないのだろうかということです。情報環境論 り、それで環境が汚染される状況がありまし 公害というのは原因としてのケミカルスがあ だと思うし、今日的な意味もある。たとえば 応策は、本来的な意味ではものすごいソフト 行によってどんな問題が提起されるかを考え 快適な部屋でサルを飼育し、欲望も全て充足 といったものが一つの学問として、クローズ 化、肥大化していく情報の質と量に対する対 たわけです。物、エネルギーに次いで、拡大 ト、イコール情報化ではないかという感じも 松下 変な言い方ですが、もう一つはソフ 情報による汚染ということは誰も考え その定義問題は別として、情報化の進

サルは一〇〇%、分裂症とか自閉症になるそうです。一方、情報量の多い例は、パプア・ニューギニアの住民の場合です。そこの伝統にくいが、少しでも文明に接触させると、はっきりと分裂症が出てくる。つまり、これは極いだろうが、僕なんか、ある意味の情報がいたろうが、僕なんか、ある意味の情報としてのみ押し寄せてくる。ある時間をおいて、食べごろになった漬け物的な情報があまりにも無さすぎるんですよ。

笠井 いや、それは大変なことですね。僕

ライオリティの違う個性化、私的化したグ 楽だったんですよ。大量の情報のために、プ 常に難しい時期になっている。あるプリンシ が関係しているから言うわけじゃないが、い ループが、社会に多数生まれてきた。国際社 プルと価値観があった昔の重化学工業時代は 政策のプライオリティーをつけるのが非

なる。そこに、ソフトの難しい側面がある。 でが細分化されコンセンサスの難しい時代に 産油国と非産油国、 国の二つに分けて済んでいたのが、中進国 い。情報化すると、幸福や欲望の優先順位ま 宗教の違いなど細かく分類しなければならな 会でもそうですね。初めは先進国と発展途上 その中での経済レベル

# 激化する世代差に対応するソフ トも

ますが、はじめから大量の情報の中で生きて んですがね いる今の若い人は増えたと感じてないと思う 確かに情報は前よりも増えたと感じ

出てきています。その中で情報に関する感度 れから見た若い連中にも世代格差はどんどん いっぱいあるわけですよ。全部違う。われわ もまったく違う。牧野さんが最初言われた光 一影が、それぞれの世代にあるんですよ。 笠井 一口に若い世代といっても世代は

る。 避けるとしたら、それこそエレクトロニクス 要因としない。情報の増加は避け難いんです。 うのだということです。情報を単純にプラス 立させることについては、今の若い人はどう 技術開発などは切ってしまえという事にな なんだろうと問題提起したんです。これまで 松下 僕が言いたいのは、情報と知識は違 そうじゃなく、ただ蓄積すればいいだけ 自分の中で消化して知識として確

> ぎない。 の意欲、 ンスが少し喪失しているのではないかと。 のように情報を材料として考えるというチャ が起こりはしないかという危惧を出したにす うです。しかし、その賢さの中に、人間本来 まの若者は見たところ、われわれよりも賢み バイタリティにつながる部分の欠落

じてもいいんじゃないだろうか、と言うんで そうした意味での人間の賢さというのを、 化に対して、人間はいろいろと対応してどう う十年前の大問題についても対応してきた。 にかやってきた。公害で地球は滅びるとかい 牧野 僕はね。過去におけるいろいろな変 信

> 惧もある。 に劣った人間がゾロゾロ増えてくるような危 ないが、そのあるはずのプロセス部分を欠落 ろが、技術の過剰氾濫によるのかどうか知ら めのプロセスが当然あるはずでしょう。とこ 前というか、社会にその個人が認められるた 部いいとは言いませんが、ある意味では一人 見も十分にとり入れる― しく見る、正しく判断する。そして他人の意 したまま、見かけだけは一人前だが、 どの時代を問わず、人間が物事を正 一決してそれらが全 性能的

のはシンクタンクの若者なんですよ めに失敗した。その失敗の原因を突き止めた ウンを作りましたが、一般社会と隔離したた スウェーデンでは見事な施設と技術の老人タ の文化にこだわり過ぎる側面がある。 係にしろ学校教育にしろ、若い世代が同世代 おいて、戦後の日本文化形成は、非常に大き て要求されていると思う。そのソフト作りに 知識を伝えるソフトは非常に必要なものとし な損失をもたらしている。日本では、 笠井 世代の交流が少ないんです。 かつて 前人の 親子関

> んなりしながら、一家団らんする……。そう した気持がむしろ強いんですね。 呂は皆で入って、 皆で一つのゲームなりな

すよ。

の仕方なりを、 会で、テレビ文化が普及し、CM、CFにつ が共存する生き方なり、幸福感、 ければならないんですよ。技術と一家団らん そこで入れ方、つまりソフトを考えておかな いては世界最大の企業をもつ社会ですから、 ね フトとして工夫してやりなさいと。それが私 の発想です。 国民の八割が中間層という認識をもつ社 嫌でも応でも入って来ると思います 新技術の使い方との関係をソ 欲望の充足

ないか。それがソフトの一番の精神ではない もっと人間味のある社会、生活、 ば、ちょっとセンチメンタルな言い方ですが カル、ノン・エレクトロニックなプロセスで に大切な情報というのは、ノン・テクノロジ は一〇〇%は伝わらない。むしろ逆に、非常 的手段が発展しても、絶対にその方法だけで かと感じますね ところに再設計の焦点をあてる事が大事では もう少し延長して結論的なことを申し上げれ しか伝わらないと思っているんです。それを 松下 情報というものは、どのように機械

### より豊かな人間性 へ再設計 の焦点を

くないという実感があるんです。技術は技術 ね。技術はあまり生活の中に入ってもらいた ただね、 ソフトも一つの技術ですよ

労働なんかに入ってこなくても結構だという ね で生産とかデータとかの部分であって、家事 家族の中においては、子供がいて、お風

## 日と社国

追いやられ、ホメイニの権威はますます高く アメリカ大使館を占領した左翼学生は地下に 政国家が生れ、バニサドル大統領は追放され、 た。事実はまったく逆であった。イスラム神 は中立のものになるであろうと考えられてい 程で、権力は世俗的なものに、つまり宗教と エジプトの新聞だけであった。大方の意見は る点では、ほとんどすべての新聞は誤ってい ることを指摘した。これは正しかった。しか 道は、この革命の草の根の力はムッラー(イ 王制が倒されて民主的な政権が樹立される過 イスラム教は大衆を街頭に連れ出る上で、い た。私の覚えているかぎり、正しかったのは し、この宗教的勢力のその後の動きを予想す スラム教の導師)たちによって動員されてい イラン革命が起こった時、すべての新聞報 「過渡的」な役割を果しているだけで、

の新聞報 そうにない。

できれてい た時、改めて思わされたのはカトリック教会されてい た時、改めて思わされたのはカトリック教会でれてい た時、改めて思わされたのはカトリック教会であってい 二元構造があったらしい。そこに連帯が現れででのは て、党の政治的指導性は認めるが労働運動は意見は、 自主的であった方がよいとして、三元構造にされる過 いう意味での権威は、今のところ教会だけにいなり、 労組も無力になり、人々の信頼を集めうるとにけで、 労組も無力になり、人々の信頼を集めうるとにけで、 労組も無力になり、人々の信頼を集めうるとにけで、 労組も無力になり、人々の信頼を集めうるとにけで、 労組も無力になり、人々の信頼を集めうるとにけで、 労組も無力になり、人々の信頼を集めうるとなっているようである。

宗教というものが、思わぬ力を持っている につの例を挙げた。レバノンの内戦やインドのアッサム州でのイスラム教徒虐殺などにのアッサム州でのイスラム教徒虐殺などにありかが大きく働いているに違いない。大衆教の力が大きく働いている言葉を通じて表現日頃もっとも馴染んでいる言葉を通じて表現される。したがって、大衆運動が宗教的色彩される。したがって、大衆運動が宗教的色彩される。したがって、大衆運動が宗教的色彩される。したがって、大衆運動が宗教的色彩される。したがって、大衆運動が宗教的色彩される。したがって、大衆運動が宗教的と言葉を通じて表現した。東アジアでも、中国の太平天国運動、朝鮮の東学党の乱など、いずれも宗教的な看板

まりそうには思えない。

見E、 食べは、

界支配が復活するような構造になっていな や社会主義などの世俗的運動に生れ代わって 東学党の運動はいずれも帝国主義に抑圧さ で表現することを、今後も続けるであろう。 ランドのカトリシズムが、アメリカやソ連の うと思ってきた。しかし、はじめに挙げた二 の内面にかかわる問題として存続するので 教が二一世紀まで存続するとしても、個々人 傾向であるとしても、そう短期的に宗教が弱 この物質的な世界で、世俗化は避けられない が、今日の国際政治はもはや米ソ超大国の世 には思えない。冷戦の復活が論じられている つの例――イランのイスラム原理主義やポ あって、政治的、 が進歩であるという風に見てきた。たとえ宗 いった。そしてわれわれは、世俗化すること れ、運動は次第に宗教色を失って、民族主義 い。人々は、自らの感情や要求を宗教の形式 「帝国主義」によって抑圧されてしまうよう 現在、様子は少し違っている。大平天国や 社会的意味は持たないだろ

私がこのことを改めて思わせられたのは、 現在の両ヨーロッパとアメリカでのキリスト 教各派が、核兵器の問題をめぐって深刻な討 論を開始していることである。昨年十二月、 イギリスのバークシャーで、数千人の婦人が アメリカ軍基地の周りを手をつないで取り囲

ころは、イスラム原理主義の力は一向に衰え

いうことになるかもしれない。しかし今のと 争にも革命にも飽き、そして宗教にも飽くと

処刑が続き、ということになれば、人々は戦びき、ホメイニ派の革命防衛委員会の乱暴ななっているようである。イラクとの戦争が長

う。日本の新聞で報じられなかったのは、 始めているのである。 えに反するか否かをめぐって、深刻な討論を 悔いの現れであるという意味の祈禱をささげ の死は核兵器を生んだことにたいする人類の 月にも、ミドルセックス、ノースウッドにあ スト教の儀式が行なわれたことであった。一 モに先立ってアメリカ軍基地の門の前でキリ ト教宗派が、すべて核兵器はキリスト教の教 て、デモが行なわれた。イギリスだけではな るNATOの本部の前で、イエス・キリスト 西ヨーロッパとアメリカの主要なキリス デ

運動に参加しても、例外的であった。この一 は政府の側についていた。宗教人が核非武装 およそ十年前までは、各派のキリスト教会 (フレンド派を例外に) 国防と核の問題で

> ろいろの教派の役職名をごっちゃに並べた 支持するに違いないと信じている。 に再臨したならば、「彼」は必ずや自分たちを 取り囲んだ婦人たちは、今日キリストが地上 いる。グリーナムコモンのアメリカ軍基地を が)まで巻き込んで、核非武装論が起こって 牧師、司教、主教、さらには枢機卿と法王(い

を行なったことは、御承知の方も多いかと思

提出されている発言には、やはり耳を傾ける。 たし、キリストを信じる人も少なくなってい リスマスを別とすれば)教会に行かなくなっ れば、耳をそばだてるのである。 教会の高位聖職者が核の問題について発言す 核非武装運動の演説には耳をかさなくても、 る。しかし、キリスト教の道義的教えとして 人の大部分は(洗礼と結婚と葬式、それにク もちろん、現在のヨーロッパ人、アメリカ

いった声明を発すれば、ポーランドの軍隊ま ものは核兵器と一切関係してはならないと 次ぐ地位の人である)が、キリスト教徒たる タベリー大司教(イギリス国教会では女王に まっている。しかし、もしかして法王やカン 器関係の訓練を拒否したとかの程度にとど ツの将軍の一人が自分の宗教とは両立しない れているようである。今のところは、 方針とかかわりたくないとして退職したと 会の討論が軍隊に及ぼす影響が深刻に憂慮さ もっと現実的な問題として、このような教 オランダ軍の徴兵された兵士数名が核兵 西ドイ

年、一般の信者だけでなく、村の司祭、神父、 えって効果的なサボタージュが可能になるの 士はいらないから、少数の兵士によってか かないとしても、核兵器を扱うには多数の兵 麻痺に陥るかもしれない。軍の反乱とまでい 何個師団の軍隊があるのか」ときいたという である。かつてスターリンが、「法王庁には で含めてヨーロッパ、アメリカの軍隊が機能 有名な話があるが、宗教は今もなお軍事力に

対抗する力になり得るかもしれない。

思想であるキリスト教の名において核にたい にしたいと思うからである。 こに思想の重心があるかを見定める手がかり くして論じられているわが日本において、ど ことが迫られているのである。それというの の重心が洗い出され、そこで態度決定をする して答えることが迫られている。いわば思想 側のキリスト教世界では、もっとも伝統的な 内での核兵器論争をいくらか紹介したい。西 も他でもない。国防の増強がにわかに声を高 私はここで、ヨーロッパ、アメリカの教会

山上の垂訓には「幸福なるかな、平和ならし 明確ではないようである。マタイ伝には、「悪 にも、「われ地に平和を投ぜんために来れりと む者」という句もある。しかし同じマタイ伝 しき者に抵抗ふな、人もし汝の右の頬をうた ついてのキリスト教の教えは決して一義的に あることをあらかじめ断っておくが、戦争に 私は宗教問題についてはまるきりの素人で 左をも向けよ」という有名な言葉があり、



めに来れり」 思うな、平和にあらず、 という言葉もある。 反って剣を投ぜんた

政府に委せられている。 際的権威がないかぎり、 世紀のオランダの法学者グ スト教に固有のものはまっ きた古くからの論理であっ 正当防衛の権利を与えな 努力が失敗した時には、 の危険が存続し、 論じられることになったの 戦争は戦争それ自体の問題としてその善悪を 在していると主張して、 立することに向けられてい 者の関心はむしろ「正義 一ヴァチカン公令は、次の の問題の次元に移し、 とえ神が存在しないとしても正戦の原理は存 くのを拒否したが、 い。「平和のための努力」がどこで終わるのか、 く最近までがそうであった。一九六五年の第 17 」これは戦争を正当化す 「正当防衛 -マ帝国初期のキリス の権利 必要な権限と力を有する国 帝国 いわば脱宗教化した。 各国政府に合法的 戦争の問題を自然法 0 0 なのかの判定は各国 るために使われ いわけにはいかな である。 ロティウスは、 て、ここにはキリ ように言う。「戦争 たく含まれていな ト教徒は兵役に就 切の平和のための った。そして一七 改宗とともに神学 戦争」の理論を確 そしてご 1

いる。時には いる議論は、 現在、 てしまったもの ンドンのエコノミスト誌、 キリスト教各派の 正戦論の枠を くらか躊躇しながらも、 も多い。 突破しようとして 私はこの部分は、 内部で行なわれ 二月五日 突破 7

棄し、その他一切の核兵器を放棄し、さらに

ラリス・ミサイル搭載の潜水艦を段階的に放

イギリスが現存

はアメリカ軍の核兵器をイギリスに配置しな

いよう望んでいる。

しかし、

いささか控え目

て、 方針にしているようだが、分析そのものは大 変に立派である。 パの核非武装運動を正面 ら引用して書いている。この雑誌は、ヨー 核非武装論を論破することを最近の一大 の論戦の敵にすえ

策としてこの報告書は、 争の性質は一変し、もはや正義の核戦争はあ 求されているが、核兵器はこのいずれにも反 的(つまりキリスト教的)な悪とされている。 りえないという立場なのである。具体的な政 しているとされる。核兵器の出現によって戦 非戦闘員にたいする無差別攻撃が禁止されて 非道徳的なことを行なうという意図は悪とさ 敵の先制攻撃を阻止できると論じられてい 定されており、この反撃能力によってむしろ によって実現される善の方が大きいことが要 攻撃を受けた場合には核で反撃することが想 教会の核兵器問題作業班が昨年十月に発表し おり、また戦争によって生ずる悪よりも戦争 れているのである。伝統的な正戦原理では、 が、ここでは反撃のためであっても本質的に た報告書では、核兵器の所有そのものが道徳 いわゆる阻止戦略理論では、相手方の核先制 さてこの雑誌論文によると、イングランド 3

日号の「キリスト教徒と爆弾」という論文か ū る教書「平和の挑戦」 は約五千万人)が一九 むしろ当然の前提とし まりはアメ しかし、アメリカの イギリスはNAT ている。 傘のもとにいることは Oにとどまること、 の草案は、もっとはっ 八〇年以来準備してい カトリック教会

信者

0

でなく、

わが国の阻止

政策で表明されている

きり踏み切っている。「

戦略核兵器の使用だけ

それを使用するという

意図そのものが、

とも

に悪である

ダ領の け入れている。 おり、カナダ政府はご めにそのような実験を行ないたいと要望して という要請を送ってい イルの実験にカナダ領 ルドー首相にたいして、 トリック司教会議の社会問題委員会が、 カナダでは昨年のク 一部の地形がソ連の地形と似ているた る。 リスマスの く最近にその要望を受 を使用させないように アメリカの巡航ミサ アメリカは、 直 前に、 カナ

会がオランダに中距離ミサイルを配置するこ は三月六日 入った発言はまだして ツのカトリック教会は とに強く反対しているが、フランスと西ドイ ヨーロッパでは、オランダのカトリック教 の総選挙 核兵器問題 後に延すことを決定し についての教書の発表 核問題につ いない。西ドイツの司 いては立ち

分裂している。 他方で西ドイ 改革派 シの ロテスタン (カルヴィン派、 トの態度は 信徒

は、 派) はそれに反対して、「核による阻止に参加 いる。 を発表した。 することはキリスト教的である」という宣言 ツの多数派のプロテスタント教会(ルッター カルヴィン派でも採択されているが、 あるというのである。この立場は、 のにかかわる問題であるという決定を下して キリストを支持するか裏切るか つまり核兵器に反対するか賛成する の問題で 他の国 西ドイ 0 かい

している。 シリー島に巡航ミサイルを配置するのに反対シリー島に巡航ミサイルを配置するのに反対

は、 発している。 的に利用されるかもしれな 讃しながらも、 器の一方的放棄を要求する人々にたいして 威にたいしては、 あろうか。昨年六月、国連軍縮特別総会にあ ことが正しいと述べたのである。そして核兵 的な査察による軍縮」を求めた。核戦争の脅 てた法王の教書は、軍備競 ところでローマ法王その人の態度 その「深くかつ誠実な平和の願望」を賞 彼らの政策は「時として政治 軍縮交渉でもって対処す 争を非難し、「相 い」という警告を は どうで A.

いるのか、私はまったく知らない。西側の新りの総本山でどのような討論が行なわれていて触れねばならないところであるが、モスリンを拠れればならないところであるが、モスクのののか、私はまったく知らない。時にモスク

間では、かつて世界平和評議会の運動にギリシャ正統教会の神父たちが参加したのと同じシャ正統教会の神父たちが参加したのと同じ

二五〇万人)は、核兵器の問題は信仰その

to

に進歩の気配を見せていない。 おり、米ソ中距離核ミサイル制限交渉は でに配置完了という時間切れは着々と迫って 軍縮交渉は一度も成功しなかった。次から次 に精巧な兵器が開発され、 か するようにすべては米ソ間の軍縮交渉にか かれてきたからである。 いう条件がついている。 てからのことであった。この決定には、ソ を配置するというNATOの決定が行なわれ 発のアメリカの巡航―パーシング11ミサイ 核兵器をめぐる討論が一挙に盛り上ってきた がSS20中距離ミサイルを削減しなけれ のは、一九七九年十二月、 っているのである。しかし、これまでの核 いうまでもなく、キリスト教各派 イタリア、ベルギー、 つまり、 今年一九八三年末ま イギリス、西ドイ オランダに五七二 軍縮協定が裏をか 法王が指 0 内部で 白 連 摘 12

一九七九年末のNATO軍の決定から一週間後、ソ連軍がアフガニスタンに侵攻して、 冷戦が叫ばれるようになった。おまけにイランの石油がソ連の制空圏下に入ったために、 いわゆる石油資源問題を軸にして日本もこの 冷戦の中に巻き込まれるようになった。シー

いるという おそらくヨーロッパにおいても、キリスト义が西ヨー 域に移動させることを言明している。 にのと同じ 離ミサイルをウラル以東に、つまりアジア戦 運動にギリ さらにソ連のグロムイコ外相は、ソ連の中距

教徒であるという理由だけで核の配置に賛成、反対かに一致するということはあるまい。ある人は深い信仰にもとづいて反対し、ある人は信仰にもとづく深い絶望から核戦争を(やむをえない場合には)是認するであろう。可ずれにしても、キリスト教文明の終わりがまれている。

る。 そして世界で最初に原爆の洗礼を受けた。 の「洗礼」という何気ない言葉の意味が、 世界で抜んでて現世的であり、現実の変化へ に終わったようである。それ以後の日本人は、 の対応が素早 教的信仰はおそらく鎌倉時代の終わりととも ところで、 素早くフ 意味を持つ かった。 アッシズ わ が日本にはこのように深い宗 ようになったようであ 素早く近代化の波に乗 ムのバスに便乗して、

生み出しうるのかを問うているのである。ない。宗教よりも深い道徳的、政治的確信を日本人が宗教心を失ったことを嘆くのでは

# 中東産油国駆けある記

日本エネルギー経済研究所研究企画室長

奥山晃希

値段 次のような段階があると考えます。 も、その過半数が外国人労働者である状 エートの人口は百万人程度であり、しか している訳ですが、 この安く豊富な石油を活用して国造りを がガソリンの数倍という関係にあります。 を知ることが分り易いのではないかと作 リンと水(ミネラルウォーター)の値段 あるエジブトを除き他の三ヵ国が「砂漠 に知ることから始めました。ナイル川の 問、「百聞は一見に如かず」とまず体験的 ジプトの産油国四カ国を含む七カ国を訪 六日までの間に、アラブ首長国連邦(U 題を理解した上で、全体像を描くのが大 イメージでとらえてよいのか疑問です すが、水は輸入品のミネラルウォーター ったのが別表です。ガソリンは、日本の AE)、クウェート、サウジアラビア、エ 切と思い、筆者は、一月十三日から二月 産油国」であることを知るのに、 仕方が違う上、UAEのアブダビ、クウ 油国の国情を知り、各国のかかえる問 石油を活用し工業化を図る仕方には 今後の石油情勢を見通すためには、 (リッター一六〇円) に比べ格安で 果たして日本人の考える国という 各国別に石油の活用 ガソ 各

一、エジブト問題を述べてみたいと思います。

度、 生産性向上 と工業中心 は次の五点を強調していました。 八七年六月)の重点について計画省次官 新たな五カ年計画(一九八二年七月から 占めています。この新たな富を活用する 最近石油輸出国として注目され始めまし の石油を生産し、内三〇万BDを輸出し た。現在総輸出金額の内七〇%と石油が (食糧、住宅、下水道、 エジプトは七○万バレル/日 電力強化 ②インフラ、交通、 ⑤自立強化 (外貨バランス ③国民のニーズを満たす 健康) · B D ①農業 4 労働 銀行制

にふさわしい訳ですが、この国の将来性からエジブトはやはリアラブの盟主たるからエジブトはやはリアラブの盟主たる

二、クウェートむずかしさがあります。を生かして新しいものを付加するというは、すでに出来上がった制度の上にそれ

石油の活用段階からみると、石油新製品輸出とLPG輸出までで留め、石油収入は、一九六一年の独立からの国是に従入は、一九六一年の独立からの国是に従入は、一九六一年の独立からの国是に従ってあり、国内治安面に重点があるようであり、国内治安面に重点があると、石油新製品・

クウェート国営石油会社の幹部から、「日本政府の石油製品輸入政策は変更するか」「もしクウェートが日本のリファイるか」「もしクウェートが日本のリファインリーをテークオーバーするとしたら障害があるか」と熱心に質問を受けたのが

三、サウジアラビア

四 d. 果たして順調に稼動するかが問題です くずせば五ヵ年計画は予定通り完成する」 って石油収入が減っても、二〇〇〇億ド アラビア通貨庁の幹部は、「原油輸出が減 部門の工業化まで実現しようとしていま は一気に石油化学段階を超えて、非石油 年 を投資して第三次五カ年計画(一九八一 した場合に、 と断言しました。 たが、着々と工場が出来ており、サウジ 近い在外資産を二〇〇億ドルまでとり から八五年)を遂行中です。この計画 サウジアラビアは巨額のオイルマネー 東部のジュベール地区を見学しまし U A E 市場、 一九八五、 労働力などの点から 六年頃完成

この国はインフラ整備はほぼ終り、石油活用段階も、肥料工場まで建設しています。現在の事業は、農業と緑化政策です。アブダビ市の海岸通りの緑の美しさす。アブダビ市の海岸通りの緑の美しさす。アブダビ市の海岸通りの緑の美しさす。アブダビ市の海岸通りの緑の美しさすが、私は、緑が増えるうちに気候が変すが、私は、緑が増えるうちに気候が変すが、私は、緑が増えるうちに気候が変すが、私は、緑が増えるうちに気候が変すが、私は、緑が増えるうちに気候が変すが、私は、緑が増えるうちに気候が変すが、私は、緑が増えるうちに気候が変すが、私は、緑が増えるうちに気候が変すが、私は、緑が増えるうちに気候が変すが、私は、緑が増えるうちに気候がある。

	エジブト	サウジ アラビア	クウェート	UAE	
独立年月	1922年 2 月	1927年 5 月	1961年 6 月	1971年12月	
人 口 1980年 百万人 (外国人労働者)	39.8 (N.A.)	9.0 (2.7)	1.4 (0.8)	1.1 (0.9)	
面 積 日本を100	280	600	50	23	
1人当リGNP 1980推定 米ドル	580	11,260	22,840	26,850	
ガソリン 円/リットル	40	15	35	50	
ミネラルウォーター 円/リットル	国産 45 輸入 170	70	100	100	

#### エネルギー



#### 大田

充 東海大学政経学部教授

触れるとビリッときて怖いという意識を持ち は科学技術というよりは社会心理学の問題だ 気持が悪い感じがする……。となると、これ ある原子力の技術で作られるとなると、なお、 ますね。その怖い電気が、原爆とつながりの 非常に抽象的な商品といえる。特に主婦の方 たのじゃないですか。電力は見えませんから タンスとして、PAという言葉が復活してき など、電力から大きな便益を得ていますが、 プタンスをやや広げ、パブリック・アクセプ てもらうという意味で、プロダクト・アクセ

# "気味が悪いが役に立つ"と原発を認識

でしょうか? れが学問的に定着したのはいつごろからなん プタンスということがよく言われますが、こ 五代 最近、PA――パブリック・アクセ

めの方策はいかに……。といったことなんで より早く普及させ、より多くの利潤を得るた プロダクト・アクセプタンスという意味でP す。それ以前に一部のマーケティング学者が、 Aを使っていました。新製品を作った場合、 犬田 七○年代に入ってからだと思いま

すね。

はかなりダブルとお考えになっているようで

品でもありますから、これを大衆に受け入れ

犬田 そうです。原子力発電は一種の新製

ている。つまり、いわゆる主婦の心理状態と ということで、原子力に対する人々のイメー 主婦をターゲットにしてその背後の社会を見 わけです。 ジを行動科学的に研究するようになってきた パブリックというか、社会全体の心理状態と 五代 犬田さんの御調査を拝見しますと、

五代 つまり、 開発促進課みたいな役割

は、この辺に一番関心を持つ。 いちばん少ないのが主婦と若者なんです。そ こで、社会心理学が大衆をイメージするとき 会において、組織社会に組み込まれる度合の 犬田 多くの人が組織化されている近代社

それぞれの立場があって、自分の本然的なも のを表出しにくいということでしょうか? 犬田 あるいは、組織化されてますと、大 五代 つまり、組織化されている人々には

こを研究することによって、現在の大衆社会 規範に縛られないから予測がつきづらい。そ の状況がかなり見えてくるという点がありま 動の予測がつけやすい。主婦や若者はあまり 体の枠組みとか基準、規範がありまして、行

Aということになるんですが、原発をとらえ 五代 さて、そこで主婦を対象にしてのP



評論家=茅誠司部会

とでしょうか。 るうえで一番目に上げられるのはどういうこ

りまして東京では四四%です。 本のある原発サイトでは六一%に達してい 思っている人がかなり多いことですね。北日 る。これは原発から離れる距離に比例して減 主婦の場合、何となく気味が悪いと

... 怖いのか、中身が理解できないからなのか 五代 気味が悪いというのは、理屈ぬきに

度を主婦は持っているわけです。また、他の

で、あえて原発推進には反対しないという態 となく気持は悪いが、経済メリットがあるの ですね。原発の経済メリットを認めている人 四%ぐらいになる。その理由は経済メリット に反対かというと、そうでもない。サイトで はっきり反対というのは三〇%、東京では一 は現地では、七割ぐらい。つまり、原発は何 ら気持が悪い。しかし、だからといって原発 犬田 後者です。仕組みが理解できないか

発をさほど危険なものとは考えていない。 五代 それは、現在チェック機能が十分働

ば安心ということですか。 たけれど、今後機能がしっかり働くのであれ か。それとも、これまではいろいろ問題もあっ いているから安心だと思っているわけです

している。「原子力発電所は地域住民の意向を 犬田 両方です。大多数の人がそれを評価 働いているかぎりにおいては、主婦たちは原 データからみると、安全性についても、地元 自治体や電力会社のチェック機構がきちんと くみながら運営されているか」という質問に 対し、運営されていないと答える人はサイト で二六%、東京で二七%です。

態度保留というのはないんでしょう

れないんです。 主婦の三分の一ぐらいは関心を持たない。 ての意見を聞いた場合、大ざっぱにいえば、 たがって質問に対してあまりよく反応してく 犬田 それはかなりあります。原発につい

# 原発を単なる迷惑施設と考えられるか

中身ですが、これも一様ではないんでしょう 五代 ところで、原発の経済的メリットの

どちらかというと、怖さや危険のほうが話題 シンドローム』じゃないけれど、そうした怖 ンスを崩すおそれがあるとか、『チャイナ・ に取り返しがつかないとか、地球全体のバラ になるわけですね。いったん何かあったとき ときは、なんとなく気味が悪いというよりも、 が、マスコミなどに原子力問題が載ってくる 確保されることなども考えているようです。 ておくことによってエネルギーの安全保障が うです。東京ですと、発電の方法を多様化し 付金による地域社会の改善というのが多いよ 五代 今までお話を伺っていて思うんです 地元の場合ですと、雇用の問題と交

> さにつながる発想はどうなんでしょう。 大田 調査屋というのは、ズバリ大問題を

位がゴミ焼却炉に高速道路。この五つぐら 二位がガスタンク、原発は三位です。四、 にしぼられていますね。 あげて主婦に聞いてみたら、一位は火葬場 てほしくないいわゆる迷惑施設を十二ばかり したことで聞く。そこで、近所にはあまり来 聞くのをためらうんですね。もっとチマチマ

んが、 で、そうしたものが地球上に存在すること自 ……一種の哲学にまで通じるのかもしれませ 分のそばでも、また、どんな遠い所でも困る 発想かと思うんですが、原子力の場合は、自 要だが自分のそばにあっては困る、といった 五代 迷惑施設というのは、社会的には必 人間の生き方の問題とか世界観の問題

よね。それは日本だけでなく、ヨーロッパに はり自分達が共有する必要なエネルギーとい 体を認めない、という発想が根強くあります 惑施設として発想する人たちに対しては、や んでしょうね。原発を火葬場と同じような迷 もあるわけですが、そうした観点はどうなる

> という人たちに対して、 思うわけです。ところが迷惑施設じゃない。 うことで、ある種の話し合いの余地があると 人類が生きていく上でその存在が問題になる かということになる 協調をどこに見出す

# 安全性回答を保留させるものは何か?

に対しては、 地に対する何らかの補償はやらなければなら 優遇策をと考えているわけです。ですから立 られていることはあると思います。 まり、そういう迷惑施設を背負ってくれる所 ない、と全国民的に考えていると言える。つ と思っている東京の住民でも六割強がもっと ね。新宿に原発をという話もブラック・ジョー 白いことに東京でも六三%の高率なんです 七六%がとるべきだと答えている。 それが面 判断を求めた。サイトでは当然のことながら 策をとるべきかとるべきじゃないか、という クとしてありますが、絶対に来ないであろう すが、原発建設地の住民に対し、もっと優遇 からと、データに逃げ込むわけじゃないんで 犬田 これは難しい問題ですね。調査屋だ 日本中から同情の目をもって見

民に直接的な被害がなく、また運搬車両など ゴミ焼却施設にしても、それ自体、地域の住 て恐縮なんですが、私は迷惑施設といわれる 五代 あえて極論みたいなことを申し上げ

という感じを持つわけです。つまり、皆はた をいくばくかの金でサイトに押しつけている 優遇しろというのは、逆にいうと危険なもの 怖いと思う思想があるんじゃないでしょう だ気味が悪いというだけではなく、その裏に ば 性が完全にチェックされていて、周辺の人々 です。そういう意味で、原発の場合でも安全 全にシャットアウトできれば、個人的にはそ 0 に何ら被害を及ぼさないということであれ の隣りに住んでもかまわないと思っているん にもかかわらず、都市の人々がサイトを 一次的なアクセスによる環境上の被害を完 それは迷惑施設にはならないのではない

とか十一円の経済性メリットにしても、 てくる。ですから原子力発電の一KW十二円 理屈がつけば、あちこちから補償せよと言っ すね。それから補償というのも問題がある。 いかという危惧が回答を保留させているので 後で取り返しのつかない発言になるのではな は何とも言えない」とおっしゃる。つまり、 は、「もっと調査してみなければ、今の段階で の情報を持つ人に聞いても、安全性について また、共産圏から自由圏まで取材してかなり がありますね。いろいろな方とお話ししても、 す。原子力の安全性問題は非常に根深いもの なら迷惑施設になる要素はないと思うんで は、 接影響があるわけでしょう。ところが原子力 そんなことはないのかも知れませんが、 校ですと朝早くからスピーカーや大勢の声が か。というのは、他の迷惑施設たとえば小学 降ってくるようで気味が悪いとか、住民に直 して仕事が出来ないとか、火葬場でもいまは もし安全性が完全にチェックされている 設備 灰が 一說

によれば高くつくという人もいます。 投資から補償までのすべてを含めると、

# 自然への畏怖と科学技術の恩恵の間に

頼すると科学技術者はなかなか言わないが、 感に係わってくると思うんです。 般的にいうと科学技術に対する人々の信頼 犬田 話をずらしてしまって恐縮ですが、 一 00%信

いということになるんじゃないでしょうか。 ているものだから、 つくしてもこぼれ落ちる可能性があると考え 大衆も一〇〇%安全だとは考えてない。手を 迷惑施設だとか気持が悪

○年代になると「スモール・イズ・ビューティ

うに、その時代の社会状況によってバランス り、 の取りかたが違ってくるというわけですね。 以上に進むよりは現状維持を望むといったよ いろなことを判断しているのだと思います。 の恩恵という二つの軸をかみ合わせて、 れは絶えずこの自然に対する畏怖と科学技術 らす恩恵というものに重なっている。 理的な態度がある一方、近代科学はさまざま 怖の念というのは人類全てが長い間持ってい 感情が一方にあり、それと裏腹に自然に対す 自然に対する慈しみ、自然との同化といった て一、二、調査したことがあるんですが、 科学とか技術に対する日本人の考え方につ 六○年代の科学技術メリット偏重のあと、 て自分たちの暮しがマアマアとなると、それ 気味悪がるのは自然に対する畏怖の念と重な 態度もあるというのが現状なんです。 な恩恵を与えてくれるものだとする合理的な た感情ではないかと思う。こうしたやや非合 に畏れを感じるのと同じで、自然に対する畏 はドイツ人がシュワルッワルトの真っ暗な森 ズムの問題にもつながるんでしょうね。これ れわれ日本人は科学技術に対して、好きであ る畏敬の念が非常に強い。日本人的なアニミ を持っている。ごく一般的にいうと日本人は ると同時に嫌いというアンビバレントな感情 原発の経済的メリットは科学技術のもた つまり、ある程度の経済成長を遂げ 原発を

観が台頭してきましたね。 るより青空の下で梅干を」といった別の価値

大田 それが日本人の心の奥深くある自然への畏怖の念と結びついて、共感される言葉への畏怖の念と結びついて、共感される言葉なくて、日本人は近代技術のもたらすメリッなくて、日本人は近代技術のもたらすメリットについてもよく知っていまして、最近ではそれがまた、見直され始めているという動きそれがまた、見直され始めているある調査のデータもある。私も加わっているある調査のデータもある。私も加わっているある調査のデータ

だと、約八割の人が原子力発電の必要性を認めていますし、七五%の人が、今後さらに開めていますし、七五%の人が、今後さらに開が、原子力技術については社会的な規制や監が、原子力技術についることです。こうした科視が必要だとしていることです。こうした科視が必要だとしていることです。こうした科学技術に対する日本人のバランス感覚というのは、かなり信用していいのではないか、と楽観的に考えているんです。

し相手に自分の主張を押しつけるのではなく、とにかくデータを出し、事実を淡々と語り、相手に判断選択して貰うということの方が冷静になれると思いますね。心理学者ではが冷静になれると思いますね。心理学者ではないからよく判りませんが、その点、これまでのアプローチでは相手に選択する余裕を与えずひたすら説得しようとしてきたのではないかと思うのです。

大田 そう、やはりPAというのは納得してもらうという態度でやらなければいけないと思います。話は飛びますが、最近の若者はと思います。だ日、学生の答案を見ていたら、"強制"す。先日、学生の答案を見ていたら、"強制"す。先日、学生の答案を見ていたら、"強制"す。た日、学生の答案を見ていたら、"強制"す。た日、学生の答案を見ていたら、"強制"すると感心しました(笑い)。しかし、相手を"脅制"と書いている。なかなかよく出来を"脅制"と書いている。なかなかよく出来を"脅制"と書いている。

大田 脅かすほうですね。
大田 脅かすほうですね。

# 事実を示し判断選択させる説得方法を

五代 が立から協調へ。という今日のテース代が対立から協調へ。という点でしょうね。ところで、原発推進のという点でしょうね。ところで、原発推進のという点でしょうとして情報提供もするんですよく知らせようとして情報提供もするんですよく知らせようとして情報提供もするんですよど、表現はどんなに丁寧であっても、あなたが、表現はどんなに丁寧であっても、あなたが、表現はどんなに丁寧であっても、あなたは方ですね。こうした態度は協調を破壊するというか、むしろ対立をあおるものになりかというか、むしろ対立をあおるものになりかというか、むしろ対立をあおるものになりかり方もあると思うんですが……。

ました。現在のわが国の電力に占める原発のとが重要だという非常に平凡なことが出てきて、原子力というものについて正確に知ることが出てき

割合をたずねましたら、賛成派、反対派ともに誤答率が高いんですね。中立の人たちの正が直接ぶつかって議論すると、話がどこかに行ってしまうという感じがあります。それで行っな社は同じことを繰り返し繰り返し説明する必要もあるんですね。

五代 その知らされかたなんですが、力説 大田

最も望まれる相手から聞くという態度

五代 それに当事者の発言というのは、利害が伴いますから素直には聞いてもらえない。第三者の立場の人が静かに語ることによって事実をよく知ってもらうという手続き

大田 映画製作では、一つのシーンの細部 大田 映画製作では、一つのシーンの細部 は記録しておき、それをのちほど全員で読む、 目の人がいますが、何かの論争の場合なども、 目の人がいますが、何かの論争の場合なども、 ロいに正確 はいました。

と、自己を客観的に見ることができて、かなり対立から協調への道が開けるといいます。面白い方法だと思い、ある地域開発の問題で世デオを使ってこれと同じことをやってみましたら、意外なクーリングの効果がありましたよ。

五代 それはよほどの信頼関係がないと、

成派にも反対派についても言えますね。 意味での論争術を少し勉強しなければと、賛 あっていいんじゃないでしょうか。そうした

わない時よりもっと悪い状況になる。いかに み重なった実りは得られない。そういう意味 ても言えますね。私もインタビュアーの仕事 無いわけです。これは人と人の出合いについ かを言いきかせて臨む必要がありますね。互 をどこまで柔軟性を持ってきくことが出来る の論拠を固くするよりは、自分が相手の話し 推進派の方にも求められている気がします。 相手から聞くかというのが、反対派の方にも になる気持を持ってないと、出合いによる積 全く外して、その現場で発見したことに素直 いに自分の論だけを構築するなら会う意味が 五代 話し合いの席に臨むにしても、 こちらの言い分だけで構えていくと、会 前もって調査したデータ、 自分

## 放 被曝と環境データ

## 政策科学研究所

の立地と関連して、 発電施設がより社会的に健全に貢献して は様々な議論が展開されている。原子力 を基礎に考えることが必要となる。それ よって人体等に影響を及ぼす放射性物質 づき研究が進められている。いずれにし れに対応した様々な環境関連データに基 後者については関連する要因が多く、こ 転に分けて安全審査が実施されているが 分けられる。前者については原子力施設 とが重要である。放射線の影響は、第 を科学的な観点から明らかにしてゆくこ ゆくためには、放射線の人体等への影響 %を占めるまで発展してきたが、いまだ ても放射線の影響を評価するには、諸々 に施設周辺の公衆個人に対する被曝線量 放射線に対する認識とその影響について かにするには原子力施設の通常運転に 環境データが必要となるが、それを明 原子力発電はわが国の総発電量の一七 第二に国民への被曝線量の寄与とに 仮想事故及び通常運 (2)(1)

①排気系から大気中に放出される気体 廃棄物中の放射性物質

②排水系から海洋中に放出される液体

は次の三種類に大別されよう。

③固体廃棄物中の放射性物質 廃棄物中の放射性物質

放射線被曝の経路へ

国民に影響を及ぼす過程の代表的なもの これらの放射性物質が、国民公衆及び 次のようなものである

気体廃棄物中の放射性物質

②拡散中地表面に沈着する放射性物質 ①大気拡散中に放射されるア線及びβ 線による外部被曝

③拡散中呼吸により体内に取り込まれ る放射性物質による各臓器の内部被 からのγ線及びβ線による外部被曝

①放出される放射性物質が拡散してい ④拡散中地表面に沈着し、その後食物 液体廃棄物中の放射性物質 性物質による各臓器の内部被曝 連鎖を経て体内に取り込まれる放射

②拡散中沿岸に沈着する放射性物質か る外部被曝 中 る海域での水泳、海上作業などで海 から放射されるγ線及びβ線によ

拡散中海産生物に移行し、それらの のア線及びβ線による外部被曝。

としては外部被曝では生活行動

(職業、

年齢の相違による生活時間等)、住宅

(3)固体廃棄物中の放射性物質

(窓の開閉頻度等)

が関連するし

②永久処分のため施設外へ輸送される 祭に固体廃棄物から漏洩するア線に

る環境データを列挙すると次のようにな 価することになる。そのために必要とな 公衆個人の線量や国民線量への寄与を評 これらの外部、内部被曝量を統合して

象に係る要因であるが、社会的なデータ が施設別に必要となる。 体廃棄物では海象データ(朝汐、海流) 棄物では気象データ(風向、 外部、内部被曝の推計を行なう。 年齢によって異なり、これらを基礎とし 人口であるが、被曝の影響の程度は性、 ◇環境データの種類 線量推計において最も基本となるのは これらは自然現 風速等)、液 気体廃

①一時保管されている固体廃棄物中の 乱するγ線による外部被曝 よる外部被曝 放射性物質から放射され大気中で散 放射性物質による各臓器の内部被曝 食物連鎖を経て体内に取り込まれる 状況

究開発が積極的に推進されることを望み を踏まえた精度向上に、各方面からの研 ともなる環境データについては、 必要のある放射線被曝に関し、 たがって、 ことから、既存の諸統計を基礎に活用 会関連データとの対応関係を考慮しなけ 内部被曝では農畜水産物の種類別生産流 要因を十分に満足するとは言い難い。 ることになるが、これでは上記の様々な 評価における環境データは多岐にわたる ればならない。しかしながら、被曝線量 放射性物質の濃縮係数が重要となる。 では、土壌中の放射性物質の状態変化と また、科学的根拠が必要となる食物連鎖 くためには、個々の施設と自然現象や社 農産物中への移行係数、食用する海産物 通データと食料消費データが必要となる このような各環境データを整備してゆ 今後、 社会的な認識を深める その基礎 即地性

義村利秋

たい。

### 衛星新聞

グなどの印刷工場へ、ウェスター三号衛星に ンからワシントン、ボルチモア、ピッツバー どりをみせている。バージニア州アーリント 電送を使って発刊され、予想以上に順調な足 年九月、「USAツデー」紙が衛星による紙面 全国紙というものが珍しいアメリカで、昨

年後には二百五十万部という目標も夢ではな くなった、との見方も一。日本の二十五倍も た。しかし、通信手段の発達によって、ウォー さらにテレビの発達がこれを補ってきてい の広い国土を持つアメリカには、元来、全国 十六万部に達し、今年末には百十五万部、 よって紙面を電送し、発行する。二カ月で三 大規模な雑誌がその役割を務め、

くから全国紙が発達し、朝日・毎日・読売な 二十万部)を発行している。ところで、せま 様に、中、南、西部で合計十万部 万部を出す。ニューヨーク・タイムズ紙も同 図り、現在は衛星利用により十七カ所で二百 ル・ストリート・ジャーナル紙が全国展開を い国土に多くの人口をかかえる日本では、 (日曜版は 早

どは五、六カ所に発行元・支社を置いている。 時印刷という手が使えるとなると、新聞の輸 紙面電送によって、全国に散る小型工場で同 が送信の手段だったが、実用衛星さくら2号 これまでは、ファクシミリ、漢字テレタイプ が読めることになる。新聞地図の塗り変えに 送時間が大幅に短縮され、 aの登場で様子が変わってきた。衛星中継の もなりかねない新時代の到来だ。 遠隔地でも最終版

#### VAN

になる。昨年十月に公衆電気通信法が改正さ ター通信自由化を受けたもので、コンピュー れるまでは、 業を営む企業が名乗りでた。第二次のデー ーの高度利用が、さらに一歩前進したこと 小型ながらも電電公社なみに、通信の媒介 コンピューターの計算・記憶・

ターを結んで、情報を蓄積、変換して伝送す れたのだ。公社から通信回線を借り、 改正によって、中小企業向けの付加価値通信 検索・交換の四機能のうち、交換の働きを、 た企業の本支社、 業務(VAN)に限って、民間に門戸が開か 般企業があやつることはできなかった。 つまり、単なる交換機能でなく、価値を 関連企業などのコンピュー

イ・ビー、ヤマトシステム開発の三社。とこ 陣になったのはインテック、富士通エフ・ア 付加する業務として認められるわけだ。第 の調整には たがかかっている。郵政省は、既存の業務と 措置で、これを企業全般に広げるには、 ろでこの自由化は、 との態度をとり、全面自由化を主張して一歩 「新しくVAN法の制定が必要 中小企業向けに限る暫定 待つ

化は避けられまい。 究も足早なのでなおさら。一方でINSの研 は効率化は進まない。ホームバンキングの研 れはさらなる開放を求めている。オフィス・ 着がついていないからだ。しかし、時代の流 究開発も進むとあっては、 オートメーションが企業内にとどまっていて もひかない通産省との間のナワ張り争いに決

先進国並みの自由

の動きが出はじめた。まず、西武鉄道、 だ。日本でも、ようやくこの都市間テレビへ 性を持つことになったのが飛躍のきっかけ でき、視聴者との間で"対話』できる双方向 きる。衛星によってCATV間を結ぶことが 化に富んだ番組を、自由に選択することがで スポーツ専用、二十四時間ニュースなど、変 だ。こうなると、株式市況、 各国語の放送、

段だ。名古屋では、ユニー、 早い。これで、沿線の家庭をがっちり握る算 事業に乗り出し、全国ネット網をめざす雄大 が組んで、通信衛星を使って双方向CATV かし、光ファイバーを導入するとなると話は 沿いにある鉄道通信ケーブルのシステムを生 急行など大手私鉄が構想をぶちあげた。線路 な計画を打ち出している 丸紅、中日新聞

#### 都 市間CATV

り、三百万戸以上が加入して、受信料契約の じだ。それでも、全国に三万一千の施設があ る。テレビとしては、まだまだママっ子の感 陰の救済やホテルでの英語放送を思い浮かべ 域での難視聴対策、それに、大都市でもビル ケーブルテレビと聞くと、都会から遠い地

三・五軒に一軒の割で普及している。平均六 アメリカの場合、二千七百万世帯が加入し、 もある。ところで、二十年前にスタートした ない数字ではある。なかには、空きチャンネ ルを使っての自主放送で人気を呼んでいる局 る局の場合は百二十五チャンネルもあるそう 一〇パーセントを越すというから、 -十二チャンネルを持ち、ニューヨークのあ 無視でき

店内に運び入れの作業一切をコンピューター 労働を投入しなければならない。実験店では 十一人の谷津坂級の店では、毎日、 スーパーも、一歩裏へ回ると重労働に泣いて 流通倉庫から運ばれて来る商品を仕分けし、 ばくためには、早朝、開店までに膨大な肉体 など二十トンの商品が搬入される。これをさ いる。売り物面積五百平方メートル、従業員 生鮮食品

メカトロニクス、つまり電子機械化によっ

メカトロ実験店

の労働を節約、この分、店員を本来のサービ 片付けてしまう。こうして、二五パーセント 庫管理、伝票処理もすませ、商品の発注まで スターは、直接、売れ行き傾向をとらえ、 理)によって、たちまち情報化される。レジ 買い物客の支払いはPOS(販売時点情報管 事は、これを美しく陳列すればたりる。一方、 が制御して、ロボットにまかせる。店員の仕

がかかる実験だ。 商品に転換をはかるスーパーにとって、将来 商品の加工室を病院並の無菌室にと、メカト 口化は、すみずみにまで及ぶ。量から質への ネ、光ファイバーで店内通信を効率化、生鮮 が大事にされる。このほか、太陽電池で省エ の案内など、お客との心のこもった触れ合い スにまわすことができる。商品の説明や店内

### 21世紀の目

ムが導入される。整然と商品が並んでいる したコンピュータープラスロボットのシステ 浜市金沢区の谷津坂店には、先端技術を駆使 アーで開始される。十月から営業を始める横 てスーパーの未来をさぐる実験が、西友スト

## 21世紀技術予測

成してみると――。核融合こそまだ実現はし された。これをもとに二十一世紀の社会を構 ていないものの、高速増殖炉は一九九九年に ケート調査した結果が、科学技術庁から発表 んでいるか」と、二千人の専門家に対しアン 「二〇一〇年までに科学技術はどこまで准

で予知できるようになっている。一方、時速 六年には、大地震の発生を一ヵ月以内の精度 災体制が整備されるのは二〇〇〇年。二〇〇 の都市で、 電衛星も、宇宙空間でつかんだ太陽エネル 理する技術は一九九五年に確立している。 ーを地球に送り届けている。人口百万以上 地震の被害を最少限にとどめる防 放射性廃棄物を固体化して貯蔵管

は二○○四年に、と予測されている。動脈硬 防ぐ有効な手段は二〇〇三年に開発され、 口の電気自動車が走り回っている。関心の深 ン細胞を正常化させるという極め付きの技術 て予防が可能になるのが二〇〇一年、 い医療面では、ガンのメカニズムが解明され 大阪間を一時間で結び、町には時速一〇〇キ 五〇〇キロの超電導磁気浮上式の列車が東京 転移を ガ

#### 東西 併用

修めたものでなければ医師になれなくなっ ところが、維新以後の洋化の大波は、明治十 めまで、医薬といえば漢方の時代が続いた。 は、 六年の「医師免許規則」となり、西洋医学を 一千年前の漢代に発達した古代中国の医学 五世紀ごろ日本に伝えられ、明治のはじ

ること自体に矛盾はないのか。ともあれ、こ 漢方を、分析的にみる西洋医学で解こうとす きが始まった。身体の働きを全体としてみる 生み、東洋医学を科学的に解明しようとの動 は、ようやく東洋の知恵に目を向ける機運を まった。しかし、西洋合理主義の行き詰まり うじて命脈を保っているに過ぎなくなってし た。 たちまち漢方は衰微の道をたどり、かる

その成果のあらわれだ。例えば針麻酔。バイ 握力が落ちる。一方、針を皮下一ミリの部分 のほど、シンポジュウムで発表されたのも、 調整費による東洋医学の研究がまとまり、 の方面の研究が手つかずのままであり、 に打つと、この握力低下が抑えられ、バイブ ブレータを長い間握っていると、その震動で を待たれていることは確かだ。科学技術振興 解明 う。針の不思議さの解明を、電気生理学で レータを握り続けることが確かめられたとい たせいだろう。

### 国際競争力

争力の強さは定評あるところだが、欧州経営 を占め、その事実を裏書きする結果となった。 フォーラムの調査でも、三年連続トップの座 力を国際比較したもの。生産性、 この調査は、製造業を中心に各国の輸出競争 貿易摩擦を続発させるほど、日本の産業競 賃金水準

○・九パーセントの達成度で二位スイスの八 姿勢の四項目で一位を占め、全体としては九 業の効率と生産コスト、将来への備え、対外 求めている。日本は、経済ダイナミズム、産 業幹部らからの回答によって五十八の指標を 国連などの統計によって百八十七、 組みなど十の国際競争力に分類、 金融システム、人的資源、 研究開発への取り OECDA

はやや縮まってきてはいるものの、 など省力技術への労働者の柔軟な対応などに 計数字に片寄らず、労使関係、 と評されている。評価の方法として、単に統 七・五五パーセントを抑えた。資源を持たな も目を配っている。総じてアメリカとの拡差 経済運営の巧みさで危機を乗り切っている、 い日本とスイスは、 優れた労働力を生かし 特にロボット EC諸国

ンも油断は禁物だ

以下、局長、局次長、次長補など七十九名も 味で、幹部職員の少なさは致命的。事務総長 差がある。しかし、むしろ重要なのはその中 が百六十一一二百十七人というから、かなり 位。外務省による、わが国の望ましい職員数 人職員は百一人で、米・ソ・仏・英に続く五 となると成績がよくない。国連事務局の日本 た数字だが、その逆に、国連で働く職員の数

る(八一年)。さすがに経済大国の実力を示し

九億五千万ドルに次いで二位の座を占めてい

動への拠出金も六億ドル近くで、アメリカの 三千万ドルに次ぎ二位(八〇年)。国連開発活 する金額は三億五千万ドル、アメリカの九億

日本が国連およびその各種専門機関に拠出

玉

際

公務員

その時には座るべき場所がなくなっている、 終身雇用の日本社会ゆえ、帰ってこようにも 化の差が大きな障害になっている。さらに、 張り合うことの不得手な日本人。むしろ、文 国語ができるできないより、売り込みのきつ 事務局次長ただ一人だから寂しい限りだ。 幹部の席があるのに、日本人は明石広報担当 そしてそれを当然とする外国人と伍して 外

> 年には、 予知、石炭液化、生命科学など、研究が進む 化の治療薬は二〇〇二年に完成し、二〇一〇 につれ、困難さがはっきり浮き彫りされてき て予測する傾向がでている。ガン対策、地震 回の調査では、実現の時期を、従来より遅れ を遅らせる手段が開発されている。ただ、今 近視・老眼が治療でき、 細胞の老化

しく似かよっていることも確かめられた。東 る分析の両方から調べ、両者による診断が著 追ったわけだ。「お血」といわれる、体の一部 況の反映という面もあろうが、NO1ニッポ ント落ち込んだ、との労働省発表もある。不 査があり、 要国と比べ、 面が続くことを予測させる。 との差は広がり続けており、 したいものだ。 西医学の握手が難病追放に役立つことを期待 に血のたまる症状を、漢方と最新の機器によ 大評価しすぎている面もありそうだ。欧米主 五十六年の労働生産性は二パーセ 労働生産性では依然低いとの調 ただ、 今後も厳しい局 日本を過

大いに望まれるところだ。 意味からも、日本人の国際公務員への進出は 会への貢献、日本外交の展開への布石という て、人材確保に努めることになった。国際社 本人を対象にした採用試験を東京で実施し 運動をはじめた。これを受けて国連側も、日 おけないと政府が重い腰をあげ、 との心配も無視できない。それでも、 国連に求職 すてて

えがらみ。このほかに、超高速コンピュータ 脚光を浴びている遺伝子組み替え関係が三 - 、夢の新合金づくり各一件の合計六件。研 特別推進研究」助成制度が発足した。いま 狙いを大きくノーベル賞に定めた文部省の 血液研究が一件だがこれも遺伝子組み替

科学には独創性が欠ける、といわれて久しい。 していくそうだから、期待がもてる。日本の たもので、 審査する。 型計画だ。五十三件の応募のなかから選ばれ 万円で、四年間に十三億九千万円を投じる大 五十九年度二億六千万円、六十年度一億一千 究費は今年度四億円、来年度六億一千万円。 来年度以降も、毎年数件ずつ採用 研究の進行状況は、学術審議会が

及んでいなかった。特別推進研究制度はこの 開発制度」が、まず昨年できあがった。 術推進制度」。通産省の「次世代産業基盤研究 動きだしている。科学技術庁の「創造科学技 そこで科学立国のためにといくつかの制度が 欠陥を補おうとする仕組みで、これによって、 かかりすぎており、基礎科学の分野には手が いずれもこれらは応用技術方面に重点が

独創科学技術開発への一貫体制が整ったこと

万に迫る。夫婦だけの世帯は四十年の八・六 近づいている。都会の住宅難、農村の出稼ぎ いまどきはやらないことを十分承知してはい から一三・七パーセントと倍近く増え、その する老人は年々減り、夫婦だけの世帯が五百 いたモチに終りかねないのだ。子や孫と同居 の現状からは、孫を囲んでの団らんは絵に描 ても―。現実の老後は刻々と欧米風の孤独に 康への不安を訴える理由も、"日本型"の医療 際比較すると、日本人がとびぬけて多く、 倒れになる。六十歳以上の人の悩みごとを国 パーセントにもなる(五十七年、労働省調 だけの世帯は百五十四万で、総世帯の四・二 なっている。 査)。老夫婦だけの家庭では、いざという時共

根ざした」(臨調基本答申)」「日本的な充実し

高齢化社会を目前にして「わが国の特性に

日本型福祉

ざる感情を持つ庶民は少なくないのではない 表明)を強調する行政の姿勢に、穏やかなら た、家庭を中心とする福祉」(中曽根首相所信

か。弱者を自称してのやらずぶったくりは、

六・九パーセントは世帯主が五十歳以上に 六十五歳以上の老人がいる夫婦 健 年度よりも一〇パーセント伸びて六兆円に近 になる。五十六年度の科学技術研究費は、

父母両系主義

実って、現行国籍法の父系主義が、父母両系 ころがこれでは、例えばアメリカのような生 父親が外国人なら子は日本人になれない。と 子は当然日本人。しかし、母親が日本人でも 主義に改正される見通しだ。父が日本人なら いわれなき女性への差別に反対する運動が

に一九七三年にフランスが父系から父母系へ 決をゆだねてもいた。世界的にみると、すで 国で生まれる場合には無国籍になってしま 地主義の国籍を持つ男性との間の子が、 と法改正、西ドイツ、スイスなどもこれに続 ものの合理性に欠ける。と判決、法改正に解 する」との訴えに、裁判所が、違法ではない 「父系主義は憲法のいう男女平等に違反 母の

皮肉ではあるのだが、永住権の取得や外国人 これが、男女平等に厳しくなるそうだから、 日本男性と結婚した女性が日本人になるのは 帰化についても男女平等をおし進めている。 准のためにも、 たやすかったが、その逆は極めてむずかしい。 て通れない。改正試案ではさらに、配偶者の いている。「婦人に対する差別撤廃条約」 父母両系主義への転換は避け の批

問い合わせが続々、北海道から九州まで仲間 がふえている、とか。アメリカ向けに製造さ るとの厳しい姿勢。しかし、KIDS局には との判断から、電波法施行規則の改正を考え した法の網をくぐった好ましからざる行為」 る」と警告を発し、「ワイヤレスマイクを想定 す。ところが郵政省は、早速、「電波が強すぎ 臣の免許は不要」の範囲内で微弱な電波を出

> 居できるとあって、募集前から問い合わせが 三千万円の入居一時金が必要だ。神戸市が計 そのせいだが、民間のこの種の施設では二~ 体制の不備にあるのだろう。医療施設を持つ 準をめざす、着実な歩みの一環としてなら、 規契約分の技術貿易では輸出が輸入の三倍近 殺到している。日本型福祉は、つまり有料福 画中の有料老人マンションは民間の半額で入 くも上回っている。均整のとれた科学技術水 づき、米・ソに続く世界第三位を占めた。新 大型の出費も歓迎されるだろう。 \*老人マンション\*が人気を呼んでいるのは

をもになうのであろうか 得まい。父母両系主義は、その第一歩の光栄 喫した日本も、やがては門戸を広くせざるを 均質社会をつくりあげ、大いにその成果を満 のが現実だ。毛色の変った人間をはねのけて 登録法が緩和の方向に改正されているとはい 承知の通り。労働者の移入などとんでもない え、難民や亡命者の受け入れに厳しいのはご

祉ということに落ち着くのだろうか

えそうだ。 場だ」と電機業界は色めきたっている。電波 パーソナル無線が解禁となり、「五千億円市 る。一方では、簡単な手続きだけで使える 違法ながら百万台もはびこっているといわれ れた高性能な市民バンド無線機が、 てきている。ミニ放送局は、その象徴とも は、 誰でもが扱える、至極身近なものになっ 国内では

〈長谷正人〉

### シミニ放送局

下のところ趣味の域を出ず、広告は登場しな の一角を根城に、このKIDS局は、若者た 送局が、東京・原宿に現われた。マンション こえるのは半径数百メートルという超小型放 ち手作りの音楽とおしゃべりを送り出す。目 放送時間は土、日曜日の午後各一時間、聞

21世紀の目

離れた地点で測定して電界強度が毎一メート 円のFM送信機を据え、「局から百メートル 手に聴きに来るのだから有難い。もとはとい ルに十五マイクロボルト以下のものは郵政大 売り出して、たちまちもとをとったとのこと い。かわりに、テープや局名入りのシャツを えば、これもアメリカ渡りのアイデア。五万 人気を伝え聞いた若者たちが、FMラジオを

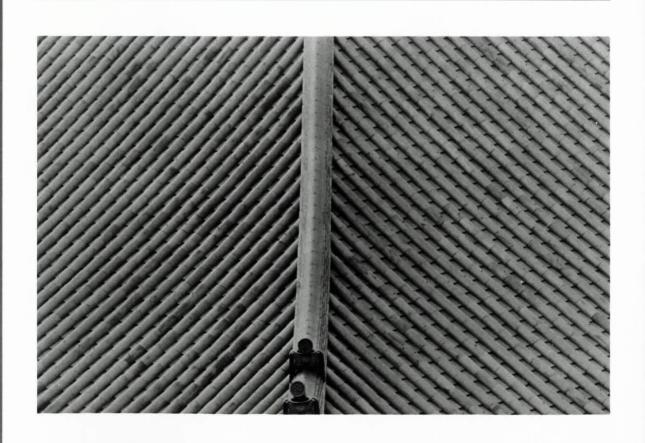




# が イエッ

法

### 特集



### 週刊誌は目次だけ テレビは見ない

見れないから七分の六をまず捨てている。そ 切り取るだけのことです。早い話、いま東京 かく無限に存在するものを自分自身で有限に れも一日見続けるわけじゃない。 で見られるテレビは七チャンネル。同時には がってダイエットもヘチマもないんで、とに ますが、情報はその見極めがつかない。した うんです。また、食べ物ならば腹一杯が判り 八%で、残りの九二%は消えていってるとい 無限生産される。『通信白書』でも、日本国内 ものではないから、だいたい需給に関係なく で生産流通している情報のうち使われるのは 加藤 情報は物財のような市場原理で動く

ミつぶしに探している感じでしょう。膨大な しいものを得るために、東京中のお店をシラ トが無い。整理されていませんね。自分の欲 がわかっていますよね。情報にはまだデパー デパートの何売場に行けば買えるということ け手の側では、実際にかなり混乱状態で右往 を作るサイドにいる人間が、情報に埋ずもれ 左往していると思うんです。物の場合なら、 て溺れそうになっている(笑い)。ですから受 下村 そうだとは思いますが、私など情報

> なものがなかなか出て来ないくらいですから て下さればいいのにと思っているんです。 その情報が買える、そうした会社を誰か作っ 資料を抱えた調査部を持つ新聞社すら、必要 キーをたたけばパッとデータが出てきて

タダのものが非常に多いということです。 の世界のもう一つの大きな違いは、情報は 加藤 それに関していえば、物の世界と情

莫大ですと、その情報はいくらに換算すべき に行った人が、ちょっと話を聞かれて書かれ 他人の話を聞いて商品化しちゃうところが間 なのか……。いろいろ難しいですね。 ちゃうことだってあると思う。その投資額が 々ある。よく考えてみると非常に失礼な話し にも出来ていませんね。われわれも、タダで とくなっている。その辺の対応が受け手の側 んですよ。何千ドルもかけてアフリカの奥地 ですよね。情報を提供する側自身も判らない 下村 逆に言えば、情報の価値に対してう

す。広告なんかはずい分かかっている(笑い)。 事なら、一字あたり相当な金額になるはずで 写真と記事化されたコピーをヒョイともらっ オーストラリアに飛んで書かれた数十行の記 と思いますよ。たとえば新車発表会に行って スト計算をして紙面の再構成をしたら面白い て来た記事なら足代ぐらいですむが、欧州や 加藤 一度、新聞紙面の活字一つ一つのコ

ところで、ダイエットに話を戻すと、 すが見るのは目次だけ、読みません。新聞 ニュースだけです。週刊誌は数誌送って来ま レビを絶対に見ない。見るとしても十一時 一紙とってますが、それも朝の儀式なんです

きは、一週間ぐらいは全然なかったりします というだけのもので、無ければ無いで済んで ね(笑い)。食卓について格好がつかないから 下村 そうですね。私なんかも旅行したと

る。入れ込めば込むほど頭が錯乱します 腹状態が判らないから、いくらでも入ってく テレビを見ましたが、さっき言ったように満 テレビ研究をやっていて、目の痛くなるほど 加藤 ここ数年来のことなんですよ。一時

#### 流行音痴のうえ 「E・Tってなに」

体も必要ですからね。早く加藤さんの段階に 日本人の場合は自国語だけでなく、外国の媒 行くべきだとは思っているんですが(笑い)。 よ(笑い)。加藤さんのように悟りを開いてな から、あれもこれもと際限がない。とくに 下村 ほんと。私、いま錯乱状態なんです

加藤 それは商売が違うからしかたがな

#### 朝日新聞社編集委員

#### 下村満子

味を燃やす人もいて、それはそれでスッキリ 料調べのデスクワークだけで一日が終わって してはどうかなとも思うし……。本当に悩ん しているんですが、ジャーナリストの役割と れをせずに、記事の抜いた抜かれただけに興 なってしまう。一方、新聞社の中には全くそ しまい、歩いたり取材したりする時間が無く

こともあるが、毎日の締切り時間を気にしな がら、とにかくまとめなきゃいけない。 ば五年がかりでゆっくりやってみようという 始めたらキリがない。これが学者の論文なら 眼で情報を見ているわけですね。これは調べ 加藤 下村さんは、記事を書く新聞記者の

ファッションが全然判らなくなったり、「E・ 早く出来ないかと(笑い)……。まあ、ダイ を打てば欲しい情報が出てくるデータ会社が ぶることが多い。ですから、今年の流行とか エットというか、必要な情報以外には目をつ チェックしなければならない。ですから、キー この一カ月間ブランクであれば、その間新し です。二カ月前まではフォローしていたが、 い事が起こってる不安がありますから、全部 下村 それと、最新の情報が絶対必要なん

> になろうとしても無理ですから。 るしかないと思っています。オールマイティ れたりする(笑い)。でも、ある程度あきらめ

んでしょう

下村ええ。でもそれをやってますと、

い。新聞だったら、

そうしなければならない

ていても忘れちゃったりすることもあるが、 と割合、 区別ということですね。 ん老化現象が進んで、忘れちゃいかんと思っ はたいしたことあるまい、という気持になる 忘れていけないものと、忘れていいものとの なことは多分忘れないだろう―― 心は穏やかですね。だけど、だんだ 悟りを開いてるわけじゃない。大事 上忘れること

### 若い時代の情報は 無目的的でもいい

るんじゃないかと思いますけど。 たいなものがトレーニングされていらっしゃ さで情報の取捨選択をする。そうした技術み ラパラとめくるだけ。コンピューター並の速 験から新聞の見出しを一目見たり、雑誌をパ ば意味が判らないけど、加藤さんは長年の経 下村 でも素人だと記事全部を読まなけれ

う、と(笑い)。ただ、文字にしろ映像にしろ、 章の終わりは、「成り行きが注目される」だろ 情報というものは読み終わり、見終わってか 加藤 そうはいかないと思いますけど、文 Tって何?」という感じになって、皆に笑わ

6 構造を持っている。昔の見世物と同じで「代 は見てのお帰り」ってやつだ(笑い)。見てみ なければ判らない。 その価値の判定が出来るという不思議な

テレビその他の情報源から適当に選択します まだまだ執着がありますでしょう。若い人は 使いものにならなかったりしますね。ところ なければと……(笑い)。だから時間もかかる つけちゃって、活字的なものをきちんと読ま が、私たちはどうしてもプライオリティーを いうのは、若い人と違って活字というものに で中年以上というか、私たちより上の世代と んですが、何かの時いざ読んでみると意外に む暇が無い時は見出しで選択して取っておく んじゃないですから 下村 私もそこをズルく立ち回ろうと、

変わってきますよ。下村さんも新入社員など パンチ』を読んでいた連中が調査部にいった を見てお判りだと思うけど、昨日まで『平凡 いんです。しかし、職業につくと今の若者も いとか、逆にくだらないから読むとか……。 に凝りに凝ったり、くだらないものは読まな ら晩まで映画を見っぱなしとかして一つの事 われわれだって若い頃は、 若い時の情報というのは無目的的であってい ではなく、年齢論のような気がするんです。 加藤 それは中年とか若者といった世代論 映画青年なら朝か

### 加藤秀俊



下村 そうかも知れませんね。それにして下村 そうかも知れませんね。それにして代の人にあきれているんです。取材をさせて付の人にあきれているんです。取材をさせても子供の使いみたいに言われた事だけやっても子供の使いみたいに言われた事だけやっても子供の使いみたいに言われた事だけやっても子供の使いみたいに言われた事だけやっても子供の使いみたいに言われた事だけやっても子供の使いみにいるのか」って感じ(笑い)。つくづく考えさせるのか」って感じ(笑い)。つくづく考えさせるのか」って感じ(笑い)。つくづく考えさせるのか」って感じ(笑い)。

私たちのほうが勝っているとは言いませんが とか、自分なりの眼で社会分析に使うとかは るのか」って感じ(笑い)。つくづく考えさせ れていかがですか。 しょう……。その辺り、若い人に接しておら 思考のプロセスがそれなりにありましたで を読んで、いろいろシコシコ考えたりという す(笑い)。私たちが若いころは小説や哲学書 ショックが激しくて、私本当に判らないんで うなんでしょう。このところカルチャー・ したことのためだと思うんですがね。まあ、 しないみたいです。元来情報というのはそう うことはあっても、それを材料に系統立てる ものは平面にただ羅列してあって物知りとい られちゃった。若者のカタログ文化みたいな (笑い)。思考の仕方とかね……。加藤さんど

**加藤** 結局なにを読んでいいか判らないと加藤 結局なにを読んでいいか判らないと

まあ、載ってるものは音楽会とか安い喫茶店

行なわれることについてのまさに索引です。

市の中で、今行なわれていること、これからの店でやるとか、人口二十万ほどの小さな都

あった。一一冊で済んだ。それに通過儀礼みたいなのが

## い情報のカタログ

下村 必ず皆が読むものですね。

そこにもあった。内容をみるとコンサードや 買いもしませんが、先日松山に行ったら、あ うのがありますね。私はあまり好きじゃなく う。いい悪いは別にして、当時、誰しもの通 展覧会をどこでやってるとか、バーゲンをど 情報へのインデックスですよ。タウン誌とい グというのは社会ないしは、もっとより広い 彼らはある意味で非常に賢明ですよ。カタロ る。ですから先ほどのカタログ文化に戻ると、 過する情報というのはせいぜい五、六冊。陳 極めつけの書物が無いですね。いまさらカン 高校に入ればカントの『純粋理性批判』を読 腐な表現ですが現在はそれが多元化してい トじゃあるまいしと教師のほうが思ってしま むとか読んだ振りをするわけ。今はそうした 加藤そう、判っても判らなくても、 旧制

> は用意されてないわけだ。 とか、もっぱら余暇活動に関するもので、勉

下村 デパートの売場が商品別に整理されているのと同じですね。そうした意味で、ムダな時間を省くことは、今の時代には必要なのかも知れない、ムダを省いてストレートに

## もつ発見の可能性膚で触れた情報が

下村 私の同僚の中に、自宅にマイコンを置いて仕事に関するインデックスを入れてる人がいましてね。見せてもらうと、どうも入れる作業のほうが、はるかに大変みたいなんです(笑い)。ですから、個人のものではなく、社会的なシステムとして、そうしたものが早く出来ないかと……。アメリカなどではもうく出来ないかと……。アメリカなどではもう

下村満子





ければ、私たちの職業は勿論のこと、一般の 度スタンダードなものに限られてしまう。で 限ですから、データに入れるものは、ある程 さんがおっしゃったように情報というのは無 人でも新しい発見の可能性は出てこない。 すから、自分の眼で見、足で歩くことをしな も出来る。でも、そうなったとしても、加藤 といって、新聞でも必要な面だけを買うこと ルとか、エレクトロニクス・ニュースペーパー

好奇心があるかどうかだと思うんです。なに の前を過ぎていくだけなんですね の人にはこの情報欲求が無い。無い人にとっ れを書く書かないはまた別なんですよ。多く かについて調べたい、知りたいというね。そ ては週刊誌、テレビ、コマーシャル、ただ目 加藤 それは情報欲求、平たく言えば知的

ないでしょうか うしょうもないことなんですね。時代にかか いくらガタガタやっても、はっきり言ってど めることでしょう。その自分の側がない人が なれるわけはない。自分の主体性でもって決 いいますが、他人のマネをしてもハッピーに をしたいのか、何が楽しみなのか判らないと 本を読んでいいか、何を欲しているのか、何 わらず、それは一貫して自分の側の問題じゃ 下村 まったく同感です。若い人が、何の

加藤 よく現代人は情報洪水の中で溺れて

じゃない。見なきゃいいんだ。 が悪い。テレビがあるから勉強出来ないん 人もいる。しかし、大事なのは泳ぐ人なんで いると言われますが、溺れないで浮いている す。情報が悪いんじゃなくて、中にいる人間

### と言い切る大切さ 「私、知りません」

と思うんですよ。それが、内的な知的欲求と うと思う人にとっては、情報量の豊かないま 当に楽しもうと思ったり、自分のものを持と みたいにボーッと見ちゃう(笑い)。でも、本 いうものが無い人にとっては……。 の時代はある意味で非常に贅沢な時代なんだ 下村 本当にそう。でも私なんかも、アホ

ても、京都の料理屋のことはよく知っている るとかね。また、それについて一家言なけれ のは何かについて知らないとプライドに関わ ないと思うんですよ。とかく学者先生という ることについて知らないというのは、恥では が大切です。と同時に、今の世の中では、あ 自分の食べたいものを食べるといった、選択 なく、西洋料理のように、メニューを見て、 座ればゾロゾロ出てくるものを食べるんじゃ ば収まらない。為替相場については知らなく 加藤 そう、日本料理のように、とにかく

> とかでいいんですよ。「私、知りません」とはっ きり言えるようにならなければ、ダイエット

るで素朴な質問から始めて、平気な顔してい かもしれない ワイワイ話すけど、知らない事となると、ま り恥ずかしいですよ。米国や欧州の人は割と がってしまう。それが情報に関しては、なお そういうところないですね。知ってることは ・T見てないの?」と言われると、一瞬やは ばいけないという所がある。私なんかも「E さら、皆が知っていることは皆が知らなけれ ライフ・スタイルじゃないと何となく浮き上 とをやり、同じようなファッションで、同じ る人が多いです。見栄をはらないということ なことですね。だいたい均質社会で、同じこ 下村 それは特に日本人にとって一番大切

#### 何もかも詰め込む のはシンドイです

す。そしたら、二、三の先生は野球というも 大学で懇親のための野球大会があったんで のを全く知らないわけね。「あの棒、何するね 加藤私が京大で助手の駆け出しのころ、

下村 相当なもんですねー (笑い)。

**加藤** また、それで済んでいた時代があるんです。学問している人間が野球のルールを

下村 いつか松下幸之助さんと話していて、非常に感動したというか、一番驚いたのて、非常に感動したというか、一番驚いたのていないから、哲学なんていう言葉は必要なかった」って話すんです。まあ、松下さんだかかった」って話すんです。まあ、松下さんだかいそういうことを平気で言われてもおかしくないと思うんですが……。

加藤 僕はそれが当り前だと思いますね。 現在のわれわれは、あまりストック化されな は情報を毎日流れとして、いちおう隅から隅 まで知っていることが建て前になっているわ けね。しかし、その中から脱落するほうが、

下村 皆が知っている並の情報を百知っている、何一つ他人より上というのはない。 それよりも、趣味でも学問でも何でもいいから、やはり何か一つ自分のフィールドを持つら、やはり何か一つ自分のフィールドを持つら、やはり何かの事は、何だ、何だ、と皆ことですね。あとの事は、何だ、何だ、と皆から教えてもらえばいい。私は米国滞在中にから教えてもらえばいい。私は米国滞在中にから教えてもらえばいい。私は米国滞在中にから教えてもらえばいい。私は米国滞在中にから教えてもらえばいい。

つとまらないよ」と笑われたんですが、帰ってみたら、もうその流行語は消えてしまって にしても、会話の中に皆が入れてドッと笑う にしても、会話の中に皆が入れてドッと笑う ときに一人笑わないのも何となく変でしょう しね(笑い)。しかし、そこまで追いかけるに は、莫大なエネルギーを使いますね。人間の 頭とか記憶のキャパシティーには、ある程度 の限界があると思うんです。何もかも詰め込 むのはしんどいですね。

## 報への過大な期待若い世代に多い情

加藤 何もかも詰め込む義理は何処にもない。おそらく、人が自分の職業意識、仕事意い。おそらく、人が自分の職業意識、仕事意治な話は、全くよその世界の話しに聞こえると思う。コンピューターのエンジニアは新しと思う。コンピューターのエンジニアは新しいプログラムで頭が一杯になって、大相撲のはのが社会人としてノーマルなんです。そうよ。知らないから異常なのではなく、知らないのが社会人としてノーマルなんです。そう人が減っているんじゃないかって気がする。下村 なるほどねえ。

加藤 日本の組織というのが、だいたいス

ど……私なんかから見ると非常に器用だし、

なんて言うともうお終まいなんですけ

う思いますね。それにしても最近の若い人は

のところに収れんしちゃっている。本当にそ

ペシャリストにもなれない。そういう集団が

大勢組織の中にいて右往左往し、皆、平均値

下村 そう。何かのことしか言わないと、 すぐに何とかバカとか専門バカとか言われて も何%かは必要でしょうが、いまは何か、全 も何%かは必要でしょうが、いまは何か、全

員が社長になるつもりでいるようなきらいがやあるようです(笑い)。 **加藤** 皆、社長の気持になっちゃう。 **下村** ええ。本人は全体を見ているつもりかもしれないけれど、それだけの能力が伴わかもしれないけれど、それだけの能力が伴わかもしれないけれど、それだけの能力が伴わかもしれないけれど、それだけの能力が伴わかないでそれもかなわず、かと言って一つのス

知識も豊富なんですが何か足りない。たとえ知識も豊富なんですが何か足りない。たとえイドラインをもらわないと自分で行動できない。医者の診断をもらって乳幼児はこう育てい。医者の診断をもらって乳幼児はこう育てなさいと言われると、その通りにやるけど、自分で自分の子供に対して何がいいかを考えられない人が多いんです。それも四年制の大学を出て一流企業の社員夫人に収まっている学を出て一流企業の社員夫人に収まっている学を出て一流企業の社員夫人に収まっている学を出て一流企業の社員夫人に収まっているである。人が、信じられない様なイロハを聞いてくる。人が、信じられない様なイロハを聞いてくる。というら育児書に書いてあっても自分の子は自分の子、他の百万人の子供とは違うんだ、そこは親にしか判らないんだといくら言ってもらいたい。

加藤 情報に対する過剰な期待感があると思うんです。あらゆる情報は普遍性をもつと思うんです。あらゆる情報は普遍性をもつとで普遍性があるのは、万有引力とかせいぜいぞの動向などをうかがった時に、そういうこ気の動向などをうかがった時に、そういうことが判っておれば経済学なんかやっていないで、もっと金持ちになっていると言われたことがありましたよ(笑い)。

は

コンビーフのピラフの大盛、野菜サラダ、

言っていい。今の所あまり興味を覚える事は

と学校ではまったくなにもしていないようだ

感性のみにたより、

まったく脈絡がないと

のよろこびが、

その時から始まる。こう書く

行く。

正に戦い、苦悩、

そしてわずかばかり

## 建築家=国際交流研究部会 質和

光

いつつ、たいしてなにもない一日を綴ってみ ダイエット法が潜んでいるのではないかと思 介する事によって、 にもわからずに、締め切り日になってしまっ た。そこで私の一日、その平均的な一日を紹 依頼を日々考え続け、どうにもこうにもなん 情報ダイエット法について何か書けという なにかその中に私なりの

べない私の朝飯の食欲はかなり旺盛で、 強烈だ。子供たちの入れたテレビのスイッチ 飯はなんだと、 を、時間と天気図を確認したらまず消す。朝 カーテンなどない私の家の朝の光は、かなり る口実をさがしつつ結局起き上がる。 どさぼり心が頭をもたげる。二、三分、 など降っていると、かならずと言っていいほ 日の方が私にとっては快い。たまたま雨や雪 かりに光の束が差し込んでくれば、その日は 撃を受けつつ目を覚ます。天窓からドットば 鼓膜にたたきつけ、頭蓋が割れんばかりの衝 ードを掛け、食卓につく。晩飯をあまり食 かなにかのピアノを中心にしたジャズレ 六時二十分 かもめの声が聞こえる。やはり晴れの 女房に聞きつつビル・エバン 目覚ましがいきなりジャブを 別に きぼ 求するように心掛ける。これらのセレクトは、 インプットし、出来る限りそれらの事柄を追 すぐに寝てしまう。新橋に着く頃に目をさま ポスター等を見る。興味をもった話題を頭に て中央線に乗り、週刊誌等の見出し、 し、ねぼけているうちに東京駅に着く。そし 四、五分ピアノを弾く。

ものだけが頭にインプットされる。 の旋律に乗せつつ一応聞く。大切と思われる がありますよといった諸々の事柄を、ジャズ みにシューマイ五個、 ミルクコーヒー、 から電話があったわよとか、今日はこんな事 七時 個。女房子供が昨日一日起きた事、 ピアノに向かい思いつくままに十 昨夜の残りのオカズ、ちな ケーキー個、 オレンジ 誰それ

う。 う。 るな、 間 が吹いていると、ああ今日はいい波が出てい な事を考える。だいたい今日の作戦だ。北風 買わない。巨人が勝った時だけ『報知』 七時二十分 その『報知』を読み、その他の時は色々 藤沢駅で約二十分、すわれる電車を待つ 駅の売店でガムとタバコを買う。 などと思いつつ電車に乗る。乗ったら 家を出て最寄りの駅に向か 新聞は ーを買

> ないが、 また日本全体が動きつつあるその方向か まに危険なものの影を感じる。政治か、はた ただほんの少し、 なにかわからぬま

りで、 ているやつがいたら、にせ者だと言っていい。 がないのはあたりまえで、設計屋で金をもっ 収拾がつかないからだ。そして金がない。 える。 ない。その理由は、買いたいものばかりで、 界隈の店――その時々によるがこれもまった つつ食っちゃべる。食事の後は昼寝をするか だけ友人をさそい、タモリ的冗談ばかり言い く脈絡がない――を見て廻る。まず買う事は て、そこへ行くのは言うまでもない。出来る り、自分からは言い出さない。 + 一時三十分 昼飯になにを食べるかを考 自分に合うと感じた店のどれかにきめ お茶の水界隈を歩き廻り食べ廻 学校を出て、自分の事務所に 金

> 事なく、 が感性を失った時、人間が終わる時だと思う。 学校での作業を通して、そういった事を考え いと思っている。精神もしかりである。人間 イトしていくには、感性のみにたよるしかな の情報収集の場でもある。そしてそのセレク だ。その情報を活用しない手はない。私にとっ その気になれば膨大な量を得る事の出来る所 十分に駆使し、それらをセレクトし、クリエ 間がますます膨大化する情報に押し潰される トは、 なると思えた事など、いまだにないと言って される空間がよりリッチなものになっていく の一端を為して行く理由づけになり、 いい。学校という所は、 と考えられる以上、私にとって情報が過多に のの見かたの中で、 ば建築があらゆる事の集合であるといったも 学校はもちろん教育の場ではあるが、 建築を創造するという事は、 私自身の感性による。これから先、 当然のごとく、 あらゆる情報がその創作 コンピューター等を そういった情報が、 強いて言え

えば嘘になるが、そういった話題にならぬ限

えないと言っていい。大学というものを論評

九時

大学に着く。大学の事はもう一切考

するつもりなどまったくない、と言ってしま

時である。 星のまたたきがあざやかに見えると明日は晴 れ。そんな事を思いながら眠りにつく。 ろである。風呂に入って床に入る。天窓から 家路につく。家に着くのは十

していくのである 蓄積させている。事務所ではそれらを具現化

### のすすめ 情報ダイエット

## 山田宗睦

関東学院大学経済学部教授



知的情報の流れは、久しく大学(アカデ年)を主流としていた。大学を中心に学会、ミー)を主流としていた。大学を中心に学会、

イアンドロス河と、その河口にあったミレトンダというが、その語源となったトルコのマ

げさに言うと、日本はもちろん世界でも、どいうともう四十年も前のことだが――、おお

ス遺跡を訪ねてきたばかりである。原音メアンデレス河は、上流は知らないが、下流ではもはや蛇行の典型とは言えないようだった。 大学中心の知的情報の流れは、屈曲はなはだしく典型的なメアンダであった。蛇行は、たきくくびれた口が短絡してつながると、流れは直流してしまい、そのあとの屈曲部はいれば直流してしまい、そのあとの屈曲部はいわゆる三日月沼となって残存する。

二十世紀の後半、情報化社会が実現すると、知的情報の流れはその様態を変えた。屈曲を楽しむようなアカデミック・メアンダは姿を消し、あたかも戦後の河川と同じく、情報はひたすら河口へ速やかに流出するように整理された。川沿いの大学、図書館、学術出版の都市よりも、河口の行政機関、企業、データ都市よりも、河口の行政機関、企業、データ都市よりも、河口の行政機関、企業、データ都市よりも、河口の行政機関、企業、データ都市よりも、河口の行政機関、企業、データが、は、アータ通信からなる都市の方が、はるかにぼう大となった。大学はいまや知的情報の流れでいえば三日月沼にとりのこされたようなものである。

とまあ、右のような見取図を現状認識としては描いているのだが、頃日、若いときに肝に銘じたヴァレリーの言葉――「人は後向きにしか未来に入れない」を思い出し、いくらい後向きの感懐にふけりだしている。哲学発が後向きの感懐にふけりだしている。哲学発がの地ミレトスを訪ねてみたりしたのも、そういう心の傾きからだったかもしれぬ。 京都大学の哲学科の学生だったころ――と京都大学の哲学科の学生だったころ――と

しているのか、まずたいていば知っていた。 しているのか、まずたいていば知っていた。 ドイツ哲学が中心の時代だから、アメリカ哲 学が薄れていたのはいなめないが、ドイツ、 フランス、イギリスの哲学事情は、各種の紹 介記事や、なによりもA氏がカントについて 書けば、その中にさいきんのドイツその他で のカント研究の成果が記されており、注記を 見るとその研究がのった雑誌や著書もわかる、 というわけであった。そんな次第で、もとよ り相対的な話しだが、四十年前には、哲学科 の学生ですら世界の哲学研究の情報はほぼ手 中にしえたのである。

いまはちがう。わたしはかなり怠け者の哲学者だが、たとえ意欲的で勤勉な若い哲学研究者であっても、世界はもとより、日本の中で誰がどのような研究を発表しているのか、自分の関心・専門以外は、ほとんどわからない。

をれは生活の部品である。 をれは生活の部品で暮している。 槍も一つの部品がしその槍はさらに柄や刃などの部品に分れがしるの槍はさらに柄や刃などの部品に分れ

ターが必要だ。 ターが必要だ。

が生じているのか。
に現代人なのである。そこにどういうちがいに現代人なのである。そこにどういうちがい

三千の部品なら、ピグミーのすべてが知悉 一人一人が世界を知り、世界の中の自分の位 置、世界と自分とをつなぐ部品の序列を知っ でいる。もし自分と世界のつながりに具合の わるいところが生じたなら、部品系列を検査

部品が十億をこえると個人はもはやその一 失し、自分と世界のつながりも知りえない。 世界観をもちえなくなった無関心、世界の中 の自分の位置を知りえない不安感、世界と自 分とのつながりを正しえない無力感が、現代 人を侵してしまっている。豊かな社会の基本 的な欠陥である。

もう二十五年くらい前のことだが、当時わ

会でいくつかの研究発表があった。そのころの新しい傾向としてサルトルについての研究報このときも誰かがサルトルについての研究報いが立って、自分はカントが専門でサルトルについて発言する資格はないが、とかいへん実直そうな人で、サルトルを知らとたいへん実直そうな人で、サルトルを知らとたいへん実直そうな人で、サルトルを知らとかいへん実直そうな人で、サルトルを知らとかいへん実直をうな人で、サルトルを知ら

けれどもわたしにはショックだった。さっき書いたように、わたしは京都の哲学の出だが、京都の学風では、カントの専門家、サルトルの専門家になるということはなかった。当然カントにくわしくサルトルに疎ということは生じるが、カントもサルトルもともにのとは生じるが、カントもサルトルに疎ということは生じるが、カれわれの風であった。サルトというのが、われわれの風であった。サルトルに疎であってもサルトルについて問うさまたげにはならないのである。

的細分化のあらわれだったのである。の諸学に共通にあらわれた学問の分化、専門のおいまからふりかえってみると、これは戦後

いてのモノグラフィーは、はたしてどのくらいてのモノグラフィーは、はたしてどのくらもはやある研究者が、カントもサルトルも共もはやある研究者が、カントもサルトルも共

ている。

たしはまだ日本哲学会の会員だった。春の大

わたしたちの師匠に当るのは、西田幾多郎、波多野精一、田辺元といった哲学者である。 一一苦労して、(独訳その他で) ソクラテス、 一一苦労して、(独訳その他で) ソクラテス、 プラトンから、ハイデガーのあたりまで、そ の主著を読み、思索した。一言でいえば古典 中の古典を読み、考え、それぞれの全集を残 した。かれらも古典についての解釈・注釈書 を読んだが、それよりも古典そのものを読む ことの方が多かった。

匠たちに及ばぬのである。 にたちの方がかれらよりもより多い古典、よしたちの方がかれらよりもより多い古典、よ

おたしたち五十代の学者にくらべ、四十代、三十代の学者ははるかに多くの研究書・論文を読んでいる。いつかその代表のような学者をつかまえて言った。「わたしたちはわずかな――と両掌をふれんばかりにして――本を読んで、これだけ――と両手をひろげ――読んで、これだけしか――と両手をひろげ――読んで、これだけしか――と両手をひろげ――読んで、これだけしか――と両手をむろげ――読んで、これだけしか――と両手をかるげ――読んで、これだけしか――と両手をふれんばかりにして――書かない。ソンな話だ」

おたしたちの師匠、わたしたち、わたした とう情報 (あるいは二次情報) である。 とれについての解釈・注釈・研究書は なら、それについての解釈・注釈・研究書は からいは一次情報) と言う

情報からメタ情報へと推移してきている。 きているのは、ほぼたしかである。つまり原 別として、その読書の中で古典と研究書との別として、その読書の中で古典と研究書との別として、その読書の中で古典と研究書との

ここ数年、テレビ朝日が正午から一時近くまでやっている「アフタヌーン・ショウ」に、水曜だけ出ている。よくどうしてこの番組に出ているのかと聞かれるし、わたし自身もこんなに発言しないのになぜ出しているのかな、と他人事のように考えたりする。しかしこの番組に出ていろいろのことが分った。その最 番組に出ていろいろのことが分った。その最

水曜のアフタヌーン・ショウはだいたい三 つの素材を放送する。はじめは視聴率が七% いたい一○%前後にいくことが多くなった。 視聴率についての論はここではしない。問題 は視聴率が高いのはどういう素材のときで、 は初聴率が高いのはどういう素材のときで、

村)をくりかえし取上げたときは高い。ビ・ニュースや新聞が大きく報道した事件(素がほりおこした素材のときは低く、逆にテレがほりおこした素材のときは低く、逆にテレ

その関心を心地よくひきとどめる、というのといきとどめるようである。客をもてなす、知られた素材の方が、視聴者の関心を心地よ知られた素材の方が、視聴者の関心を心地よい、ウスとが、中川一郎の死とか、三越の岡

がエンターテインの原義だから、テレビのワがエンターテインの原義だから、テレビのワがエンターティンメントをあがまされば、ニュースを追うがエンターティンメントをありません。

いうのは、研究書に当る。
ここでくりかえし取り上げる素材というのは、の学者のばあいの古典と似ていることが、先の学者のばあいの古典と似ていることが、の学者のばあいの古典と似ているのが、

大衆文化においてくりかえしは重要な要素大衆文化においてくりかえしは重要な要素が、そらきた、とまちかまえている。歌舞伎が、そらきた、とまちかまえている。歌舞伎が、そらきた、とまちかまえている。歌舞伎が、そらきた、とまちかまえている。歌舞伎が、そらだ。

このことは早くから気がついたが、そのくりかえしが、学者たちがくりかえしそこへもどる古典の精読と同じ作業だと分ったのは、アフタヌーン・ショーに出てのおかげである。くりかえしを軽蔑できない。くりかえすことで、読み落しをみつけたり、読み方が会得さんでりする。

正古典を読む会をつづけている。古典の注釈 の面白さと大切さが分りはじめているところ が。古典をくりかえし読むことの面白さは、 だ。古典をくりかえし読むことの面白さは、 でしかにくりかえし、 でしかにくりかるところ

そこに気がついた。

考えてみると、それは、人間にとっては原情報 (一次情報) こそが必要なので、メタ情報 (二次情報) はかならずしも必要ではないむとを、示している。注釈といったメタ情報が必要になるのは、くりかえし古典という原があってはじめて注釈が必要になるという自があってはじめて注釈が必要になるという自いおこさなくてはならない。

これも二十五年前だが、そのころコミュニケーション論にのりだした鶴見俊輔やわたしなどは、情報が通じない・消える・断線することがコミュニケーションの前提だと、論じたものだった。江戸城内、松の廊下の刃傷事件は、播磨の赤穂・三河の吉良という当事者のところへは、早馬、早かごで、情報は速やかに伝わったが、それ以外はゆっくりと伝わかに伝わったが、それ以外はゆっくりと伝わり、生活に必要ないところでは、情報の伝達は閉され、断線したのである。

現代の情報洪水の中でのそのあらわれが、たとえば先の「アフタヌーン・ショウ」のくりかえしなのである。どのチャンネルをまわしても同じことばっかり、という非難もあるけれども、そうなってきた基本に、現代人の情報対策、情報の断線が健全に働いていることの方が、大事だとわたしは考えている。

## 情報ダイエット法

著述業/自由学園講師=茅誠司部会

といえるだろうと思う

般の方々に比べると、 ろう。週刊誌にも、ざっとだが目を通すこと 済新聞社退社から二年余り経った今日も、一 けしていることなどの関係もあって、日本経 ることと、 自由学園で時事解説の時間を受け持ってい 小さな新聞の経済社説をお引き受 新聞はよく読む方であ

少なくない。つまり、 りある。その中にも、 団体からお送りいただく資料や雑誌等もかな それに、いろいろな企業や調査機関 情報量は相当なものに 貴重な情報やデータが 業界

らず知らず身についた習慣みたいなものに なる。が、 なっている。だから、「私の情報ダイエット法 ているのではない。約三十年を新聞社で過ご ただ、そういうものがあるかという御質問な した――うち十七年半が経済論説――間に知 そこで、取捨選択が当然のことだが必要に 、結果的にそれに類することはやっている。 私の場合、特に意識してそれをやっ 決して計画的なものではない。

内外情勢の変化を大づかみに追い、それと連 けっ放しである。深夜放送も聴く。ラジオで の仕事部屋にいるときなど、ラジオは大体つ 説をも参考にする。自宅にいるとき、代々木 るものだけを選び出して、スクラップにして 関係の諸情報の中から私の判断で重要と考え 聞から取る。内外の政治・経済・技術などの 動する形で、新聞をスクラップし、手許に置 で話す時事解説の材料の大半は、もちろん新 いく。重要度の判断はラジオのニュースや解 第 第 重要度の低いものは片っ端から棄てる。 一に、署名のある記事や解説は、 は、対象領域の限定である。自由学園 無条件

とか、 通す。それ以外のものは斜めに読む。 ると評価している特派員の記事に丹念に目を ておく。重要な出来事の場合、まず信頼でき という編集委員の解説は感覚的でいい加減だ は概してすぐれているとか、どの新聞のなん では読まない。どの新聞のどの特派員の記事 そういうことをなるべく記憶にとどめ

出版にする ので、そのままにしてある。そのうち、 種の話を四百字三百枚ぐらいの原稿にまとめ たのだが、出版社が残念ながら見付からない なものが多いかという意味である。実はこの が、これは、新聞記事の中にいかにいい加減 いう記者の書いたものも、結構おもしろい。 いわゆるダメ記者が少なからずいる。こう 自費

手帳にメモしておくことが索引代わりにな る。スクラップの索引を作るのは大変なので、 展する可能性の大きいニュースなどについ を借りる。というのは、これはあとあとに発 読むのに便利であるが、その際、手帳の助け 断片的――を相互に関連づけ時系列を追って 基準に従って選び出した記事――一つ一つは 第三に、手帳の活用がある。スクラップは できるだけ手帳に記入しておくからであ

四半期別の国民所得統計速報のような基礎的 手帳には、このほかに、毎日の為替レート 高値・安値・終値

尾関通允

集める。しかし、ざっとみて、 けを残し、あとは思い切って棄てる。これが 資料価値がある情報は一応はなるべく沢山

大切なものだ

長く続けている私のやり方である。

る。

データを新聞から切り抜いて張りつけてい

る。 私なりの基準に従って対象領域を絞って 部に往来する際の電車の中で読む。 限定する。第三に、ひと通りのまとまった知 第二に、総合雑誌は話題性のある記事だけに 気の向いたもの以外は読まないようにする。 かに、仕事以外の日常生活にかかわる情報へ 識情報を獲得するため新書版の単行本を都心 や週刊誌については、見出しで対象を選択し の対応がある。この分野では、第一に、新聞 以上は仕事と直結する情報処理である。

は年のせいであろう。 あった当時には全くの対象外だったが、 指が動くようになっている。 からは、成人病に関する情報には反射的に食 約 一年前に一過性の脳虚血発作を起こして 健康に自

# 偏見の打破で現われる情報の真価

梅原 いわば、情報というのは無限にある の目が常識とか偏見で曇っていて、せっかく の目が常識とか偏見で曇っていて、せっかく 来ている情報を否定してしまう。たとえば戦 争中、普通の裸の目を持っていれば、こんな もの負けるに決まっているんだが、都合の悪 い情報は全部排除してしまうんですよ。そう したことが無意識のうちに行なわれる。です から、われわれが無意識に持っている常識と から、われわれが無意識に持っている常識と

特集対談

題だと思いますね。本当の姿は見えてこない。僕は一番そこが問

**鶴見** やはりその辺から考えていく必要がある。いかに分類し、いかに能率的にというのではなく、今の自分の身に合った情報をとのではなく、今の自分の身に合った情報をといる。

**梅原** 鶴見さんは最近、だんだん情報を制限するいき方じゃないですかね。悟りを開い

小国の立場から世界情勢を見るということを練習するようになった。なかなか面白いですよ。要するに現在大手を振って歩いている情報に惑わされないように、世界の小国と若者の視点からボーリング調査をやるという仕組

思っている時にあなたに会ったんだな。する 思想というものは、非常に厳しい観念の世界 明星を読むことを鶴見さんから教わった。 を決めてしまえば、大体そこから世界は見え 報をとる必要はない。いくつかの大きな視点 う形でね(笑い)。ですから、なにも大量の情 方はベルグソン、もう一方は長谷川町子とい な世界の中に思想があるんだと言ってたんで と観念だけの難解な哲学じゃなくて、日常的 ずっと京都大学で西田哲学をやってまして、 てくると言うことじゃないかな。 て「笑いの研究」をしていったんです。片 すよ。三十年ほど前ですね。その影響を受け にしかないと……。どうも少しおかしいぞと んは週刊明星の比重が重い(笑い)。僕は週刊 梅原 組み合わせが面白いですね。鶴見さ

鶴見 しかし、情報ダイエットって面白い

## 鶴見俊輔 猛

評論家

京都市立芸術大学教授

してす。すると何られです。すると何られです。する時だけ、ニューなのだと感心した。

に似てくるような気がする(笑い)。つまり

梅原 一方、私の今やっている古代の研究

そういうことが、いかに学問や現実の世界の 常識だったために、戦後、相沢忠洋さんが旧 日本に旧石器は無いというのが長い間学界の 避けるかということになる。一例を上げれば、 信用できるかと、その情報を拒否していた。 石器を発見しても、あんな納豆売りのことが などから見ると、 情報を捨て去るのをいかに

> 思う。結局、学問の新しい発見というものは ないんじゃないかと思うんですよ。 に一つの思想体系を形成していくことに過ぎ ている情報を裸の目ではっきり認め、その上 偏見のために捨てられた情報、すでに存在し 中に多いか……、これは考えざるを得ないと

> > にある。

# 明日のためだけの情報に溺れる危険

そんな時代が来る可能性はあると思います うのよ。仲間になれというわけ。やがては、 折するはめになる。私の友人が八ヶ岳の麓に イエットのきわめて重要な要素ですね。これ 未来を三つに区分して考えることが、情報ダ れは勘弁してもらいました(笑い)。ですから、 よ。しかし、いかに遠未来を考える私も、 土地を一坪買って、穴掘って裸で暮らすとい かり論じて、それを近未来に結びつけると挫 未来と、やはり舞台が違うんです。遠未来ば う一つ難しいのは、近未来、中間的未来、 最後は裸の目が重要なんですね。も 遠

しての鶴見さんは素晴しいが、近未来はどう さんの自己反省だ(笑い)。遠未来の予言者と ましたね。近い未来を予言する人は大変成 梅原 鶴見さんはそれだなあ。それは鶴見 信用できない(笑い)。漱石がうまいこと言

> 敗する…… (笑い)。 功する。遠い未来の予言者は百パーセント失

態ですね。だから情報ダイエットの要はそこ ばしていっても駄目なんですね。近未来につ れるのは危険なんだ。望ましからざる肥満状 いての情報ばかり積み重なって、その中に溺 近未来の常識になっているものを、ずっと伸 頼らざるを得ない。賭けなんですよ。だから、 ところでは、必ず間違いが起こるし偶然性に が重要なんです。しかも二つの未来が重なる をまず三つに切る。そして別々に考えること 鶴見 非常に偶然性が働くところで、未来

についてはなかなかつかめない。

は判るんだが、いま、現在もあるはずの偏見 で生きていたわけだ。十年前の偏見について 不参加は罪悪とする考え方を支える情報の中

の要じゃないのかな ていけば、安定した未来があるというモデル わしいですよ。そこを疑う目が、やはり現在 し、この安定したラインで未来が続くかは疑 に、さまざまな情報が結びついている。しか でやってもらって、家を建ててもらってやっ 社に入って、何々家と何々家の結婚をホテル 鶴見 現在は、とにかく勉強して一流の会

の予測にはなじまないところがある(笑い)。 の上に生きてきたので、どうも安定した社会 から世界は破滅するんじゃないかという予測 梅原 われわれはどちらかというと、 最初

代もの大臣に仕えた人は、安定にあぐらをか いているのだろうと思ったら、そうじゃない。 自分が鍛えられたというんです。感心しまし 何故かと聞いたら、子供の頃、牢屋に入って いる父親の帰りを毎日待ちわびるショックで

> 中枢になったら、安定を与えられた条件とし で一生懸命に点を取っていた人間が、官僚の トがうまくいくかどうか……。 いる。でも今後、いまの高度成長と安定の中 た。そういう官僚が日本政府の中にいたんで その上に重ねていくから、情報ダイエッ それから戦後の官僚も大暴落を経験して

生に話しても判らない。つまり当時は、デモ 悪のように思っていた時代の実感を、今の学

六○年安保の、学生でもデモに行かないと罪

梅原 十年というのは大変変わりますな。

立たぬか判らん職業に十万人はけしからん 言ってました。日本には教授が十万、床屋が イエットの上手な人は少ない。加藤秀俊氏が るか、あるいは下痢を起こさせるだけです。 化出来ない情報というのは、単なる飾りであ 報についてもあると思うんですよ。自分が消 七十の美食観というのは確かにそうです。情 いと――。これは見識だと思ったね。六十、 そこのところ、学生、学者教授、評論家、 んです。消化して翌日便所に行ってからでな ですが、佐藤春夫が美食について書いている 一万。床屋の結果はすぐに判る。役に立つか それから、身についた情報ということなん 、うまいものかどうかの判定は出来な

れを自分という個体の中で整理消化して、そ して伝えるのが一つの役割だったが、それで 梅原 一種の情報の伝達物、媒体にすぎない。 ヨーロッパの新しい情報をキャッチ たしかに日本の明治以降の学問のあ

### う。河合三良と話しましてね。次官として何 の安定をそのまま受け入れるのは問題だと思 消化できない情報は身体に害がある 鶴見 でも、そこで手を離しちゃって、今



分の創ったものだからしかたがないと。そう 成していくわけです。もし間違っていても自 自分がそこで生きられる思想体系を自分が構 識の世界が信じられないんですよ。ですから、 最近は痛感されます。そこで、何か普通の常 河合さんが語ったような幼児体験の必要性が が創造につながるものなんだが。それから、 は行なわれませんでしたね。本来、その作業 業というのは、あまり日本のアカデミズムで こから新しい体系を持った情報として出す作 て来たことは、だいたい全部そんな気がしま いうことも必要じゃないかと……。私のやっ

話は飛びますが、情報に関して私の仕事の

やその他の情報に耳をふさぐ。ここはきっと 麻呂に関心があるときは、人麻呂の情報だけ を集めるわけです。その時は米国の黒人問題 の情報を全部シャットアウトする。つまり人

やり方というのは、一つのことをやる時は他

# 皮膚感覚中心のもう一つの知識体系

自分の考えをどんどん書いて終りまで考え ドイツ風があると、ある数学をやる人から聞 それこそ何十年前に、学問にはフランス風と ては移っていき、最後が道徳の人類学。昔、 ウトする。進化論、記憶……と集中的にやっ いたんですよ。フランス風は、思いついたら 鶴見 ベルグソン流だな。彼もシャットア ちゃう。それから同じことをやった人がいる

の文献を全部読んで、人がやっていない部分 ず、やることについてのカタログを作り、 かどうか文献を読むんです。ドイツ風は、

へと行く。だから人が勉強したことを自分の

でドイツの本はデカく、フランスの本は短い 論文に全部書いちゃうから膨大になる。そこ

呂は水死したのではないかと、これは直観と る日万葉集などを読んでいると、突然、人麻 る。そうやって人麻呂に集中していると、あ 鶴見さんと違いますね……。で、その情報を を探す。しかし、どうしても反証は成り立た ね。そして今度は、その直観を否定する情報 いう言葉でしか表現出来ないものですけど もとに自分なりの新しい人麻呂像を組み立て 直観をもとに人麻呂像を構成し直すわけで ない。僕の直観が正しかったとなると、その

ですね。 題もこれでやっているんですが、やはり一つ のものを作り出すのには、数年の蓄積が必要 てやっています。最近やっているアイヌの問 この二十年ほど、そうした 作業を連続し

るから、アメリカ経由でドイツ流の学問が日 びてしまった。今度はそこに日本から留学す なった。その傾向が第二次大戦で、さらに伸 もっと伸びないとね。米国は第一次大戦後、 風も地歩を占めてきたんですが、これが今後 戦後、桑原武夫とか渡辺一夫とか、フランス ですね。文献読んだだけで業績になっちゃう。 でマネジャー的になってしまってドイツ式に をスラスラ書いているんですが、第一次世界 大国になってからドイツ式がのしてきまし ちゃって、情報ダイエットはうまくいかない。 本に入ってくる。だから情報整理法になっ 大戦後金持になったために、大学教授が指揮 パースなどは、新しいアイデアに満ちたもの た。それ以前のウイリアム・ジェームスとか んです。日本の帝国大学流の学問はドイツ風 できる予算が欧州よりも格段に増えた。それ 梅原 僕は大きな本を書く(笑い)。そこは

ドイツ風だが、最初に直観が来るということ ではベルグソン風かな。

ている。たしかに体温が四十度にもなると、 ないとまずい。体の状態というのは実に面白 の体、自分の動きというのが最後まで生きて ば、情報収集が機械的になってしまう。自分 ハックスレーは「病気は一つの世界だ」と言っ いんですよ。私の大好きな作家、オルダス・ 鶴見 自分の身の丈にあったものでなけれ

違っていると書く。それは、本を読んで何を 賞を取る。それでいて今の大学の制度は間 報ダイエットによって彼が彼自身の最も優れ 失明してしまう。しかし、この失明による情 ね。彼は幼少から病弱で、十四、五歳のとき 世界がまるで別のもののように感じられます めましたが、ケンブリッジに学んで最高優等 象徴的ですね。失明して医学部進学はあきら いう。これはオルダスの生涯の仕事に対して ている自分の皮膚の感じを考えていたんだと オルダスが五歳のころ窓から外を見ていて のジュリアンが、追悼文集の中に書いている。 たものを保てたとも言えます。十五歳上の兄 「スキン」と言ったそうです。外の景色を見

> のLSDやヨガへの関心と結びつくんでしょ れを全く落しているというんです。それが彼 の反射といったことを中心とする知識がある 覚えるというだけでなく、皮膚の感覚、 んだが、中世以降のヨーロッパの大学は、こ

> > に載ってますが、彼の日本文化への入り方が 然違う。『人間の状況』という彼の最終講演集 面白いですね。 う。東洋への接触の仕方も、他の欧米人と全

# 知識の集積と忘却が拓く創造の世界

常に創造的な学者というのは、この相矛盾す 観が逆に鈍くなってくるんですね。だから非 問に裏付けられた直観です。ところが、知識 それも素人じゃなく、玄人の直観というか学 を持てば持つほど偏見のかたまりになって直 んは、学問の基礎は直観であるといっている。 梅原 直観の話に戻りますと、今西錦司さ

を見るという稀有の結びつきがなければ創造 る二つのことをやらなければならない。巨大 ドックスに見えようが、どんなに間違ってい 何か欲があってはいけないようですね。これ は無いというわけです。よく判りませんが 何年かかけて体系化するわけです。一つの仕 けじゃ学問はできない。その吟味した直観を るように見えようが、そのアンテナにかかっ すから、全部吟味はする。その中に必ず優れ 無心のアンテナに引っかかる直観だけを大切 を証明してやろうとかじゃいけないと思う。 た直観は全部大事にしていく。でも、それだ にするわけです。ま、間違った直観もありま で教授になろうとか、この論文で自分の仮説 な知識を持ちながら、一方知識を忘れてもの た直観があるだろうと思いますね。一見パラ

> じゃないかと僕は思っている。 りますよ。次から次と直観で、もうちょっと ツ的と言えますかね。物凄く直観が鋭いんで 二つが必要じゃないでしょうか。どちらかと 事をするには、直観と学問体系化する根気の すが、それがなかなか本にならない学者があ アホにならんと一つの学問は成立しないん いうと、直観はフランス的、体系構成はドイ

になるとね。 全て直観でやったように書いて、運動の旗印 絵を発掘して仕事は面白いんですが、それを 後は勉強家であることを恥じて抑えるという は一種の自戒の言葉ですね。彼は日露戦争ま 人々に評判悪くてなかなか判ってもらえな るんです。"直観を過たず"という柳宗悦派の か隠すような方向にいった。木食上人や大津 では大変な軍国少年で勉強家であったが、戦 い。しかし、柳宗悦の発展史を見ると、あれ 鶴見 直観もまた過つ――と私は思ってい

残るものとを分けるんですよ。 るだけ冷たい水をかけて、消えてしまうのと 梅原 だから直観に一度水をかける。出来



# 鶴見 私はね、梅原さんにものすごく感心

したことがある。梅原さんの著書に奥さんが

●鶴見俊輔●■

わった」ってね。そんな事を書く哲学者は、少

# 出てくるでしょう。「これは、自分の妻に教

(ぎょ)。 しか知らない。これは驚くべきことなんですなくとも明治以降では梅原さん以外には一人

梅原 別に驚くべきことと思ってなかった 鶴見 明治以降の日本の哲学者の数は膨大ですよ。その誰一人として自分の身近な女性 に学ぶという、開かれた思想は持っていない。 日常的なものに開かれているのは聞く能力が あるわけです。そこから直観が入ってくる。 あるわけです。そこから直観が入ってくる。 あるわけです。そこから直観が入ってくる。 あるわけです。そこから直観が入ってくる。 あるわけです。そこから直観が入ってくる。 あるわけです。そこから直観が入ってくる。 あるかけです。そこから直観が入ってくる。 あるがけです。そこから直観が入ってくる。

に言われると、どうもね(笑い)。送ってくる梅原 女性から沢山情報をとっているよう

雑誌が多くて見る暇が無いんです。ところが 家内は絵が好きだから、その中から三橋節子 さんの画集を見つけた。絵を見て感動した家 内が見ろと言うんで、僕が見て、また物凄く 内が見ろと言うんで、僕が見て、また物凄く 感動したんです。それで絵を見に行ってまた 感動したと言われてびっくりした。

**鶴見** 土田杏林全集を読んでいたら、杏林 り、夜中に妻君を起こしてその事を告げた話 り、夜中に妻君を起こしてその事を告げた話 が載っていたとあって、これを子供の頃読ん が載っていたとあって、これを子供の頃読ん でこんな哲学者がいたのかと思ってびっくり しました。それでも妻君に教わったとは書い てない。でも、それを書いた哲学者が出たん だ(笑い)。

アイヌの問題にしても、四十になるかならん かの藤村君が、アイヌのおばあちゃんの恋人 からまとめた論文を読んだわけです。すると 霊を現わす言葉、カムイとかタマ、イノチ、 ラマット、クル、ヒトなどが、古代の日本語 とアイヌ語と全部一緒なんです。宗教というのは民族の魂でありますから、その部分が同のは民族の魂でありますから、その部分が同

# 精密なるものは、マヤカシ、でもある

(4) 実際にそうした人はいないんだものね。私は、女性の影響を受けない哲学とか学問は、どこか間違っていると思う。それじゃちして立派な業績を残していますが、『科学として立派な業績を残していますが、『科学として立派な業績を残していますが、『科学として立派な業績を残していますが、『科学として立派な業績を残していますが、『科学として立派な業績を残している。これは妻君の影響によるものです。妻君に教えられて詩の影響によるものです。妻君に教えられて詩の影響によるものです。それ以降ホワイトへッドは変わった。前期ホワイトヘッドだけを認める説もあって、後期の彼を認めるか認めないかは問題あるんですが、私には後期がめないかは問題あるんですが、私には後期がめないかは問題あるんですが、私には後期があないかは問題あるんですが、私には後期があないかは問題あるんですが、私には後期があないかは問題あるんですが、私には後期があないかは問題あるんですが、私には後期があないかは問題あるんですが、私には後期があないかは、

じだというのは、日本語とアイヌ語が同一であるに違いないという直観からやっている。 そのように直観の出てくる所は、うちの女房であったり、高校教師の矢富君であったり、 像より二十も若い無名の藤村君であったりする。そこは共通だと思っているんですがね。 たまたま、女房のことを鶴見さんに言われて、

おもしろい。そのホワイトヘッドの最終講演というのを私は偶然に聞きました。一九四一年、教会で行なわれたんですが、最後の一言年、教会で行なわれたんですが、最後の一言は「精密なるものは、まやかしだ」と、ポツっとそれを言って、ヨタヨタとおりていった。とそれを言って、ヨタヨタとおりていった。とそれを言って、ヨタヨタとおりていった。とそれを言って、ヨタヨタとおりていった。とそれを言って、ヨタヨタとおりていった。とそれを言って、ヨタヨタとおりていった。とそれを言って、ヨタヨタとおりていった。とそれを言って、ヨタヨタとおりていった。とそれを言って、ヨタヨタとおりているが、カイトヘッドは妻君の影響を受けたはな哲学者であると(笑い)。

梅原 それはどうかな (笑い)。

# 直観を触発する脚光を浴びない情報

**梅原** 僕にとっては教わって当り前なんですがね。僕の発見はみんな偉い人の言ったことではない。ほとんどが普通の人、今まで全然認められなかった人の言った言葉を読んでがクッと来ているわけだ。柿本人麻呂もそうです。矢富熊一郎という地元の高校の先生が、人麻呂の死んだのは斉藤茂吉がいう場所ではなく、昔どおりの益田市の沖合いの島だといなく、昔どおりの益田市の沖合いの島だといなく、昔どおりの益田市の沖合いの島だといる。僕は茂

吉のものを読んで、おかしいなと思って矢富さんのものを読んだ。茂吉と高校教師とではなんのものを読んだ。茂吉と高校教師とではない。ところが、高校教師のほうが真実であった。それが起爆剤となって、戦前からの茂吉た。それが起爆剤となって、戦前からの茂吉た。それまで矢富さんの説は皆の笑いものだったそれまで矢富さんの説は皆の笑いものだったんですが、それを読んで私は考え方を変えた。

# おいしいモノを・・・

フリーライター=国際交流研究部会 高平指郎

のだ。まずくても力がつくから食べたほうが いいのにということは分かっていても、やっ といって何んでもかんでもというわけでもな が、それが日常だから、さほど面倒なことで ちゃならないわけだ。というと大変みたいだ 排泄するものもそれだけ多くなるからだ。か 屋に行きたくなるという具合になっている。 お互い新し物好きだから、映画館や劇場や本 もない。テレビや雑誌の仲間と雑談していて、 風にやってみたいんですよね」とテレビの 知ってるほうが得なわけだ。「今度は、E·T したりしない。肥え過ぎてるくらいのほうが、 だから早く早く、流行もんは把握しとかなく ディレクターに言われても、見てないと困る。 それも下世話な部分の動向を、少しでも多く 文書いたり、編集したりとかで、世の中の、 だから、あえて情報をダイエットしようと ぼくの仕事は、テレビの構成だったり、雑 難し気なものは、おいしそうに見えない 自然、何んでもないものは摂取しなくな

ぱり、おいしそうなもののほうに手が伸びてしまう。時間があるから映画でも見ようとなると、珠玉の名作より娯楽映画を選んでしまう。お笑いの仕事が多いからなあ、などと勝手な理由をつけてしまうのである。つまりすぐさま栄養になるほうを摂ったほうが身体にいいと思ってしまうのだ。

巷には膨大な量の雑誌類が氾濫している。 新しく出る大手の雑誌は、一応眼を通す。が、 あまり読まない。何か話題っぽいことなら、 仲間の話からくみ取ればいいし、それから読 んでも遅くない。役者名や作家名で知らない 名前があれば、事務所の物知りの仲間に聞く。 三十も半ばになると、かえって知らないこと があるほうが可愛らしい――なこともないか もしれないけど、別に知らないことを聞くこ とが、物を知り始めた若いときに比べて、た いして恥しいことでもなくなった。

他人に借りたり買ったりしてしまう。こういうタイプの人間に情報の選別など出来るわけがない。かろうじて資料っぽくある数百本のがない。かろうじて資料っぽくある数百本のがない。かろうじて資料っぽくある数百本のたかもわかんなくなるんで、いざというときに、なかったりすることが、ちょくちょくある。万時この調子だから、家の中も事務所のる。万時この調子だから、家の中も事務所のる。万時この調子だから、家の中も事務所の日だと、タイトルを覚えただけで、本なりL日だと、タイトルを覚えただけで、本なりL日だと、タイトルを覚えただけで、本なりL日だと、タイトルを覚えただけで、本なりL日だと、タイトルを覚えただけで、本なりL日だと、タイトルを覚えただけで、本なりL日だと、タイトルを覚えただけで、本なりL日だと、タイトルを覚えただけで、本なりL日だと、タイトルを覚えただけで、本なりL日だと、タイトルを覚えただけで、本なりL日だと、タイトルを覚えただけで、本なりL日がないませばいる。

そんな状態でここまで来てしまっているので、いまさら情報ダイエット法も何もない。
も悪くないような気がするので、とりあえずも悪くないような気がするので、とりあえず

くたびに、前に買った資料が見つからなくて

だいたい整理というのが苦手だ。原稿を書

### 私の情報ダイエット

### 作家 虫明亚吕無

ある。情報を欠いた生活は考えられない。 僕はNHKの教育テレビを見ている。仕事 で疲労したとき、一種の「疲れやすめ」とし で教育番組を見ている。番組を見ながら、誇 でなしに、自分が昂奮しているのがわかる。 張でなしに、自分が昂奮しているのがわかる。 経済について、化学について、生活について、 経済について、化学について、文化について、

情報は知的好奇心をつのる。情報は情熱で

先日もNHK教育テレビは、千葉県の鹿島 灘の沖でたくさんの大型貨物船が遭難してい る実例をあげて、なぜ遭難するのかを説明し ていた。僕らは鹿島灘沖で大型貨物船が沈没 するという事実を知らなかった。船舶の設計 専門家にとってはわかりきったことなのだろ うが、僕は知らなかった。大きな波をかぶる と、船が破れてしまう。それが、鹿島灘の沖 では頻繁におこる。鹿島灘沖以外ではほとん どおこらない。僕はそのようなことを教えら れることに、ある尊敬の念すら抱いていく。 そして、海の難所について新しい情報を与え られた歓びは、ことのほかおおきい。

カゴの小麦の取引き王でもある。彼は人工衛カゴの小麦の取引き王でもある。彼は人工衛星を使って、世界各国の農産物の収穫額を調星を使って、世界各国の農産物の収穫額を調星が出る。そのころ、ソ連はアフガニスタンへ侵攻しようとしていた。が、ソ連は小麦の収穫が思うようにならなかった。と、アメリ収穫が思うようにならなかった。と、アメリルの油田王兼小麦王は、ソ連に小麦を売却し、

別のタイプの人物なのである。が、それだけ らない、中年の男であったのも興味をひかれ り、シカゴの取引所を支配する人物が、い 引所で働いているほうがはるかに収入が多い ぎ生活をしているのにくらべると、小麦の取 アルトマン選手は、日本へ行って野球の出 が、シカゴの取引所で働いていたことだった。 ガースで活躍していた野球選手のアルトマン 進出を黙許してしまう。僕はこのNHKの 知ったのだが、人工衛星で地上の農産物のこ キュメント番組のなかで小麦取引所のことを フォーサイスの小説で知り、後にNHKのド の選択』のなかで使っている。僕ははじめに とは、フレデリック・フォーサイスが 感じが伝わってきた。この小麦の取引所のこ に独特のリアリティが漂っていて、ぶきみな た。映画や小説へでてくる人物とは、およる にも見栄えのよくない、地味な、風采のあ と語っていた。また、テキサスの油田王であ レビ番組を見ていて驚いたのは、元阪神タイ 有利な取引きをして、ソ連のアフガニスタン たときは驚いた。数年前の話である。 とがすみずみまでわかってしまうことを知

につくす。彼らはアメリカの軍港にしのび入ることがある。これもNHKのドキュメント番組である。スペイン人が、日本のために、番組である。スペイン人が、日本のために、大い時中スパイを働く話である。彼らは幾人か いっぱい 超人的な献身と努力で日本のために、

どのようなものであろうか? が、出征を前 リカ軍は、どのようにして太平洋反攻作戦を あった、というわけである めていなかった。すべてはむなしく徒労で 持ってきたはずなのに、日本軍は存在すら認 てもそれなりに、ひとつの誇りも、自負心も スパイ行為をやってきて、たとえ報われなく と、かつてのスペイン人スパイたちは嘆く。 れわれは四十年あまり何をしてきたのだろう スパイの存在を無視していた。いったい、わ ずの日本は、司令部の上層部が、はじめから とを正確に知っていた。スパイを利用したは 令部では、スパイ行為がおこなわれているこ 顧も与えなかった。もっとも、アメリカの軍 イの言うことなど、というので、日本軍は れなかったという。たかがスペイン人のスパ な報告は、ついに日本軍の大本営には通報さ 密をしゃべってしまう。ところが、この貴重 にした海兵隊たちは、ざんげ僧の前で軍の機 展開するのであろうか? その兵数や兵器は していくアメリカ軍人の動向をさぐる。アメ 宣教師になりすまし、太平洋戦争に出征

というでは、第一にボルネオの人たちがある。日本軍は、第一にボルネオでゴム園の経営を委せられていた。たまたま、日本軍のボルネオ侵出にともなって、日本へ帰国を命じられた。彼は、軍に協力し日本へ帰国を命じられた。彼は、軍に協力して現地の様子を説明するように要請された。そのとき、友人の父君はびっくりしたそうである。日本軍は、第一にボルネオの人たちがある。日本軍は、第一にボルネオの人たちがある。日本軍は、第一にボルネオの人たちが



何語を日常用語で使っているのかを、まったく知らなかった。宗教も知らねば、社会がどのように形づくられているのかも、 知らなかった。極端に言うと、予備知識がゼロで戦かった。極端に言うと、予備知識がゼロで戦な、勝てない」と思って嘆息したという。日は、勝てない」と思って嘆息したという。日は、勝てない」と思って嘆息したという。日本軍の考えかたのなかには、どこかに、ボルネオはジャングルの島である。といった程度の知識しかなかったようである。ボルネオそのものを、未開発の国と見くだしていたのかもしれない。その意味では、スペイン人スパイたちのことをはじめから信用していないのと、どこか似ているかもしれない。

関心の用いかたに確固たる自信がないのであ る。たぶんそれは、僕自身がボルネオの人た 頼りなく、覚つかない。関心はあるのだが、 がってもそれは情報とはいえない。まことに 漠然と感じていることは感じていたが、まち 国人がいること、それも、種々様々の言葉を のとおなじである。ボルネオにたくさんの中 ちに寄せる「人間的情熱」が稀薄だからかも かないのである。また、マレーシャ人のこと ことだった。大本営のことを笑うわけにはい ことは、現地に行ってみてはじめてわかった しゃべり、風習も、生活様式もちがっている ついて知ることは、ほんとはなにも知らない ルネオに行ってみても、僕自身がボルネオに もっとも、戦後四十年ちかくたって僕がボ 原住民のことも、くわしくは知らない。

たまたまフレデリック・フォーサイスの話がでたついでに、僕の周囲の女性たちに、 がでたついでに、僕の周囲の女性たちに、 フォーサイスの小説はおもしろいですかと質 問すると、まず、「つまらない」という答えが かえってくる。フォーサイスはたいへんよく かえってくる。フォーサイスはたいへんよく これでもかと、ストーリーをくりひろげてく る。が、女性読者たちは、「所詮、方程式を読 んでいるようなもの」で、無味乾燥このうえ もないと、フォーサイスの小説をしりぞけて しまう。このあたりのニュアンスが微妙であ る。事実がいくら事実として入念に書きこま れていても、それは小説として興味をひきつ

とえばスパイ物で知られているケン・フォ の眼』はよく書かれたスパイ物だが、肝心の レットについても、おなじことが言える。『針 がしてくる。フォーサイスだけではなく、た 心なことが抜けているのではないかという気 さを事欠かぬはずなのに、最後で、ひとつ肝 まうことになってしまう。小説としての面白 は、フォーサイスのつまらなさをも認めてし サイスの面白味を認めながら、ある意味で い。そして僕自身もまた、ある面では、フォー は、そういう問題に答える要素はひとつもな になる。残念ながら、フォーサイスの小説に で彼女たちは、必要な情報を求めていること のであろうか」という情報である。その意味 う時にはどのように生きるであろうか」とか、 わざわざ、小説として読んでみる必要が失わ そのものであって、かえって味も素っ気もな 者であるために、フォーサイスの小説は事実 い。彼女たちは実益的だし、男性以上にはる るのか、といえば、かならずしもそうでもな ちがいわゆるロマンチックなものを好んでい 必要としている情報は、「自分ならば、こうい い小説にしか受けとれないのである。なにも かに現実的な好みや、性格や、心理をもって 在しえないのかもしれない。むろん、彼女た けないのである。情報は所詮、 れてしまうわけだ。というより、彼女たちが いる。つまり彼女たちは、より現実的な生活 「こういう時に、男は自分をどのように見る 情報でしか存 女性が登場してくると、一挙に、生彩を失ってしまうのである。スパイ物に新境地を開拓てしまうのである。スパイ物に新境地を開拓でして、古いままの女性、それも男性からみた古いタイプの女性しか描いていない。しいてあげれば、僕はウォーレン・アドラーの『サンチャゴから来たスパイ』を傑作のひとつにあげるが、厳密にいえば、三人の女性を描きわけていることに、アドラーの特色があることになる。本題にもどるが、情報そのものも、とになる。本題にもどるが、情報そのものも、とになる。本題にもどるが、情報そのものも、とになる。本題にもどるが、情報そのものも、とになる。本題にもどるが、情報そのものも、とからはまったく興味をもたれていないという厳然とした現実が残るのである。

情報のダイエットについてと言われたとき、僕は以上のようなことをまっさきに考えた。僕自身は、小説を書くということ、それも女性のことを作品のモチーフにしているので、とくにそのような考えかたというか、物のみかたが優先するのかもしれない。むろんのみかたが優先するのかもしれない。むろんのみかたが優先するのかもしれない。むろんのみかたが優先するのかもしれない。むろんのみかたが優先するのかもしれない。むろんのみかたが優先するのかもしれない。むろんのみかたが優先するのかもしれない。おろんのみかたが優先するのかもしれない。おろんのみかたが優先するのかもしれない。おろんのようなということを作品のようなということを作品のようなことを表している。

「美徳と愛とが融け合っているような魂が

大ろう! おりおりわたしには、愛するといだろう! おりおりわたしには、愛するということ、できるかぎり愛し、ますます愛するということをほかにして、はたして美徳といる……わたしにはときどき、悲しいかな、徳思われなくなる! あろうことか! きわめというものはただ愛にたいする抵抗だとしかというものはただ愛にたいする抵抗だとしかというものはただ愛にたいする抵抗だとしかというものはただ愛にたいする抵抗だとしかというものはただ愛にたいする抵抗だとしかというものはただ愛にたいする抵抗だとしかというものはただ愛にたいする抵抗だとしかというものはただ愛にたいする抵抗だとしかというものはただ愛にたいする、連切という。

二百字以内で書いてみよ」と命じている。 フランス語を現在学んでいる人たちにきくと、僕らが学生だったころよく読まれたヴァレリイ・ラルボオとか、ジュリアン・グリーンセ、アラン・フルニエなどが、なぜかまたは、この種の文章を理解することはたいへんは、この種の文章を理解することはたいへんにが手だったようである。率直に言って、女子学生にはすこし無理だったようである。男子学生にだしたら、もっと難かしく思えたにちがいない。

しとか、そうしたことが「二百字以内」では、とか、心の傾きとか、誘惑とか、幸福のまぼろとして、ここでは、徳(美徳)とか、愛とか、魂

こには、ダイエットではどうにもならないほ れたのである この世にはたくさんあることを、僕らは知ら ていて、僕を感心させずにはおかなかった。 ど、奥が深いものが隠されている。なにより の試験用紙が僕にそんなことを考えさせてく ねばならないのである。偶然みつけたひとつ たまたま、スパイのこと、油田王のこと、ス も、問題が問題自身の容量の大きさをしめし かなくてはならないのではないだろうか。こ さんあるのである。おそらくこの問題はヨー 問題に直面しなくてはならないケースもたく いたが、ダイエットだけて済まされぬことも パイ小説のことその他日常のことに題材をお ロッパの宗教史そのものを要領よく書いてい 必要だが、反面では、ダイエットぬきでじかに れていると僕は思った。情報のダイエットは の出題はひとつのみごとな実例をしめしてく 案を書ければいいのだが、それにしても、こ 女子学生には、二百字で要約できる範囲で答 い問題をなげかけてくるからである。日本の 何を考え、何を信仰していたかと、興味ぶか 思った。プロテスタントの敬虔な信者たちが まず書ききれないのではないだろうかと僕は





## ロミ山田さん

伏見康治さん

名古屋大学·大阪大学名誉教授/茅誠司部会 歌手 俳優/加藤芳郎部会

1 あるエッセイ類の複写。 『Barrel』『エナジー叢書』『エレキテル 案外に企業体が出しているPR誌『8』 「科学と実験」/政府PR誌『時の動き』 『中央公論』『Voice』『科学』『自然』 その他、友人が個人的な好意で、興味の 『ニューズ・ウィーク』『文芸春秋

1 ダウンクイズ」各局ニュース。 とは意味が違いますが) (最近読んだもので、日頃読んでいるもの 日本放送「モーニングジャンボ 「早春スケッチ」「徳川家康」「アップ ファッション雑誌。 『読売』『東京 『週刊新潮』『週刊文春 『積木くずし』『子供の上手な叱リ方』

## 松原秀一さん

慶応義塾大学文学部教授/国際交流研究部会

1 ギン、ベリカンの新刊はのぞいてみます。 レンチ・スタディーズ』『本』『学燈』 中央公論、講談社等の新書の新刊、ペン 特にきくのはありません。 殆んど見ません。 マイクロカセット・テープを愛用してい 装置を持っていません。 『イストワール』『ルシェルシュ』『フ 『日経』『ル・モンド・エブドマデール』

2 『ビブリオテーク・ドゥ・レコール・デ 交換し、選択のガイドにしています。 踏も心強いものです。同僚や友人と情報を しくなります。古書展や神田の若い人の雑 本当に若い人の実体を見ているのかと疑わ 生は本を読まないなどと言っている人々は の学生のアンケート等を見ると、現在の学 いるものを知ることに努めています。ゼミ の会話で、世代の異なる若い人々の読んで の読書ガイドを頼りに読んでいます。 ・シャン』等の書評、『イストワール』誌 ゼミの学生、月例読書会のメンバー等と

## 日頃、 よく目を通している情報媒体は?

2

"お手上げ" 書斎は足の踏み場もない

NC9

量の複写文献

日曜日朝の「政治討論」「日曜美術館」

見たいものを好みで選んでいます

ただ自分の読みたいもの、聞きたいもの、

各種委員会などの会合で渡される莫大な

○新聞、○雑誌、○その他、 0テレビ、

○ラジオ、○VTR、 0テープ

情報ダイエットは?









## 河合秀和さん

学習院大学法学部教授/小松左京部会

ニア』(英)、『ワシントン・ポスト』(米)、 『ル・モンド』(仏) 『朝日』『毎日』『読売』『ザ・ガーデ 『ザ・エコノミスト』(英)、『ニューヨ

ーク・リビュー・オブ・ブックス』 (米) 『タイムズ・リテラリー・サブラメント』

相撲とラグビー、囲碁。 ニュース、NHKの朝のホームドラマ、

車を運転している時だけ聞く。

2 上記英米の書評誌をよく読む。意識的に やっているのはそれだけ。後は、専門の仕

## 尾関通允さん

著述業 自由学園講師/茅誠司部会

ンケイ』「世界日報」 『日経』『朝日』『毎日』『読売』『サ 『週刊東洋経済』『週刊新潮』

財政、金融、国際経済、国民経済関係を

中心に。 「ニュース・レポート」(フジTV、六時、

朝六時三十分) 「コスモボリタン・アイ」(文化放送、

六時三十分

保存)で、雑誌はどんどん読み乗てに致し す。手許に残しているのは単行本(原則と ものは、思い切って棄てるようにしていま して全部保存)と新聞のスクラップ(長期 特に意識してはいませんが、用のすんだ

する記事や解説に重点を置き、それ以外は 現代の歴史形成にかかわりが大きいと判断 いわゆる「斜め」に読む方法をとります。 新聞記事はなるべく幅広く読みますが、

## 村上兵衛さん

作家/松本重治部会 国際交流研究部会

1 2 く百~二百誌は来るでしょうが、そのうち 外はすべて封を切らずに籠へ。月におそら とめて披見し、とくに良いと思ったもの以 披見するのは五~十誌程度です。 ものを含む)ですが、はじめてのものはつ メールの諸雑誌、レポート類(企業による いちばん沢山たまるのは、ダイレクト・ 「毎日」「サンケイ」「東京」 『文芸春秋』『中央公論』など十誌ほど。



## 坪内ミキ子さん

俳優/加藤芳郎部会

1 ショー」「お元気ですか土居まさるです」 まりなし。時々、『週刊新潮』『週刊文春』 「子供電話相談室」「土曜ワイド・ラジオ TBS朝の「サラリーマン・ニュース・ 「面白ゼミナール」「歴史への招待」 美容院で与えられた女性週刊誌。特に決 NHK「七時のニュース」「連想ゲーム」 『朝日』『読売』『東京』『報知』

2 少々的はずれな言い方ですが、「当たる ます。自分に必要な身近な情報しか吸収し も八掛、当たらぬも八掛」的な感覚でおり さそうです。 ませんので、特にダイエットする必要もな









## 宮本千晴さん

㈱砂漠に緑を/加藤秀俊部会

1

朝日

ありません。 ンパワー』 日曜日夜を除いて、ほとんど見る時間が 不特定です。 『カメラ毎日』『E・D・P』『グリー

さぼること) 等試行中です。 体験)、食餌療法(フリーになり、しかも 具体的に転地(転職)、運動(旅行等直接 仕事の主体性を回復するかにつきます。で、 組み立てられ、、責務、過剰が続いているこ 原因は生活内容がほとんど完全に他律的に さらに情報失調の累積が深刻な問題です とにあり、治療法はただただいかに生活や つまり強制的ダイエットのやりすぎです。 個人的には情報過多よりも、情報偏食、 まれに音楽番組を。

成する上で頼っている直接体験による基本 よリ巨視的に民族、人類レベルで考えると ユーター利用などいろいろあるでしょうが、 いぜんとして人間がその個々の世界観を形 ダイエット補助技術には整理学、コンピ

かという問題が、大変重要と思います。 構造を、いかにすれば豊かなものにできる

が大切なのじゃないでしょうか?

## 久米昭二さん

NHKディレクター/加藤芳郎部会

1 スポーツ新聞。 別になし。 ニュース、スポーツ中継 手当たり次第何んでも。 『文芸春秋』『週刊新潮

## 高見澤宏さん

ダーク・ダックス 歌手/国際交流研究部会

1

1

有機的なつながりが必要なわけです。 他のメンバーとの時間的、空間的、しかも はなりません。曲想といったものも含めて、 うのに非常に多くの作業が行なわれなくて 処理をいかにオリコウにするかを考える方 々の頭の中にあるデータバンクから、その す。ダイエット法を考えるより、データの した。つまり覚えない方が良いという事で ブットしない方が良いという結論に達しま ってからダイエットを考えるよりも、イン る量の限界は二百曲位といったところです。 ような我々の情報をすぐアウトプット出来 そこで、不必要なデータはたまってしま 三十二年の経験から考えると、どうも我 ソロの歌手と違って、我々の場合一曲歌 "芸術新潮』各週刊誌

## 黒川和哉さん

NHKディレクター/加藤芳郎部会

ンサタ」 目に入るすべての雑誌 『毎日』その他目に入るすべての新聞。 「朝のロータリー」「芸能ダイヤル」「キ

2 特になし。













放送キャスター/茅誠司部会

木元教子さん

当たリ次第。 『朝日』『サンケイ』『日経』その他手 1

ン』その他手当たり次第。 てエネルギーに関するもの、自己主張のは 特に個別的に挙げられませんが、主とし 『週刊朝日』『文芸春秋』『クロワッサ

の、その他、気になることについてのもの。 ニュース・ショウ」)、ドキュメントもの。 つきりしている小説、ノンフィクション。 定時ニュース、報道特番(例「ビッグ・ 主として労働問題、婦人問題に関するも

重要な課題となる前述の範疇の番組は、 特になし(ニュースは、車の中できく)

2 これからその方法を考えようとしていま んでおきたい。 アレンスを作り、コンピューターに入れこ すが……。分野別にして、自分なりのレフ 自分でVTRしてます。

### 村田 浩さん

日本原子力研究所顧問/茅誠司部会

『原産新聞』等。

『朝日』『日経』『日刊工業』『電気新

『週刊朝日』『文芸春秋』等。 『エネルギーレヴュウ』『原子力工業』

『科学技術要覧』「原子力ハンドブック」

レポート類。 NHKドキュメンタリー番組等、ドキュ 原子力学会誌、原研レポート、IAEA

2 ごく普通の方法です。

メンタリーもの。

国際問題毎に三分冊でファイル) ②小型手帳に要点、数字をメモする。 ①新聞切り抜き(エネルギー、科学技術

ダーク・ダックス 歌手/国際交流研究部会

1 ロ野球ニュース」 ほどザ・ワールド」「面白ゼミナール」「ブ ニュース。 雑学読本類、古代史もの。 「NC9」「海外ウィークリー」「なる 『フォーラム』『週刊ポスト』

2 TVのニュースが第一。雑誌はそれぞれ の見方の違いが面白い ソニー。 2

## 佐々木行さん

フリーライター/国際交流研究部会

高平哲郎さん

1 『オール読物』 『東京』『朝日』スポーツ新聞 『漫画アクション』『月刊ブレイボーイ』

主に喜劇映画。 映画、ニュース。 「大沢悠里ののんびリワイド」

主にモダン・ジャズ。 (特集コラム参照)

# 『南方特別留学生トウキョウ日記』秀英書房

## 高橋彰編訳

第二次大戦中、日本が解放・占領した東南アジアの諸地域から、やく二百名の東南アジアの諸地域から、やく二百名の東南アジアの諸地域から、やく二百名の大。いわゆる南方特別留学生である。 私は、以前から、この戦争中に、ということは、いわゆる軍国主義の日本に学んだ彼らが、戦後、すなわち民主主義にんだ留学生にくらべて、なにゆえに遙かんだ留学生にくらべて、なにゆえに遙かんだ留学生にくらべて、なにゆえに遙かんだ留学生にくらべて、なにゆえに遙かんが留学生にくらべて、なにゆえに遙かんだ留学生にくらべて、なにゆえに遙かいして持っているのか――に興味を持っていた。

学生の生活のみならず、戦時中の日本人 であらしまかできず、で明けまでかかっておくことができず、で明けまでかかっておくことができず、で明けまでかかっておくことができず、で明けまでかかっておくことができず、で明けまでかかっておくことができず、で明けまでかかっという



描かれている。

フィリッピンの歴史、文化(とりわける。筆者も、戦争に当って、米比軍に投る。筆者も、戦争に当って、米比軍に投る。筆者も、戦争に当って、米比軍に投で捕虜となり、日本軍による治安維持のための警察隊に転じ、その教官となったための警察隊に転じ、その教官となったのち、彼は来日している。日記のなかには、彼のカトリック信者としての美しいは、彼のカトリック信者としての美しいは、彼のカトリック信者としての美しいは、彼のカトリック信者としての美しいがあるところにある。

にもかかわらず、彼が日本人に学び、日本を理解したのは何だろうか。その核日本を理解したのは何だろうか。その核の方。彼は、日本で祖国の独立の感激をあっ。彼は、日本で祖国の独立の感激を味わい、そこにアジアのあることをはじめて知り、また、日本人が国家ないし社めて知り、また、日本人が国家ないし社が、

それは、おそらく彼の帰国後も、祖国への憶いとなって燃えつづけ、それにへの憶いとなって燃えつづけ、それによって日本への愛も褪めることがなかったのだと思われる。今日の留学生が、一たのだと思われる。今日の留学生が、一であるのとくらべて、あざやかな対照である。

際交流研究部会〉

20

0 1

年文庫

## 『わたしの茶の間

光文社

### 沢村貞子著

情、心意気にくらべ、現在の沢村さんが セイ集としては『--ウーンと考えこんでしまう」。「といって も」がまんの限界をこえることもある。 業婦人の場合も同じ」だが「特に女優は て――「両立のむずかしさはすべての職 でも、女優に関する十二章、結婚につい 当るフシがあり嬉しくなってしまう。 方ながら同じ道を歩んでいる私にも思い しての立場で書かれた個所は、はるか後 分が多く、何度もうなずきながら読んで めて描く『― 現代を、するどくそしてあたたかく見つ る古きよき時代の下町の生活、風俗、 が上がるだろうが、幼いお貞ちゃんが語 後味のいい文章に魅せられて、逆行して る著者のお人柄そのままに、 チャンスを得ていないが、画面で拝見す 大変」、時間的にも不規則で「夜半一時」 しまうようなところがある。特に女優と 「一ヶ月のロケーションときいては 「のどから手のでるほど欲しい役でも 『わたしの浅草』も読んでしまった。エッ 文は人なりとか。まだお目にかかる ときには暁方」、「さすが理解ある夫 -茶の間』には共鳴する部 -浅草』の方に軍配 さっぱりと

> をして失格してしまう。「妻をもつ男優が うらやましいと思わない女優妻はいな うらやましいと思わない女優妻はいな み苦労していらっしゃるんだと心強くな る。でも私が同じ女優の一人だからとい うことだけでなく、この本が最近のベス トセラーの三位に入っているということ は、万人の方の支持を受け共感をよんだ と考えていいと思う。

著者は「女優としても七十点、妻としても七十点」と謙遜しておっしゃっているが、私などは両方とも五十点とれればいい方だと半ばあきらめている。ただ、人間としてだけは五十点ではいけないと、この本を読んで改めて自分を戒めてと、この本を読んで改めて自分を戒めてと、この本を読んで改めて自分を戒めてと、この本を読んで改めて自分を戒めてもその小気味のいい文章で多くのエッセイをしたためていただきたいと待ち望むれである。

## 〈坪内ミキ子/俳優=加藤芳郎部会〉



FORUMS FORUM

### ま U ま P

東京大学名誉教授・(財)政策科学研究所顧問/21世紀フ ラム発起人

## ▽宙でものを考えられる

すが、昨年の春からは入院したり退院したり 「一昨年の秋からあまり良くなかったんで 人院なさったとうかがいましたが。

それで六月に目の手術をしたんですが、体調 からもう七カ月になりますが、ほとんど目が らないんです。だからその間、六月からです のかわりの役目をするコンタクトレンズが入 ね。いまだに、手術でとってしまった水晶体 が悪いせいもありまして眼底出血をしまして でやせだしましてね。加えて白内障なんです。 「体調全体が悪かったんです。非常な勢い -どちらがお悪かったのでしょうか。

るんですよ (笑い)」 ら、ボーッとしてバカみたいな生活をしてい 出しくらいなものです。一切読まないんだか 雑誌や本はもちろん、新聞でも読めるのは見 まっすぐ字を書くのが難しい。 すから、一番困るのはハサミです。それから きているので、あまり見えなくなっちゃった。 「左目です。片目になると距離感が狂いま ーどちらの目がお悪かったんですか。 右目も弱って

をうかがいました。 る午後におじゃまして、約一時間お話 お住まいの洋館があります。二月のあ な住宅街に、東畑精一先生が五十年来 中野駅のすぐ近くとは思えない静か いたしました。

練の結果です」 ――どのようなことを考えていらっしゃる

復ってこともあるし……あらゆることをね」 「何でもいいんです。昔に考えたことの反

## ▽『徒然草』を読んでみたい

をお読みになりたいですか。 読むのが一番楽しい。我々には、本を読むの なことといいますと、何がございますか。 が仕事のようなものでしたから」 「割合に楽しく過ごしてきたけれど、本を -目がご回復なさったら、どのような本 先生のこれまでの人生で、最も印象的

くは教科書で一、二ページ読んだくらいで全 本のものでも、『徒然草』ってありますね。ぼ 部読んだことがない。一度読んでみたいなあ んだことがあるのかね、と言われると、実に (笑い)。いろいろな本があるけれど、全部読 般的なものを読みたくなった。たとえば日 「あらゆる本を読みたい。専門を離れて、

――でも、たいへんお元気そうなので安心

でものを考えられるようになった。半年の修 とができなかったんですが、やっと最近、宙 ……。目が見えないということは、厄介なも まして、いま登り坂ではある。目の方も、二 んですよ。最初はものを読まないと考えるこ 月終わりにはコンタクトが入るだろうと 「昨年の十一月中頃から体調が回復してき

のですか。

読んでいない。『平家物語』も、『古事記』 読めるか読めないかは別問題としてね(笑 間と伊豆の川奈に行っていたんですが 行はあまり好まないし、行ってもあちこち訪 ねない。以前は、毎年、正月六、七日頃に仲 そうです。一度そういうものを読んでみたい。 「いや、もう、ぼくは無精者ですから。 - ご旅行などはいかがでしょうか。

の応接間へ来るのが、一番大きな散歩なんで らここ数年、電車に乗ったことがない。プラッ ぼくはゴルフはやらないけれど、仲間が面白 トホームに昇り降りするのがエラくてね。こ れも三、四年前から行かなくなった。ですか い人たちなので入っていたんです。でも、 の先生もおりましてね。みんなゴルフをやる。 「松本重治さんや、ジャーナリスト、学校 -どのようなお仲間ですか。

## ▽十二時間は床のなか

ますか。 -ところで、お孫さんのお話をうかがえ

校もコンクリートで土がないからうれしいん いる。マンションには庭がないし、道路も学 るんですが、男の子は、庭に穴を掘って遊んで です。近くに住んでいますのでよく遊びに来 大学入学、二番目はいま高校受験の準備中で、 番下は小学校の二年生。上の二人が女の子 「孫は内孫だけで三人です。一番上は今年

ことをお感じになりますか。 ――いまの子供たちについて、どういった

考えないですよ 視界が狭くなったね。だい たい最近は、用の無いときは十二時間床のな の年になったら、子供がどうのこうのなんて 「いや、もうそういう時期は過ぎたよ。こ

> たら九時に起きて……だいたい半分は目が覚 いんですが」 す。新聞を読むとか、何か楽しみがあればい めていますけれど、起きても仕方がないんで

事件なんて聞きあきたようなものばかりで。 ない。大問題なんでしょうけれども……」 まで同じニュースをやっている。そうかと まあ中川一郎氏が自殺したこと、これはたい いって、人殺しとか青少年の問題は聞きたく 大体、ニュース過多だと思います。朝から晩 した話です。おしいことをしたと思いますね。 「たいしたニュースはないね。ロッキード

## ▽十七年間に何ができるか

よって二十一世紀が決まるのであって、今日 年間ある。その十七年間に何ができるかに 目を迎えようとしていますが、最後に21世紀 と二十一世紀を結びつけてもどうしょうもな フォーラムについて一言お願いいたします。 世紀、二十一世紀というけれど、まだ十七 「ぼくはいつも思っているんですが、二十

なるわけですね。 -七年間をいかに過ごすかが、問題に

初めて二十一世紀が決まる。たとえば、人間 「そう。十七年間に何ができるかによって、

かにいる。夜八時に寝たら朝八時、九時に寝 を育てていかなければならない。それを飛ば ら、十三歳の時から、人格や能力・希望など が三十歳から本格的な活動を始めるとした して十三歳と三十歳を結びつけようとして も、何にもならない。その十七年間にどうい

最近、何か興味ある話題はございます

う人間をつくっていくかが問題なんです。そ

の考え方が少し弱い気がする

――いかにいい人材をつくるかということ

でしょうか。

-21世紀フォーラムの活動も今年で六年

とでしょう。むしろそのために、老人は努力 られるか……広い意味での教育問題というこ こないと、二十一世紀は寂しい世紀になって すからね。二十一世紀がどういう時代になる 前に、たいへんな努力をしてきた人ばかりで ぼくの孫の世代です。いまのたとえで言えば、 すばらしい二十一世紀になるにちがいない。 うな立派な人たちが二十一世紀を考えれば、 したいと思いますね」 かは、今後十七年間にどれだけの人材を育て 十三歳の子どもたちの中から人材が生まれて しかし、実際に二十一世紀に活躍する人間は、 しまう。いま活躍している人は、二、三十年 「21世紀フォーラムに参加なさっているよ

おいてください」とおっしゃる気さく な笑顔が、たいへん印象的でした。 四歳のお誕生日を迎えられたばかり。 「口だけは元気だと、皆さんに言って 東畑先生は、この二月二日に満八十

〈松葉千恵美〉

## FORUMS FORUM

### バギオのホテルで

天地総子



### ゴルフに再挑戦

ルで書いております。

今この原稿を、フィリピン・バギオのホテ

加藤芳郎部会

高原須美

臓病の人々が、五日程で完治するのです。し

見放され死を宣告された癌の患者さんや、腎

学も進歩した現在とはいいながらも、医師に事で神霊手術の取材に来たのです。科学も医

と申しますのは、雑誌『主婦と生活』の記

茅誠司部会



神的準備として茶の湯の勉強をはじめ、また、昨年を私の〝老後準備元年〟と名付け、精

ですから、全く嘘みたいな話ですが、しかした人が、帰りには軽い足どりで帰って行くのまた日本から自分の足で歩く事も出来ずに来かも不思議、手術中痛みも無く傷口も残らず、

### スイスの国際会議

去る一月二十七日から八日間、スイスで開かれた European Management Forum に招かれた。この Forum は、欧州の中堅企業経がれた。この Forum は、欧州の中堅企業経である。毎日の総会では、世界第一級の政治家、学者、実業家のパネル討議があり、会場からも多くの質疑が出る。また小集会も数多くもたれ、経営の在り方や新しい技術についての討論が行なわれる。

さてこの取材を終えて帰国すると、翌日はおって、原子力問題」を中心とした講演と、まぐその後和歌山県で政経文化懇話会の講師として「日本の資源と将来」の講演会で、このフーコさんが講師としてお話するんですが、大先輩を前にと考えると今から胸がドキです。

昨年は日中国交正常化十周年を記念して、中国政府より招請されました「天地総子と日中童謡の祭典」を大成功させて戴きました。また西武劇場では西鶴の「好色一代男」で花また西武劇場では西鶴の「好色一代男」で花また西武劇場では西鶴の「好色一代男」で花また西武劇場では西鶴の「好色」で、本語では、中国政府より招請されました。

年は尚一層多忙となりそうなのです。アニメ年は尚一層多忙となりそうなのです。アニメリTBSの大沢悠里さんと「のんびりワイよりTBSの大沢悠里さんと「のんびりワイド」、それに日本一小さなプロダクションでありますプロダクションフーコが製作する、中国全土をロケしながらのドキュメンタリーシリーズを始め、八月にはオ三回目の中国北京でのリサイタル「天地総子と日中童謡の祭典」を控え、中国語や歌の準備で今から大変なんです。そして秋には舞台の予定等々。

今年芸能生活二十三年を迎え、青春真只中のフーコさん、頑張ります。日本国内で、そのフーコさん、頑張ります。日本国内で、そのアーコさん、頑張ります。日本国内で、そのフーコさん、頑張ります。日本国内で、そ

後の準備にとりかかったのです。 後の準備にとりかかったのです。

今年はその二年目、老後準備一歩前進の年 です。そこで、仕事は出来る限りセーブし、 茶道具の展覧会をみたり茶の湯の本を読んだ り、さらに夏になったらやきものに挑戦しよ うかとか、仕事を離れた面で、欲深い日を送っ ています。ゴルフも、週に一、二回の練習に でいって余念がありません。といっても悲 しきかな、四十歳代後半の手習い! お茶も ゴルフも遅々として進歩せず、時には絶望に おちいっています。

エーブしている仕事の面では、自分の生き方ともからみ、訪れる高齢化社会での問題提起から先に進んで、老いの生き方の現実を捉起から先に進んで、老いの生き方の現実を捉起から大に進んで、老いの生き方の現実を捉起から大に進んで、老いの生き方の現実を捉起から大に進んで、老いの生き方の現実を捉起からた。 まる いっぱん 自分の生き コルフと同様の遅々たる歩みです。

た。

身体的準備として、十年以上クラブを握らな

かったゴルフに再挑戦しました。なぜ、老後

suffering に対してはるかに強い耐久力を 性と体制からみて、我々が考えているよりは の大勢を説いたが、特に興味があったのは、 いるように見える。 述べた。こういう観方は不幸にして定着して 前は言わないが皆さんよくお判りだろう、と をうまく操作している国が一国ある。その名 替交換比率の問題に関し、世界で為替交換率 にすぐれたものであったが、その中で彼は為 持っていることを強調した。彼の演説は大変 の観方であった。彼は、ソ連はその歴史と民族 ソ連の capability of suffering についての彼 初に演説した。そこで彼は世界の政治と経済 並び、Schmidt はその moderator として最 五カ国の総理大臣が壇上にパネリストとして 相)の演説だったと思う。この日の総会には イトは三日目の Hermut Schmidt(元西独首 Raymond Barre が議長であったが、ハイラ 今年は Heath に代わって元仏首相の

日本からは今まで何人かが総会や小集会で日本からは今まで何人かが総会や小集会でいた。こういう会議には、日本からもっと多くの若い経営者が出席されることが望ましい。日本に対する批判や誤解に対する説明は勿論必要だが、何よりも人と人との接触が一番大切だと思われるからである。

## FORUMS FORUM

### 新メンバー 紹介

## 久米昭二さん

NHKディレクター=加藤芳郎部会



(作家)の長男として鎌倉で生れる。 横浜国大附属小学校卒業。 横浜国大附属小学校卒業。 戦時中、湘南の名門、その頃は海軍兵学校、陸軍士官学校の予備校といわれていた湘南中学で学び、御多分にもれず空にあこがれ、グライダーの訓練に参加。当時は中学生としては珍しい「二級滑空士」の免状を取得。中年以上の方は記憶している方もおいででしょうが、レイテ島の斬り込み隊、高砂空艇隊のグライダー操縦士にされそうになったが、若過ぎるという事であやうく命びろい、一緒ぎるという事であやうく命びろい、一緒であという事であやうく命びろい、一緒であたい。

学対抗戦、慶早戦等々、ダンスブームに友人たちとダンス部創立。ダンスの六大在学中は社交ダンスのはやり始めで、戦後、慶応義塾大学に入学。

構、名をはせた! 乗り、学問そっちのけでダンス一途。当

昭和二年五月三十一日。父、久米正雄

NHK演芸課入社。

室」等、演芸番組の助手。 を」、森繁久彌さんのD・J「ラジオ喫煙 で」、森繁久彌さんのD・J「ラジオ喫煙

十年間演出を担当。 企画。昭和三十一年から四十一年まで、 をしてテレビ時代。「お笑い三人組」を

丁年。その後は、芸能番組の演出一筋に、三

会は、加藤芳郎先生と共に、「連想ゲーム」を担当。あと、一年半で定年をむかム」を担当。あと、一年半で定年をむか

第12回大来佐武郎部会

昭和58年2月1日

部会活動

報告

なるのだろうか。第十二回大来佐武郎部一九八三年は、いったいどの様な年に

演いただいた。 (朝日イブニングニュース社代表取締氏(朝日イブニングニュース社代表取締氏)に今年の国際政局についてご講

一、レーガンの『軌道修正講演要旨はつぎのとおり。

レーガンの軌道修正については、事前

た。のうという印象を多くの人に与えていろうという印象を多くの人に与えていり、いい方向に軌道修正をしてくれるだにいろいろな形でリークがなされてお

らない外交面だけで、軍事、財政、内政報告を見る限り、軌道修正はお金のかかところが、一般教書、予算教書、国防

もりでいるらしいという印象を得ていもりでいるらしいという印象を得ていてはそれほど大きな軌道修正はしないつ

②イスラエルの頭を抑えること、③米中とは、外交面では、①米ソ関係の打開、とって重要な年にレーガンがやるべきことって重要な年にレーガンがやるべきことが、手が出来を表している。



てほしいと思う。面では、財政赤字を減らす方向に努力し面では、財政赤字を減らす方向に努力し関係の安定、の三点だといえる。内政

二、アンドロポフの優先順位

た。 (僚と軍部に特権階級をつくってしまっ 文句を言う人には特権をばらまいて、官 変力を言う人には特権をばらまいて、官 でと軍部に特権階級をつくってしまっ でと軍部に特権とばらまいて、官 のと軍部に特権とは、問題解決

三、中ソと米中と

中ツ関係が、一九五〇年代の蜜月時代に戻るとか、一枚岩の状態になるとかい うことはほぼ考えられない。しかし、中 ツ双方がアメリカに対して、政治外交的 なカードとしての再接近、和解、状況の なカードとしての再接近、和解、状況の は、当然あり得るだろうと思う。

と裏があるように感じられる。表の部分

は、一様に考えるわけにはいかない。 では、レーガンの台湾政策を中心として、今のところかなりきしみがひどくなっている部分があるのではないだろうか。 米中の間には簡単にはいえないものがあるので、中ソと米中との関係についてあるので、中ソと米中との関係については、レーガンの台湾政策を中心として、

四、日本の対応と貢献

を上げるべきだといえる。 短期的には、日本は米国経済活性化の短期的には、日本は米国経済活性化の

中期的には、以下の三つを挙げる。① アジアの安定に寄与する道――アジアの 西団結を防ぐために、かなりの努力をす べきこと。②世界経済救済のために貢献 する道――IMFとBIS(国際決済銀 行)とサミットの組み合わせで、世界経済の危機を救済する道を見い出すため に、イニシアチブをとれるようなアイデ に、イニシアチブをとれるようなアイデ で、世界経済教済の拡大のため に貢献する道――袋小路に入った世界経 がをグローバリーに考え知恵を出し合う 済をグローバリーに考え知恵を出し合う 済をグローバリーに考え知恵を出し合う

(敬称略)でした。
(敬称略)でした。

FORUMS FORUM

### 21世紀フォ 1 ラ 4 /部会メンバ

### 発起人

加藤 加藤 内田 忠夫 芳郎 秀俊 誠司 事漫 長画家 東京大学教養学部教授 学習院大学法学部教授 本学士院会員 漫画家協会理 Н

東畑 中山伊知郎 精 (故人) (財)政策科学研究所顧問東京大学名誉教授

小松

左京

松本 向坊 重治 隆 理 前東京大学総長原子力委員会委員長代 (財)国際文化会館理事長

### 加 藤 秀俊部会

テーマ=日本の村の将来

神崎 喜田二郎 宣五 秀俊 日本観光文化研究所事務局長近畿日本ツーリスト(株) 学習院大学法学部教授 筑波大学教授

舛田 山形大学教授

国立民族学博物館教授

宮本 宮田 株砂漠に緑を 筑波大学助教授

米山 俊直 京都大学教養学部教授

### 加 藤芳郎部会

テーマ=日本のサーバイバル

天地 青空はるお 女優 テレビタレント 歌手

加藤 芳郎 事漫 長 家 漫画家協会理

青空うれし テレビタレント

岡江久美子 大和田 俳優 俳優

> 久米 川野 加 治 一宇 NHKアナウンサー NHKアナウンサー NHKディレクター

黒川 和哉 NHKデ 1 レクタ

小島 功 漫画家

砂川

啓介

俳優

鈴木 義司 漫画家 漫画集団所属

ふみ 俳優

坪内ミキ子

俳優

富田 純孝 NHKディレクター

中田 墓目 喜子 良 俳優 俳優

水沢 アキ 定知 俳優 NHKアナウンサー

三橋 達也 俳優

0 11 山田 歌手 俳優

渡辺 文雄

### 茅 誠 司部会

テーマ=明日のエネルギー

誠司 本学士院会員 本学士院会員 Н

有澤 生田 豊朗 廣巳 会長 日本学士院院長(社)日本原子力産業会議東京大学名誉教授

稲葉 秀三 済研究所所長(財)日本エネルギー経 経済評論家(財)産業研究所理事長

大島 内田 恵 和夫 忠夫 NHK解説委員 東京大学教養学部教授 (財)工業開発研究所所長

金森 通允 久雄 著述業 自由学園講師 ター理事長 (社)日本経済研究セン

木元 五代利矢子 教子 放送キャスタ

滝田

実

斎藤

志郎

日本経済新聞社アジア総局長

三枝佐枝子 評論家 所所論家 商品科学研究

高原須美子

富舘 孝夫 済研究所研究部長(財)日本エネルギ 1経

中村

貢

中村 貢 ス朝 社代表取締役社長

橋口 永井陽之助 收 東京工業大学教授 経済評論家

伏見 深海 康治 博明 教授

松根 宗 理事 (社)経済団体連合会常任大同特殊鋼相談役 名誉教授 名誉教授

浩

村田 日本原子力研究所顧問

## 小松左京部会

テーマ=大正文化研究

小松

左京

作家

中村 河合 秀和 隆英 学習院大学法学部教授 東京大学教養学部教授

## 大来佐武郎部会

テーマ=世界の中の日本

大来佐武郎 学外内 字長 外務省顧問 国際大学内外政策研究会会長

> 柳瀬 村上

睦男

上智大学学長

兵衛

村野

京一

(株)二十一世紀企画

松葉千恵美

(株)二十一世紀企画

江藤 淳 工学部教授 東京工業大学

北原 河合 秀雄 三良 百前 理事長 (財)国際開発センター 日貨店顧問的駐仏大使

篠原三代平 小林陽太郎 木田 富士ゼロックス(株)社長 成蹊大学経済学部教授 国立教育研究所所長

中根 堤 千枝 清二 類学民族学会副会長東京大学教授 国際人 (株)西友ストアー社長(株)西武百貨店会長

林 雄二郎 ス社代表取締役社長朝日イブニングニュー 理事長(財)未来工学研究所副

ロベー 松山 幸雄 れ・J・バロン 上智大学比較文化学科 朝日新聞社論説委員

## 松本重治部会

テーマ=二十一世紀におけ

る

村上

兵衛

作家

頭

筑波大学

中村 永井 松本 本間 川喜田二郎 道雄 長世 重 元 治 学名誉教授 東方学院院長 朝日新聞社客員論説委員 筑波大学教授 東京大学教養学部教授 (財)国際文化会館理事長 東方大

前田 武者小路公秀 文彦 当副学長 東京大学工学部教授 事 東京大学名誉教授(財)国際文化会館専務理

## 国際交流研究部会

理事長 アジア社会問題研究所 (株) 西武 佐賀 小林 石井 佐々木 遠山 高見澤 喜早 道夫 好子 和光 行 宏 哲 歌手 建築家 チェンバ ダーク・ダックス ダーク・ダックス ダーク・ダックス ダーク・ダックス п 奏 者 歌手 歌手 歌手 歌手

## FORUMS FORUM

高平 堤 哲郎 清二 フリーライター (株)西友ストアー社長(株)西武百貨店会長

富田 勲 演奏家

服部 克久 作·編曲家

三村 松原 ミルトン・し・ラドミルビッチ 忠良 秀一 画課長 日本国有鉄道資材局計 慶応義塾大学文学部教授

ネージャーンスクールビジネスマアメリカ公立アメリカ

山城 吉川 祥二 光 講山 師城組組

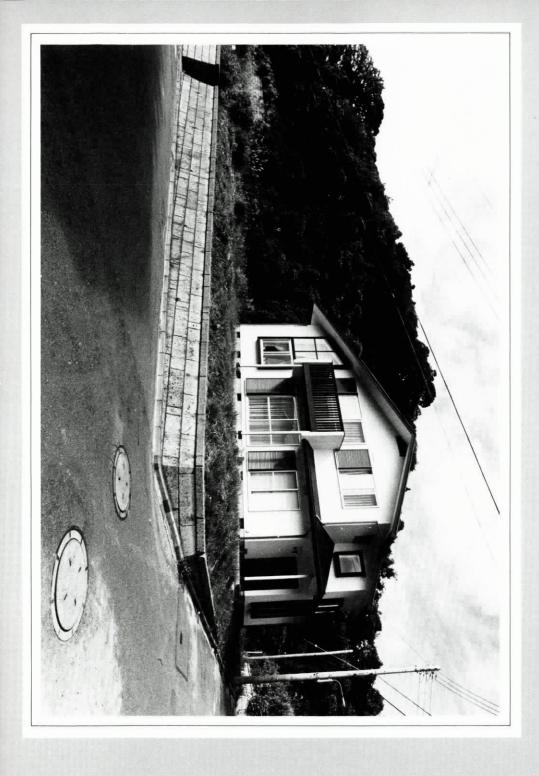
NHKモスクワ支局長

### 事 務局

依田 生田 笠井 田戸 章弘 豐朗 直 画部長 (株)取締役企 事長(財)政策科学研究所理 任研究員 (財)政策科学研究所主 済研究所所長(財)日本エネルギー

佐々木信也 宗室 スポーツ・ 裏千家家元 キャスタ

〈各部会とも五十音順〉



■21世紀フォーラム第16号■発行/1983年 3 月31日■発行人/笠井章弘■発行所/21世紀フォーラム事務局/東京都千代田区永田町 2 - 4 - 11/フレンドビル 6 階/㈱二十一世紀企画内/電話(03)508・2625■編集/21世紀フォーラム事務局■印刷/㈱有朋社